



ハードウェア ガイド HP Tablet PCシリーズ

製品番号 : 331734-291

2003年10月

このガイドでは、Tablet PCおよびキーボードのハードウェア機能を確認、使用、変更、および手入れする方法について説明します。また、Tablet PCを持ち運ぶ際に役立つ電力、ネットワーク、および環境の要件についても説明します。

© 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

SDロゴは商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。**本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。**本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

ハードウェア ガイド
HP Tablet PCシリーズ
初版 2003年10月
参照番号：TC1100/TR1105
製品番号：331734-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1 外部コンポーネント

ペンの各部	1-1
Tablet PCの各部	1-2
前面：ランプとBluetooth	1-2
前面：ペンで起動するボタン	1-3
右側面：電源スイッチと電源/スタンバイ ランプ	1-4
右側面：Windowsのセキュリティ ボタンと 表示切り替えボタン	1-5
右側面：[esc]、[tab]、およびQ Menu (Qメニュー) ボタン	1-6
右側面：ジョグ ダイアルとアンテナ	1-7
下側面	1-8
左側面：アタッチメント スロットとキーボード コネクタ	1-9
左側面：セキュリティ ロック ケーブル用スロット、 通気孔、およびアンテナ	1-10
表面：コネクタ	1-11
表面：ペン ホルダとLAN接続ランプ	1-12
表面：カード スロット、ボタン、 およびストラップ取り付け穴	1-13
裏面：アタッチメント機能とハードドライブ ベイ	1-14
裏面：バッテリー ベイ	1-15
裏面：メモリとミニPCIコンパートメント	1-16
裏面：ラベル	1-17
裏面：傾斜スタンドと固定パッド	1-18
Tablet PCのその他の標準コンポーネント	1-19
Documentation CD	1-19
コードとケーブル	1-20
アダプタとアクセサリ	1-21

Tablet PCキーボードの各部	1-22
前面：ランプとポインティング デバイス	1-22
前面：キー	1-23
前面：位置合わせ機能とセキュリティ	1-24
上部	1-25
裏面	1-26
キーボードのその他の標準コンポーネント	1-27
2 ペン、コマンド コントロール、およびキーボード	
ペン	2-1
ペンを使用した情報の入力	2-2
ペンの補正	2-4
ペンの設定	2-5
コマンド コントロール	2-6
コマンド コントロールの位置	2-6
コマンド コントロールのクイック リファレンス	2-7
コマンド コントロールの使用	2-8
コマンド コントロールの設定	2-14
オンスクリーン キーボード	2-17
Tablet PCキーボード	2-18
ポインティング デバイスの使用	2-19
テンキーの使用	2-20
[F11/F12]キーの使用	2-23
3 バッテリー パック	
バッテリー電源でのTablet PCの実行	3-1
バッテリー パックの交換	3-2
バッテリー パックの取り外し	3-2
バッテリー パックの装着	3-4
バッテリー パックの固定	3-6
バッテリー パック固定ネジの使用	3-6
バッテリー パック固定ネジの取り付け	3-7
バッテリー パックの充電	3-8
新しいバッテリー パックの充電	3-9
使用中のバッテリー パックの充電	3-9
バッテリー パックの充電の監視	3-9
正確なバッテリー残量の表示	3-9
画面上の充電情報の表示	3-10
バッテリー パックでの充電情報の表示	3-11

ローバッテリー状態の対処	3-12
ローバッテリー状態の識別	3-12
ローバッテリー状態の解決	3-13
スタンバイまたはハイバネーションからの復帰 または起動	3-15
バッテリー ゲージの調整	3-16
バッテリー ゲージの調整が必要な時	3-16
バッテリー ゲージの調整方法	3-16
バッテリー 節電の手順と設定	3-19
作業中の節電	3-19
省電力設定の選択	3-19
バッテリー パックの保管	3-20
使用済みのバッテリー パックの処理	3-21
電源に関する詳細情報の参照先	3-21

4 ドライブ

システムへのドライブの追加	4-1
ドライブに関する用語について	4-2
ドライブの種類に関する用語	4-2
ドライブ メディアに関する用語	4-3
ドライブの取り扱い上の注意	4-3
ドライブ メディアの挿入または取り出し	4-5
CDまたはDVDの挿入	4-5
CDまたはDVDの取り出し（電源使用時）	4-6
CDまたはDVDの取り出し（電源切断時）	4-7
フロッピーディスクの挿入	4-8
フロッピーディスクの取り出し	4-8
ドライブ メディアの使用	4-9
スタンバイおよびハイバネーションの防止	4-9
メディアの内容の表示	4-9
ドライブ メディアの取り扱い上の注意	4-10
ドライブ ソフトウェアに関する詳細情報の参照先	4-11

5 オーディオ

音量の調節	5-1
[ボリューム コントロール]アイコンの使用	5-1
Q Menu (Qメニュー) の使用	5-2
内蔵スピーカの使用	5-3
内蔵マイクの使用	5-4
オーディオ機器の接続	5-6
オーディオ コネクタの位置	5-6
オーディオアウト コネクタの使用	5-7
ヘッドセット コネクタの使用	5-7
マイク コネクタの使用	5-8
オーディオとビデオのソフトウェアに関する情報の参照先	5-8

6 内蔵モデム

モデムの接続	6-2
コネクタの選択	6-2
RJ-11コネクタへのモデムの接続	6-3
アダプタを使用したモデムの接続	6-4
国別情報の設定	6-5
地域設定の表示/追加	6-5
旅行先での接続に関する問題の解決	6-6
通信ソフトウェアの使用	6-8
ATコマンドに関する情報の参照先	6-9

7 ネットワーク接続

ネットワーク ケーブルの接続	7-2
ネットワーク接続のオフ/オンの切り替え	7-3
LAN接続ランプの使用	7-4
起動時のネットワークへのアクセス	7-5
起動時のNICを有効にする方法	7-5
[Network Service Boot]プロンプトへの応答	7-6
無線LANに関する情報の参照先	7-6

8 外付けデバイスの接続

標準デバイス	8-1
USBデバイス	8-2
Tablet PCキーボード	8-3
キーボードへのTablet PCの取り付け	8-3
Tablet PCとキーボードの調整	8-5
Tablet PCとキーボードの折りたたみ	8-6
Tablet PCとキーボードの持ち運び	8-7
キーボードからのTablet PCの取り外し	8-8
ケーブル ロック	8-10

9 追加のハードウェア オプション

アップグレードの取得	9-1
PCカードの使用	9-1
PCカードの選択	9-2
PCカードの設定	9-2
PCカードの挿入	9-3
PCカードの停止と取り出し	9-4
SDカードの使用	9-5
SDカードの設定	9-5
SDカードの挿入	9-6
SDカードの停止と取り出し	9-7
メモリの増設	9-8
メモリ情報の表示	9-8
メモリ モジュールの着脱	9-9

10 Tablet PCの手入れ、送付、持ち運び

ソフトウェアのメンテナンス	10-1
ハードウェアの保護	10-2
ケースの使用	10-3
ケースの取り付け	10-4
ケースの取り外し	10-5
ハードウェアの手入れ	10-6
画面の清掃	10-6
Tablet PCキーボードの清掃	10-7
ハードウェアの交換	10-8
システム ハードドライブの交換	10-8
ポインティング スティックのキャップの交換	10-13

Tablet PCを持ち運んだり荷物として送ったりする場合の準備	10-14
持ち運びの際の注意	10-14
持ち運びに関するチェックリスト	10-14
サポート情報	10-16

11 仕様

Tablet PCおよびTablet PCキーボードの本体寸法	11-1
Tablet PCの作業環境	11-1
Tablet PCの定格入力電源	11-2
モデムの仕様	11-2
環境に関する情報の参照先	11-3

索引

外部コンポーネント

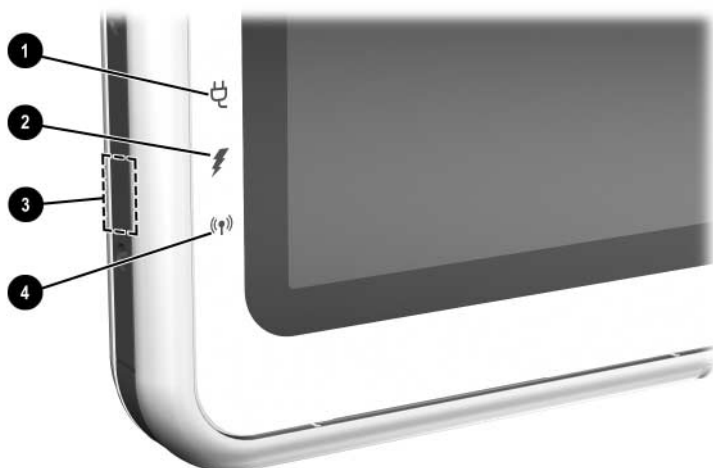
ペンの各部



名称	説明
① ペン先	ペン先が画面に触れているときまたは画面から 1.2 cm 以内の距離にあるときに、Tablet PC を操作します ペンで起動したボタンをタップするか、ボタン上にしばらく置くと、ボタンがアクティブになります
② ペン ボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します
③ ストラップ取り付け穴	Tablet PC の取り付け穴と結び付けて、ペンと Tablet PC をつなぐことができます

Tablet PCの各部

前面：ランプとBluetooth

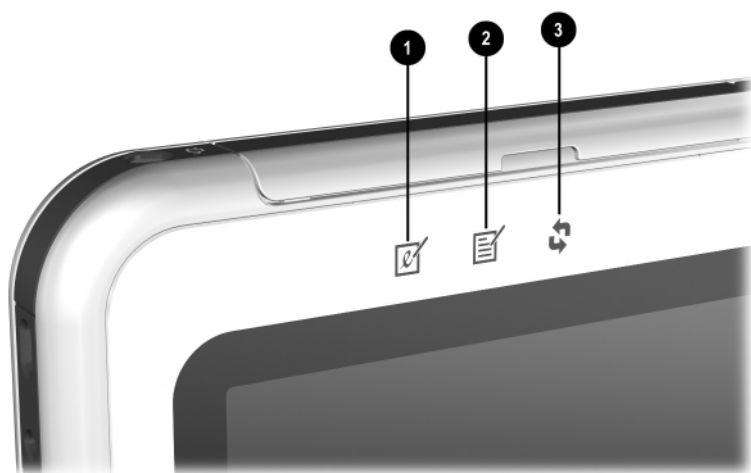


名称	説明
① ACアダプタ ランプ	点灯：ACアダプタからAC電源が供給されています
② バッテリ ランプ	点灯：バッテリ パックが充電中です 点滅：電源にバッテリ パックのみを使用している場合に、ローバッテリー状態になっています
③ Bluetoothアンテナ	Bluetooth*無線信号を送信します†
④ 無線アクセス ランプ	点灯：無線ミニPCIまたはBluetoothがオンになっています 消灯：無線ミニPCIまたはBluetoothがオフになっています

*モデルによってはBluetoothを使用できない場合があります。

†Bluetoothを使用する際に最適なパフォーマンスを得るため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

前面：ペンで起動するボタン



名称	説明
❶ Tablet PC入力パネル起動ボタン*	Windows®の実行中に、Microsoft® Tablet PC入力パネル アプリケーションを起動します。手書きパッドとテンキーが画面上に表示されます
❷ ジャーナル起動ボタン*	Windowsの実行中に、Microsoft ジャーナル アプリケーションを開いたり閉じたりします。このアプリケーションは手書き入力をサポートしています
❸ 回転ボタン*	画面を横置きまたは縦置きに切り替えます

*この表ではデフォルトの設定について説明しています。Tablet PC入力パネル起動ボタン、ジャーナル起動ボタン、および回転ボタンの機能の変更については、「[第2章 ペン、コマンドコントロール、およびキーボード](#)」を参照してください。

右側面：電源スイッチと電源/スタンバイ ランプ



名称	説明
① 電源スイッチ*	<p>Tablet PC の状態に応じて次のように機能します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 電源オフ：Tablet PCの電源が入ります ■ 電源オン：スタンバイを起動します* ■ スタンバイ：スタンバイから復帰します ■ ハイバネーション：ハイバネーションから復帰します* <p>システムが応答を停止し、Windows のシャットダウン手順を使用できない場合は、4秒間スライドさせたままにすると、Tablet PC の電源が切れます</p>
② 電源/スタンバイ ランプ	<p>点灯：Tablet PCの電源が入っています</p> <p>点滅：Tablet PCがスタンバイ状態です</p> <p>消灯：Tablet PCが電源オフまたはハイバネーション状態です</p>

*この表ではデフォルトの設定について説明しています。電源スイッチの機能の変更およびスタンバイとハイバネーションの使用方法については、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」を参照してください。

右側面：Windowsのセキュリティ ボタンと表示切り替えボタン



名称	説明
① Windowsのセキュリティ ボタン*	<p>ペン先やクリップの先端などでボタンを押すと、Tablet PCの状態に応じて次のように機能します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Windowsが開いているときは、[ctrl]+[alt]+[delete]コマンドを入力します† ■ セットアップ ユーティリティが開いているときは、リセットコマンドを入力します
② 表示切り替えボタン	<p>Windowsの実行中に、次のように外付けモニタの表示設定を切り替えます</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 内蔵のみ ■ 内蔵と外付け ■ 拡張デスクトップ

*この表ではデフォルトの設定について説明しています。Windowsセキュリティ ボタンの機能の変更については、「第2章 ペン、コマンド コントロール、およびキーボード」を参照してください。

†作業データとシステムを保護するため、画面上のテンキーの[Ctrl]、[Alt]、および[Del]キーを使用して、[ctrl]+[alt]+[delete]コマンドを入力することはできません。

右側面：[esc]、[tab]、および Q Menu（Qメニュー）ボタン



名称	説明
① [esc]ボタン*	Tablet PCの状態に応じて次のように機能します <ul style="list-style-type: none"> ■ Tablet PCが起動し、点滅するポインタが表示されているときは、セットアップユーティリティを起動します ■ Windowsが開いているときは、標準キーボードの[esc]キーと同様に機能します
② [tab]ボタン*	Windowsの実行中に、標準キーボードの[tab]キーと同様に機能します†
③ Q Menuボタン*	Windowsの実行中に、Q Menuを開いたり閉じたりします

*この表ではデフォルトの設定について説明しています。[esc]、[tab]、およびQ Menuボタンの機能の変更については、「第2章 ペン、コマンドコントロール、およびキーボード」を参照してください。

†[tab]ボタンを[F12]コマンドの代わりに使用して、起動中に[Network Service Boot]（ネットワーク サービス ブート）メッセージに応答することもできます。

右側面：ジョグ ダイヤルとアンテナ

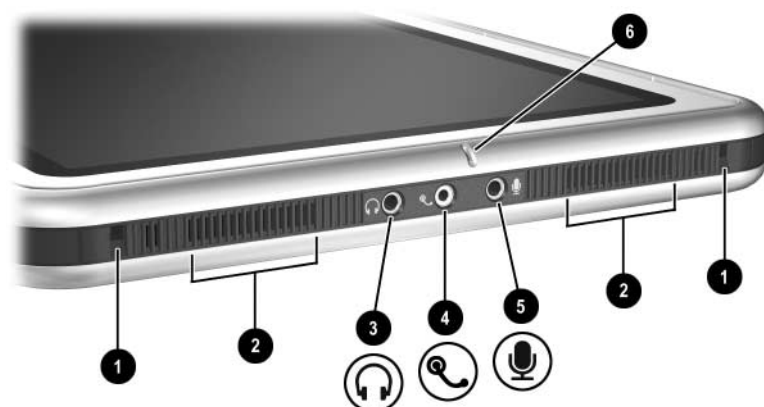


名称	説明
① ジョグ ダイヤル*	<p>標準キーボードの[enter]および上下矢印キーと同様に機能します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ コマンドを入力するときは、内側に押します ■ 上方向にスクロールするときは、上方向に回転させます ■ 下方向にスクロールするときは、下方向に回転させます
② アンテナ（Tablet PCの外側から見えません）	無線LAN信号を送受信します†

*この表ではデフォルトの設定について説明しています。ジョグ ダイヤルの回転機能の変更については、「第2章 ペン、コマンド コントロール、およびキーボード」を参照してください。

†最適なパフォーマンスを得るため、内蔵無線LANの使用中はアンテナの前に障害物を置かないでください。

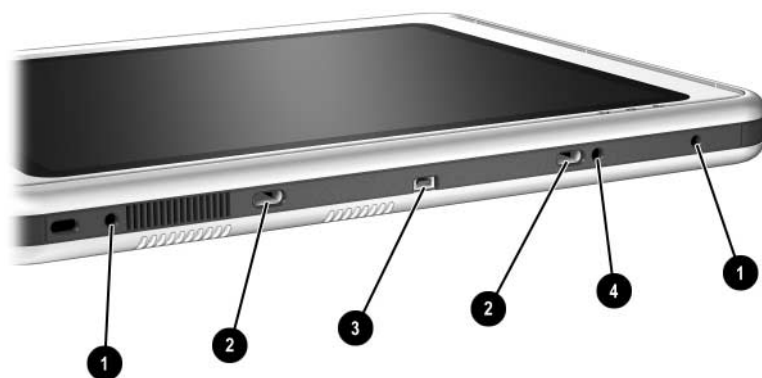
下側面



名称	説明
① ドッキング位置調整スロット (×2)	Tablet PC を別売の Tablet PC ドッキング ステーションに固定します
② スピーカ (×2)	ステレオ音声を出力します
③ オーディオアウト コネクタ	別売のステレオ ヘッドフォンまたは電源付きステレオ スピーカを接続します
④ ヘッドセット コネクタ	マイクとモノラル イヤフォン付きの携帯電話用ヘッドセットなど、別売のヘッドセットを接続します
⑤ マイク コネクタ	別売のモノラルまたはステレオ マイクを接続します
⑥ マイク	モノラル音声を入力します*

*最適な音質を必要とする音声認識ソフトウェアまたはその他のソフトウェアを使用している場合は、別売の外付けマイクまたはヘッドセットを使用してください。

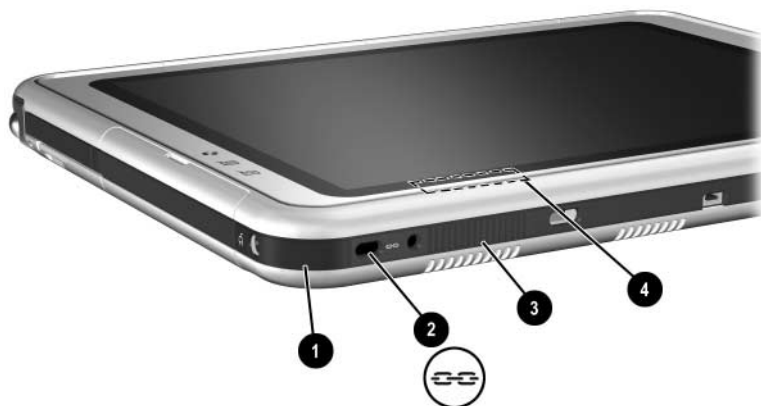
左側面：アタッチメント スロットとキーボード コネクタ



名称	説明
① スクリーン プロテクタ スロット (×2)	Tablet PCに接続したスクリーン プロテクタ*を固定します
② ユニバーサル アタッチメント スロット (×2)	ケース、スクリーン プロテクタ*、またはアタッチメント (Tablet PCキーボードなど) を固定します
③ キーボード コネクタ	Tablet PCキーボードを接続します
④ 位置調整キー スロット	位置調整キーを差し込み、アタッチメントを正しい向きに取り付けます。たとえば、Tablet PCにTablet PCキーボードを取り付けるときに、キーボードの位置調整キーをこの位置調整キー スロットを合わせると、キーボードをTablet PCに正しく取り付けることができます

*スクリーン プロテクタは、別売のTablet PCドッキング ステーションに付属しています。

左側面：セキュリティ ロック ケーブル用スロット、 通気孔、およびアンテナ

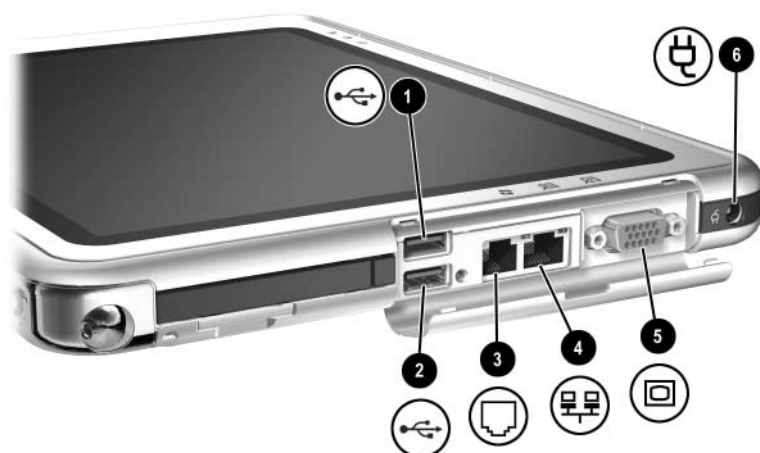


名称	説明
❶ IrDA高速赤外線ポート	Tablet PC と他の赤外線装置との間で、赤外線によるデータの送受信を行います
❷ セキュリティ ロック ケーブル用スロット	別売のセキュリティ ケーブルを接続します
❸ 通気孔	Tablet PC 内部の温度が上がりすぎないように空気を通します <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">△</div> <div> <p>注意: Tablet PCの温度が上がりすぎると、システムが予期しないタイミングで停止する場合があります。通気孔はふさがないように注意してください。隣にプリンタを置いたり、枕や毛布のように柔らかい物の上で Tablet PC を使用したりするのは、空気の流れを妨げる原因となりますのでお止めください</p> </div> </div>
❹ アンテナ* (Tablet PCの外側からは見えません)	無線LAN信号を送受信します†

*Tablet PCには2つのアンテナがあります。もう1つのアンテナはTablet PCの右側面にあります。

†最適なパフォーマンスを得るため、内蔵無線LANの使用中はアンテナの前に障害物を置かないでください。

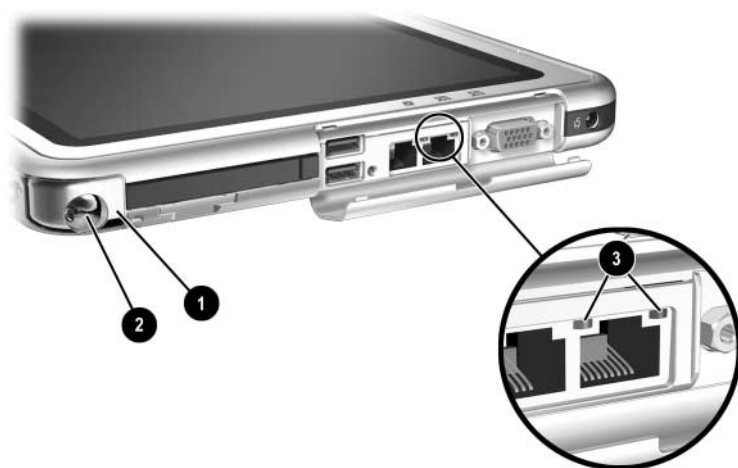
表面：コネクタ



名称	説明
① USBコネクタ	別売のUSB 2.0または1.1対応デバイスを接続します*
② 外付けマルチベイ コネクタ	別売のUSB 2.0または1.1対応デバイスを接続します*
③ RJ-11電話コネクタ	モデム ケーブルを接続します
④ RJ-45ネットワーク コネクタ	Ethernetネットワーク ケーブルを接続します
⑤ 外付けモニタ コネクタ	別売のVGA外付けモニタまたはプロジェクタを接続 します
⑥ AC電源コネクタ	ACアダプタか別売のDCケーブル、自動車用DCアダ プタ、またはカー アダプタ/チャージャを接続します

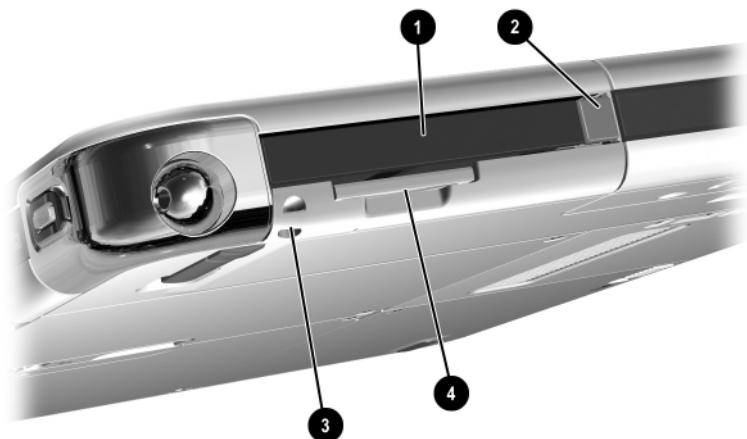
*別売の外付けマルチベイをUSB コネクタに接続する場合は、外付けマルチベイを外部電源にも接続する必要があります。外付けマルチベイを外付けマルチベイ コネクタに接続する場合は、外付けマルチベイを外部電源に接続する必要はありません。

表面：ペンホルダーとLAN接続ランプ



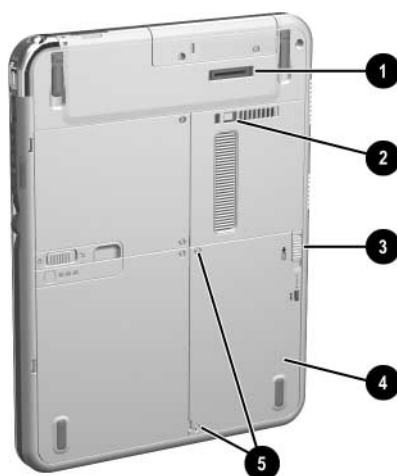
名称	説明
① ペンホルダー（ペン②を挿入した状態が示されています）	ペンを収納します
③ LAN接続ランプ（×2）	<p>2つのランプが消灯：Tablet PCがLANに接続されていません</p> <p>2つのランプが点灯：Tablet PCが100 MbpsのLANに接続されています</p> <p>緑のランプが点灯、黄色のランプが消灯：Tablet PCが10 MbpsのLANに接続されています</p>

表面：カード スロット、ボタン、 およびストラップ取り付け穴



名称	説明
❶ PCカード スロット	別売のType IまたはType IIの32ビット (CardBus) PCカード、または16ビットPCカードを使用できます
❷ PCカード イジェクト ボタン	別売のPCカードをPCカード スロットから取り出します
❸ ストラップ取り付け穴	ペンのストラップ取り付け穴と結び付けて、ペンとTablet PCをつなぐことができます
❹ SD (Secure Digital) カード スロット	別売のSDカードを挿入します

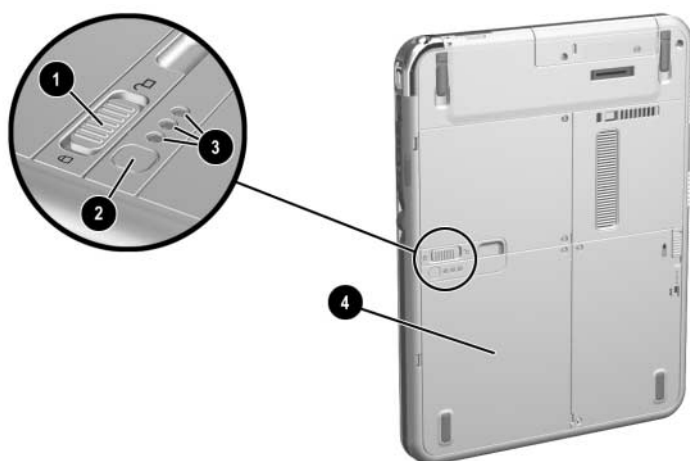
裏面：アタッチメント機能とハードドライブ ベイ



名称	説明
① ドッキング コネクタ	Tablet PC を別売のドッキング ステーションに接続します
② ドッキング ラッチ用スロット	別売のドッキング ステーションのドッキング ラッチを差し込み、Tablet PCをドッキング ステーションに固定します
③ アタッチメント リリース スイッチ	ケース、スクリーン プロテクタ*、別売のTablet PCキーボードなどのアタッチメントをTablet PCのユニバーサル アタッチメント スロットから取り外すときに使用します
④ ハードドライブ ベイ	システム ハードドライブを装着します
⑤ ハードドライブ ベイ固定ネジ (×2)	ハードドライブ ベイ カバーをTablet PCに固定します

*スクリーン プロテクタは、別売のTablet PCドッキング ステーションに付属しています。

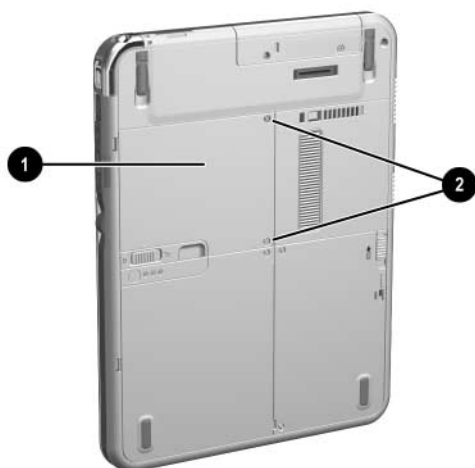
裏面：バッテリー ベイ



名称	説明
① バッテリー パック リリース ラッチ	バッテリー パックをバッテリー ベイから取り外すときに使用します
② バッテリー クイック チェック ボタン (バッテリー パック*用)	バッテリー パックのバッテリー残量を示すバッテリー クイック チェック ランプ (下の項目を参照) を有効にします
③ バッテリー クイック チェック ランプ (×3) (バッテリー パック*用)	点灯: 各ランプはバッテリーの充電状態を表します。たとえば、3つのランプがすべて点灯している場合、バッテリー パックは完全に充電されています 点滅: 1つのランプだけが点滅しているときは、バッテリー パックの残量が完全充電時の5パーセント未満であることを示します
④ バッテリー ベイ	バッテリー パックを装着します。また、バッテリー パック固定ネジが1本含まれます*

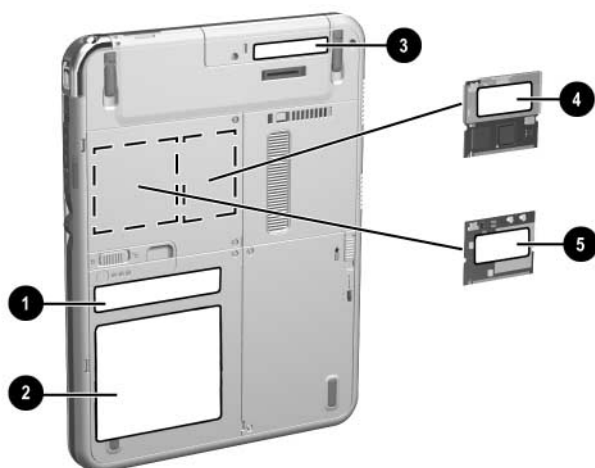
*この図は、バッテリー パックがバッテリー ベイに装着された状態を示しています。バッテリー パックはTablet PCに付属していますが、あらかじめ装着されていません。バッテリー パックの装着方法と盗難防止用のバッテリー パック固定ネジの使用方法については、「[第3章 バッテリー パック](#)」を参照してください。

裏面：メモリとミニPCIコンパートメント



名称	説明
① メモリとミニPCI (Peripheral Component Interconnect) コンパートメント (Tablet PC の外側からは見えません)	<p>PC133 メモリ モジュール用のメモリ スロットが1基あります</p> <p>無線ボードなど、別売のミニPCIボードも装着できます (ミニPCIボードは一部のTablet PCモデルに付属しています)</p> <p>△ 注意: Tablet PCでのミニPCIデバイスの不正な使用は、FCC (連邦通信委員会) によって禁止されています。サポートされていないミニPCIデバイスを取り付けるとTablet PCが正しく動作せず、警告メッセージが表示されることがあります。正しく動作させるには、サポートされていないデバイスを取り外してください。お使いのミニPCIデバイスに関する警告メッセージが表示された場合は、HPのサポート窓口までご連絡ください</p>
② メモリとミニPCIコンパートメント用固定ネジ (×2)	メモリおよびミニPCIコンパートメント カバーをTablet PCに固定します

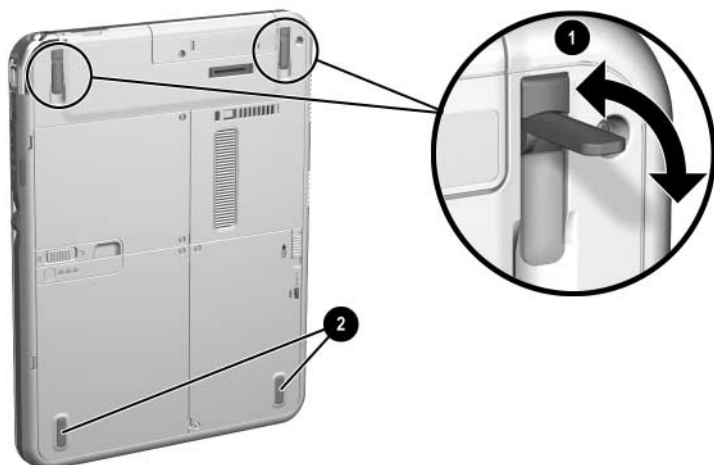
裏面：ラベル



名称	説明
① Microsoft Certificate of Authenticityラベル (バッテリー ペイの内側)	プロダクト キーが記載されています この番号は、オペレーティング システムを更新 または修復するときに必要になる場合があります
② システム ラベル	Tablet PCの品質保証規定が記載されています
③ 製品識別ラベル	Tablet PCのシリアル番号と Tablet PC の元のコン フィギュレーションを説明するコードが記載 されています。サポート窓口に問い合わせると きに必要です
④ モデム認定/認証ラベル	各国でのモデムの認定/認証マークや番号の一覧 が記載されています*
⑤ 無線認定/認証ラベル (ミニPCI無線デバイス用)	各国での無線デバイスの認定/認証マークや番号 の一覧が記載されています*

*国外で使用するときにこの情報が必要になる場合があります。

裏面：傾斜スタンドと固定パッド



名称	説明
① 傾斜スタンド (×2)	Tablet PCを縦置きにして単体のタブレットとして使用するときは、適切な角度で手書きおよび表示を行うために、Tablet PCを傾斜させることができます
② 固定パッド (×2)	Tablet PCを単体のタブレットとして平らな場所に置くときに、Tablet PCを固定します

Tablet PCのその他の標準コンポーネント

Tablet PCの付属品は、地域によって、またはTablet PCのハードウェア構成によって異なります。以下の図と表では、ほとんどのモデルのTablet PCに標準で付属している外部コンポーネントについて説明します。

ただし、補足マニュアル、補足CD、Tablet PCや別売のキーボードに付属のケース、PCカードやドライブなどの別売のデバイスについては、ここには記載していません。システム ハードドライブは、ハードドライブ ベイにあらかじめ装着されています。

Documentation CD

以下のCDが付属しています。

- Documentation Library CD（ドキュメンテーション ライブラリCD）：Tablet PC 製品のマニュアルの他に、モデム、ネットワーク、安全、および規定に関する情報が含まれています。

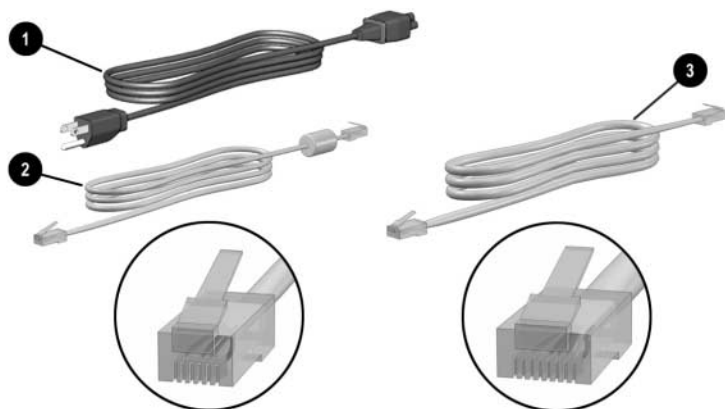
Documentation Library CDの使用方法については、Tablet PCに付属の『スタートアップ ガイド』を参照してください。



- 無線LAN関連のDocumentation Library CD：Tablet PCで利用できる無線デバイスに関するマニュアルが含まれています。
- Bluetooth関連のDocumentation Library CD：Bluetooth無線接続に関するガイドおよびソフトウェアが含まれています。



お使いのTablet PCの実際の構成によって、無線デバイスに関する情報が異なる場合があります。

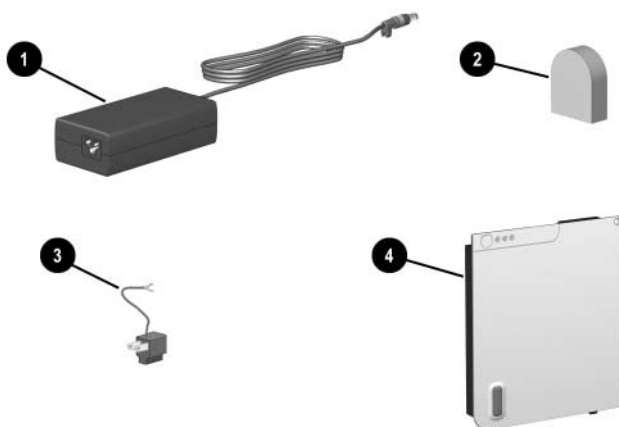
コードとケーブル



名称	説明
① 電源コード*	ACアダプタとACコンセントを接続します
② モデム ケーブル	<p>モデムとRJ-11電話コネクタまたは各国仕様のモデムアダプタを接続します</p> <p> モデム ケーブルの両端には、6 ピンのRJ-11 電話コネクタが付いています</p>
③ ネットワーク ケーブル	<p>Tablet PC とRJ-45 (Ethernetネットワーク) コネクタを接続します (ネットワーク ケーブルはネットワークモデルにのみ付属しています)</p> <p> ネットワーク ケーブルの両端には、8 ピンのRJ-45ネットワーク コネクタが付いています</p>

*電源コードは国によって外観が異なります。

アダプタとアクセサリ



名称	説明
① ACアダプタ*	AC電源をDC電源に変換します
② 各国仕様のモデム アダプタ (地域別に、モデム モデル用に必要な場合にのみ同梱されています。日本向けモデルには同梱されていません)	RJ-11 以外の電話コネクタにモデム ケーブルを接続するときに使用します
③ コンセント用アダプタ (日本国内専用)	ACアダプタを2極アース付きのコンセントに接続するときに使用します
④ バッテリー パック	Tablet PC を外部電源に接続していないときに、Tablet PC の電源として使用します

*ACアダプタは国によって外観が異なります。Tablet PCには、Tablet PCに付属するACアダプタまたはHPが提供する交換用ACアダプタだけを使用してください。

Tablet PCキーボードの各部

ここでは、Tablet PC専用キーボードのハードウェア コンポーネントについて、英語レイアウトのキーボードの図で説明します。

- キーボードの取り外し、取り付け、および調整については、「[第8章 外付けデバイスの接続](#)」を参照してください。
- キーボードの使用については、「[第2章 ペン、コマンド コントロール、およびキーボード](#)」を参照してください。

前面：ランプとポインティング デバイス



名称	説明
① Num Lockランプ	点灯：テンキーが有効になっています
② Caps Lockランプ	点灯：Caps Lockが有効になっています
③ ポインティング スティック	ポインタを移動したり、画面上のアイテムを選択および実行したりします
④ 左右のポインティング スティック ボタン	外付けマウスの左右のボタンと同様に機能します

前面：キー



名称	説明
① ファンクション キー (× 11)	システムおよびアプリケーションのタスクを実行します。たとえば、Windows など、多くのアプリケーションでは、[F1]を押すとヘルプ ファイルが開きます ■ [F11]機能を入力するには、[F11/F12]を押します ■ [F12]機能を入力するには、[Fn]+[F11/F12]を押します
② [Fn]	他のキーと組み合わせて使用して、システム タスクを実行します。たとえば、[Fn]+[num lk]を押すと、テンキーが有効になります
③ テンキー (× 15) *	外付けテンキーのキーと同様に使用できます
④ Windows ロゴ キー	Windows の[スタート]メニューを表示します
⑤ アプリケーション キー	ポインタが指しているアイテムのショートカットメニューを表示します

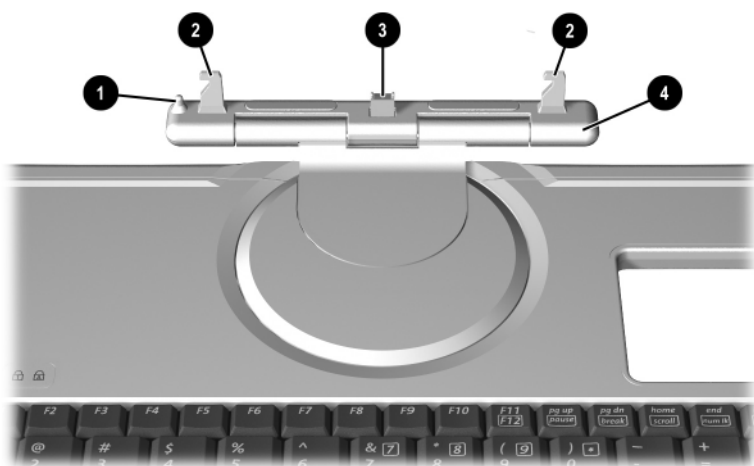
*テンキーの使用方法について詳しくは、「[第2章 ペン、コマンド コントロール、およびキーボード](#)」を参照してください。

前面：位置合わせ機能とセキュリティ



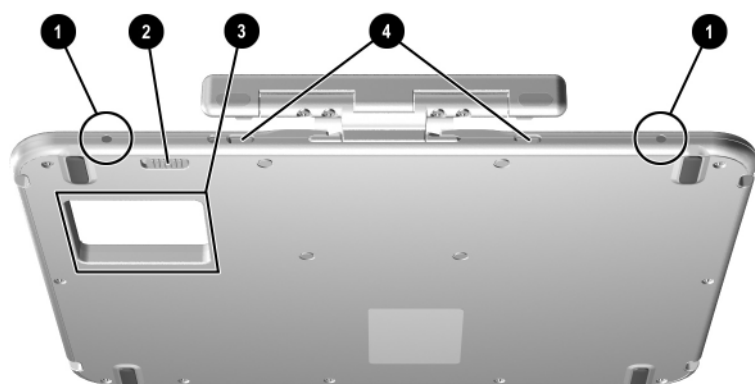
名称	説明
① 回転ディスク	キーボードを取り付けている Tablet PC を回転させます
② ドッキング位置調整溝（×4）	Tablet PC とキーボードに別売のドッキングステーションを取り付けるときに使用します
③ キーボードラッチ	<p>Tablet PC とキーボードを閉じているときに、Tablet PC をキーボードに固定します</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 右にスライドさせると、Tablet PC がキーボードにロックされます ■ 左にスライドさせると、キーボードから Tablet PC を解除します

上部



名称	説明
① 位置調整キー	Tablet PCの位置調整キー スロットに挿入して、キーボードを確実に固定します。たとえば、キーボードをTablet PCに取り付けるときに、この位置調整キーとTablet PCの位置調整キー スロットを合わせると、Tablet PCとキーボードを正しい位置に取り付けることができます
② キーボードフック (×2)	Tablet PCをキーボードに固定します
③ キーボードコネクタ	Tablet PCをキーボードに接続します
④ 傾斜調整	キーボードに接続しているTablet PCの傾きを前後に調整します

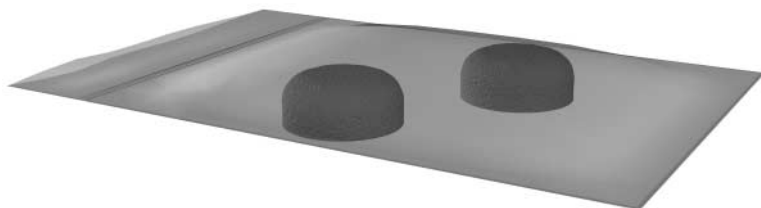
裏面



名称	説明
① スクリーン プロテクタ スロット (×2)	スクリーン プロテクタ*をキーボードに固定します
② アタッチメント リリース スイッチ	ケース、スクリーン プロテクタ*、Tablet PCなどのアタッチメントをキーボードから取り外すときに使用します
③ ドッキング コネクタ パススルー	Tablet PCにキーボードを取り付けているときに、Tablet PCを別売のドッキング ステーションに接続する場合に使用します
④ ユニバーサル アタッチメント スロット (×2)	ケース、スクリーン プロテクタ*、またはTablet PCをキーボードに固定するときに使用します

*スクリーン プロテクタは、別売のTablet PCドッキング ステーションに付属しています。

キーボードのその他の標準コンポーネント



名称	説明
ポインティング スティックのスペア キャップ (×2)	古くなったポインティング スティックの キャップの交換用です

ペン、コマンド コントロール、および キーボード

Tablet PC では、音声（英語版でのみサポート）、ペン、コマンド コントロール、オンスクリーン キーボード、Tablet PC キーボード、または外付け USB キーボードを使用して、情報を入力したり、情報にアクセスしたりできます。別売の外付けマウスは、Tablet PC の USB コネクタ、別売のドッキング ステーション、または一部の外付け USB キーボードに接続できます。

この章では、ペン、コマンド コントロール、オンスクリーン キーボード、および Tablet PC キーボードの使い方について説明します。

ペン

ジャーナルや Tablet PC 入力パネルなどのペン固有アプリケーション、Microsoft Office アプリケーション、その他のほとんどの Windows アプリケーションおよびユーティリティでペンを使用できます。ペンを使って画面に入力した情報は、ファイルに保存したり、検索したりすることができます。また、ほとんどの Windows アプリケーションで共有できます。

- オペレーティング システムでのペンの使用に関する基本情報については、Tablet PC に付属の Windows XP のマニュアルを参照してください。

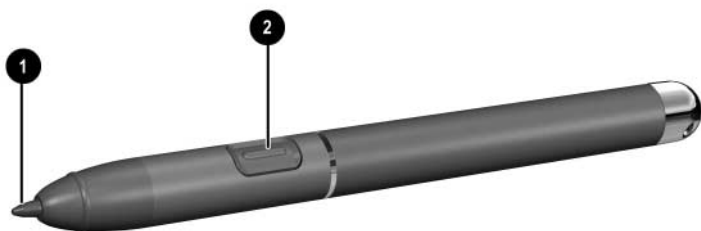
- Tablet PCシステムでのペンの使い方を詳しく説明するオンスクリーンチュートリアルにアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. Windows エクスプローラを開きます。Windows エクスプローラを[スタート]ボタンから開くには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]の順に選択します。
2. Windows エクスプローラで、[マイ コンピュータ]→[ローカル ディスク (C:)]→[WINDOWS]→[Help]→[latute.hta]の順に選択します。

ペンを使用した情報の入力

ペン先とペン ボタンの位置

ペンの先❶が画面から1.2 cm以内の距離にあるときに、ペンでTablet PCを操作できます。ペン ボタン❷は、外付けマウスの右ボタンと同様に機能します。



ペン先とペン ボタンの位置

ペンの持ち方

ペンは、一般的なペンまたは鉛筆と同じように持ちます。誤ってペン ボタンを押すことのない位置でペンを握ります。

ペンの動きを観察するときは、ペンの先ではなく、ポインタに注目します。

ペンを使用したマウス クリックの実行

外付けマウスの左ボタンを使用したときと同じように画面上のアイテムを選択するには、次の操作を行います。

» ペンの先でアイテムをタップします。

外付けマウスの左ボタンを使用したときと同じように画面上のアイテムをダブルクリックするには、次の操作を行います。

» ペンの先でアイテムを2回タップします。

外付けマウスの右ボタンを使用したときと同じようにアイテムを選択するには、次の操作を行います。

» ペン ボタンを押したまま、ペンの先でアイテムをタップします。

ペンを使用したその他の操作の実行

マウス クリックと同様に使用するだけでなく、ペンを次の作業に使用することもできます。

- ポインタの位置を表示するには、ペンの先で画面に触れないで、Tablet PCの画面上の任意の場所にペンの先を置きます。
- 画面上のアイテムに関連するメニュー オプションを表示するには、ペンの先で画面をタップします。
- ペンを使って文字を入力するには、ペンの先で画面に書き込みます。
- ペンで起動するボタンを押すには、ペンの先でボタンをタップします。

圧力感知機能

Tablet PCのペンには圧力感知機能が搭載されています。これにより、ペンを操作するときの筆圧によってさまざまな太さの線を書くことができます。

ペンの補正

ペンは、デフォルトの補正またはユーザが設定した補正によって機能します。ただし、ユーザの手書きとマウス操作の動きに合わせた補正を行ってからペンを使用することを強くお勧めします。補正によって、すべてのユーザ（特に左利きのユーザ）にとってペンのパフォーマンスが最適化されます。

ペンを補正するには、以下の手順で操作します。

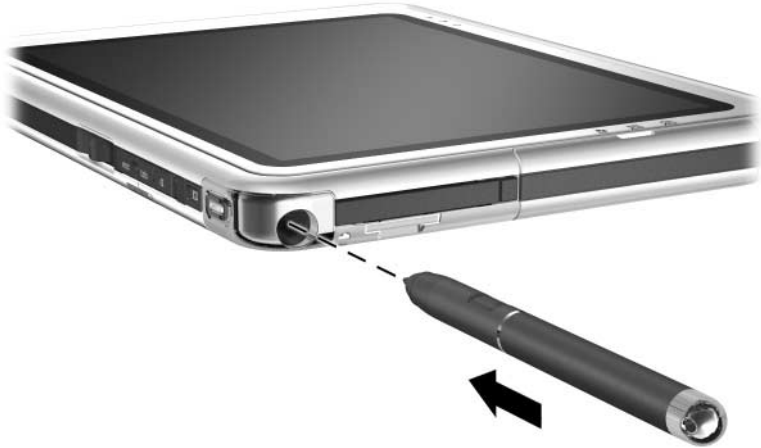
1. [スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]アイコン→[Tabletとペンの設定]ウィンドウ→[設定]タブの順に選択します。
2. [調整]ボタンを選択します。
3. 画面の指示に従って操作します。
 - ❑ 各補正マーカの真中でペンをタップします。補正マーカはプラス記号（+）で画面に表示されます。
 - ❑ 縦向きと横向きの両方で使用できるように、ペンを補正してください。



[Tabletとペンの設定]ウィンドウの右上隅にある[?]ボタンを選択して、設定を選択すると、設定に関する情報を表示できます。定義、説明、または手順が表示されます。

ペン ホルダの使用

使用していないペンを保護するには、Tablet PCのペン ホルダに先端からペンを挿入します。



ペン ホルダへのペンの挿入

ペンの設定

ペンの設定は、オペレーティング システムの[Tabletとペンの設定]ウィンドウで行います。設定には、手書き認識と右利きまたは左利きのユーザーのオンスクリーン メニューの位置を最適化する設定が含まれます。ペンの設定にアクセスするには、次の操作を行います。

» [スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]アイコン→[Tabletとペンの設定]ウィンドウ→[ペン オプション]タブの順に選択します。

[Tabletとペンの設定]ウィンドウで設定する内容は、ペンとTablet PCに固有のものです。

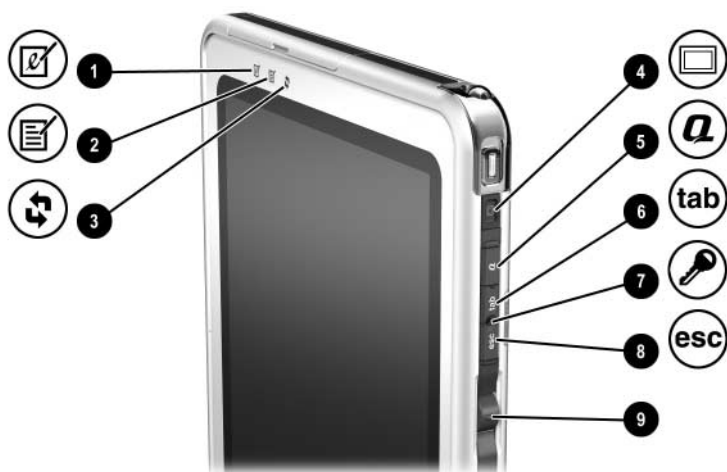
システムのポインティング デバイスに適用される、ポインタの速度、クリックの速度、マウスの軌跡などのポインティング デバイス設定は、[マウスのプロパティ]ウィンドウで設定します。手順については、この章の「Tablet PCキーボード」にある「[ポインティング デバイスの設定](#)」を参照してください。

コマンド コントロール

外付けキーボードを取り付けずにTablet PCを使用するときに、9つのコマンド コントロールを使用すると、通常はキーボードのキーで入力するコマンドを入力できます。コマンド コントロールは、オンスクリーンキーボードまたは外付けキーボードの使用中でも使用できます。

コマンド コントロールの位置

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ❶ Tablet PC入力パネル起動ボタン | ❹ 表示切り替えボタン |
| ❷ ジャーナル起動ボタン | ❺ Q Menu (Qメニュー) ボタン |
| ❸ 回転ボタン | ❻ [tab]ボタン |
| | ❼ Windowsのセキュリティ ボタン |
| | ❽ [esc]ボタン |
| | ❾ ジョグ ダイヤル |



コマンド コントロールの位置

コマンド コントロールのクイック リファレンス

各コマンド コントロールのデフォルトの設定と起動方法について、次の表で説明します。

- ペンで起動するボタンを起動するには、ペンの先でボタンをタップします。
- 手動ボタンを起動するには、ボタンを押して離します。

ボタン	デフォルトの機能	起動方法
Tablet PC入力 パネル 起動 ボタン*	Tablet PC入力パネル アプリケーションを起動 および終了します。このアプリケーションでは 手書きパッドとオンスクリーン キーボードを 使用できます	ペン
ジャーナル起動 ボタン*	ジャーナルアプリケーションを起動および終 了します	ペン
回転ボタン*	画像を横向きまたは縦向きに切り替えます	ペン
表示切り替え ボタン	Windowsの実行中に、外付けモニタの表示設定 を切り替えます ■ 内蔵のみ ■ 内蔵および外付け ■ 拡張デスクトップ	手動
Q Menuボタン*	Q Menu (Qメニュー) を開き、閉じます	手動
[tab]ボタン*	標準キーボードの[tab]と同様に機能します	手動
Windowsの セキュリティ ボタン*	Windowsの実行中に、標準キーボードの[ctrl]+ [alt]+[delete]コマンドと同様に機能します セットアップ ユーティリティでは、一部のコン ピュータに装備されているリセット ボタンと 同様に機能します	手動
[esc]ボタン*	Tablet PCの起動中に、セットアップ ユーティ リティを起動します Windowsの実行中に、標準キーボードの[esc]と 同様に機能します	手動
ジョグ ダイアル*	コマンドを入力したり、画像を上下にスクロー ルしたりします	手動

*これらのコントロールは、プログラム可能です。手順については、この章の「[コマンド コントロールの設定](#)」を参照してください。

コマンド コントロールの使用

Tablet PC入力パネル起動ボタン

Tablet PCでWindowsを実行しているときにペン先でTablet PC入力パネル起動ボタンをタップして、Tablet PC入力パネル アプリケーションを起動します。Tablet PC入力パネル アプリケーションの画面には、キーボードが表示されます。また、手書きをサポートする書き込みパッドも表示できます。

作業データとシステムを保護するため、オンスクリーン キーボードの[Ctrl]、[Alt]、および[Del]キーを使用しても、[ctrl]+[alt]+[delete]コマンドを入力できないようになっています。[ctrl]+[alt]+[delete]コマンドを入力するには、ペン先またはクリップの先端などでTablet PCのWindowsのセキュリティ ボタンを押します。

Tablet PC入力パネル アプリケーションの使用について詳しくは、アプリケーションのヘルプ ファイル、この章の「[オンスクリーン キーボード](#)」、またはオンスクリーン チュートリアルを参照してください。チュートリアルにアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. Windowsエクスプローラを開きます。Windowsエクスプローラを[スタート]ボタンから開くには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]の順に選択します。
2. Windowsエクスプローラで、[マイ コンピュータ]→[ローカル ディスク (C:)]→[WINDOWS]→[Help]→[latute.hta]の順に選択します。

ジャーナル起動ボタン

ペンの先でジャーナル起動ボタンをタップすると、ジャーナル アプリケーションが起動します。ジャーナル アプリケーションは、Microsoft Outlookのジャーナル機能とは別の手書きプログラムです。

ジャーナル アプリケーションの使用について詳しくは、アプリケーションのヘルプ ファイルまたはオンスクリーン チュートリアルを参照してください。チュートリアルにアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. Windowsエクスプローラを開きます。Windowsエクスプローラを[スタート]ボタンから開くには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]の順に選択します。
2. Windowsエクスプローラで、[マイ コンピュータ]→[ローカル ディスク (C:)]→[WINDOWS]→[Help]→[latute.hta]の順に選択します。

回転ボタン

Tablet PCでWindowsが実行されているときにペン先で回転ボタンをタップして、画面上の画像を90度回転させます。たとえば、画像が横向きの場合は、回転ボタンをタップして、画像を縦向きに回転させます。

表示切り替えボタン

表示切り替えボタンを押して、Tablet PCと別売の外付けモニタの表示設定を調整します。

- Windows の実行中に表示切り替えボタンを押すと、外付けモニタの表示設定が次の順に切り替わります。
 - ☐ 内蔵のみ
 - ☐ 内蔵および外付け
 - ☐ 拡張デスクトップ

Q Menu (Qメニュー) ボタン

Windowsを実行しているときにQ Menuボタンを手動で押すと、Q Menuを開くまたは閉じることができます。Q Menuを使用すると、次のようなプログラム可能な作業または目的の項目にすぐにアクセスできます。

- 音量や画面の輝度などのシステム コントロール
- 標準キーボードの[print screen]キーと同様に機能する[画面ショット]などのキー シミュレーション
- ドライブ、ネットワーク、またはインターネット上のアプリケーション、ファイル、またはフォルダ

ペンまたはキーボードを使用しないでQ Menuからアイテムを選択するには、Q Menuボタンを押してQ Menuを表示し、目的のアイテムが強調表示されるまでジョグ ダイアルを上下に回転させて、ジョグ ダイアルを内側に押します。

Q Menuの使用について詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェアガイド』の「Q Menuとデスクトップ ビデオ プロフィール」を参照してください。

[tab]ボタン

[tab]ボタンを手動で押すと、標準キーボードの[tab]キーを押したときと同様に[tab] コマンドを入力できます。[tab]ボタンは、オンスクリーンキーボードまたは外付けキーボードを使用しているかどうかに関わらず使用できます。

[tab]コマンドの機能は、アプリケーションによって異なります。たとえば、Microsoft Wordで[tab]コマンドを使用するとインデントが実行され、Microsoft Excelではポインタが隣接するセルに移動されます。

[tab]ボタンは、オンスクリーン キーボードまたは外付けキーボードのキー入力と組み合わせて使用できます。たとえば、どちらかのキーボードの[alt]キーを押したまま[tab]ボタンを押すと、開いているすべてのアプリケーションの一覧を表示して、どれかのアプリケーションを選択することができます。

Windowsのセキュリティ ボタン

ペン先またはクリップの先端でWindowsのセキュリティ ボタンを押して、**[ctrl]+[alt]+[delete]**コマンド（Windowsの場合）またはリセット コマンド（セットアップユーティリティの場合）を入力します。オンスクリーン キーボードの**[Ctrl]**、**[Alt]**、および**[Del]**キーを使用して、**[ctrl]+[alt]+[delete]**コマンドを入力することはできません。

[ctrl]+[alt]+[delete]コマンド

Tablet PCでWindowsを実行しているときにWindowsのセキュリティ ボタンを押すと、作業データが画面から消去され、**[Windows セキュリティ]** ウィンドウが表示されます。このウィンドウでTablet PCをロック、ログオフ、またはシャットダウンできます。また、スタンバイまたはハイバネーションを起動したり、タスク マネージャを開いたりすることもできます。

- **[Ctrl]+[Alt]+[Delete]**ウィンドウの**[シャットダウン]**オプションを選択すると、システムが応答しなくなった場合にTablet PCを安全にシャットダウンできます。
- **[タスク マネージャ]**を選択すると、開いているすべてのアプリケーションの状態が表示され、応答しなくなったアプリケーションを閉じることができます。

[Windows セキュリティ] ウィンドウで**[シャットダウン]**を選択してもシステムが応答しない状態が続く場合は、電源スイッチをスライドさせたまま4秒間待ちます。シャットダウン手順について詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」を参照してください。Windows以外のアプリケーションで**[ctrl]+[alt]+[delete]**コマンドを使用する方法については、アプリケーションのマニュアルを参照してください。

リセット コマンド

セットアップ ユーティリティを起動している場合、[Windows セキュリティ] ボタンは一部のコンピュータに装備されているリセット ボタンと同様に機能します。Tablet PC をリセットすると、Tablet PC は再起動され、保存していない情報はすべて失われます。

システムが応答しなくなったときに、リセット機能を使用して機能を復元することができます。セットアップ ユーティリティ（非Windows ユーティリティ）については、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「セットアップ ユーティリティおよびサポート ユーティリティ」を参照してください。

[esc] ボタン

[esc] ボタンを手動で押すと、セットアップ ユーティリティを起動したり、標準キーボードの[esc] キーと同様に[esc] ボタンを使用したりできます。

セットアップ ユーティリティ機能

Tablet PC の起動中は、HP ロゴが表示されて画面の右上隅でカーソルが点滅します。この間に[esc] ボタンを押すと、セットアップ ユーティリティが起動します。セットアップ ユーティリティについては、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「セットアップ ユーティリティおよびサポート ユーティリティ」を参照してください。

[esc] キー機能

Tablet PC がオンのときに[esc] ボタンを押すと、標準キーボードの[esc] キーを押したときと同様に[esc] コマンドを入力できます。[esc] ボタンは、オンスクリーン キーボードまたは外付けキーボードを使用しているかどうかに関わらず使用できます。

[esc] コマンドの機能は、アプリケーションによって異なります。[esc] は、通常、モードやルーチンの終了、または機能の取り消しに使用されます。

[esc] ボタンは、オンスクリーン キーボードまたは外付けキーボードのキー入力と組み合わせて使用できます。たとえば、どちらかのキーボードの[ctrl]キーを押したまま[esc]ボタンを押すと、Windowsの[スタート]メニューが表示されます。

ジョグ ダイヤル

ジョグ ダイヤルを押してコマンドを入力したり、回転させて画像を上下にスクロールしたりします。

■ 内側に押すと、標準キーボードの[enter]キーと同様の操作ができます。

■ 上下に回転させて、画像を上下にスクロールします。

ジョグ ダイヤルのデフォルトの設定では、標準キーボードの上下矢印キーと同様に1行ずつスクロールします。標準キーボードの[page up]および[page down]キーと同様に1ページずつ、またはマウス ホイールと同様に3行ずつスクロールするようにジョグ ダイヤルを設定できます。スクロール以外の機能も設定できます。詳しくは、次の「[コマンド コントロールの設定](#)」を参照してください。

コマンド コントロールの設定

表示切り替えボタンとジョグ ダイアルの[enter]機能を除くすべてのコマンド コントロールは、アプリケーションを起動する、キーの組み合わせを再現する、またはプリセットされているシステム機能を実行するようにカスタマイズできます。

それぞれの設定可能なコマンド コントロールを、4つの設定に割り当てることができます。各設定は次の4つのビューのどれかに適用されます。

- 縦長-プライマリ
- 縦長-セカンダリ
- 横長-プライマリ
- 横長-セカンダリ

コマンド コントロールの設定は、[Tabletとペンの設定]ウィンドウで行います。設定する前に、ビューを選択する必要があります。ビューを選択すると、[Tabletとペンの設定]ウィンドウの[ボタンの場所]ペインに各ビューのサンプルが表示されます。

4つのビューの詳細がわからない場合は、コマンド コントロールを設定する前に、次の「[ビューの選択](#)」を参照してください。

ビューの選択

[縦長-プライマリ]表示および[縦長-セカンダリ]表示では、画像は縦向きに表示されます。[横長-プライマリ]表示および[横長-セカンダリ]表示では、画像は横向きに表示されます。

- 縦向き表示は、Tablet PCをハンドヘルドとして使用するときに最適です。
- 横向き表示は、画像を別売の外付けモニタまたはプロジェクタに表示するときに最適です。

プライマリ表示（縦長-プライマリおよび横長-プライマリ）では、画像は時計回りに縦向きと横向きが切り替わります。セカンダリ表示（縦長-セカンダリおよび横長-セカンダリ）では、画像は反時計回りに縦向きと横向きが切り替わります。

- 左利きのユーザには、セカンダリ表示のほうが使いやすくなります。
- 内蔵無線の使用中にセカンダリ表示を使用しないことをお勧めします。Tablet PCでセカンダリ表示を使用するときのTablet PC、外付けデバイス、およびユーザのいる位置は、アンテナの妨げになる場合があります。

Tablet PCを縦向きにして画面に向かうと、アンテナ（Tablet PCの外側から見えません）はTablet PCの右側と左側（上の隅）になります。

システムの表示を[縦長-プライマリ]、[横長-プライマリ]、[縦長-セカンダリ]、または[横長-セカンダリ]に切り替えるには、以下の手順で操作します。

1. Q Menu（Qメニュー） ボタンを押します。
2. Q Menuから表示を選択します（選択した表示に切り替わります）。

Q Menuのアイテムの追加または削除を含む、Q Menuの使用について詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「Q Menu とデスクトップ ビデオプロフィール」を参照してください。

設定の割り当てまたは変更

プログラム可能なコマンド コントロールの機能を割り当てるまたは変更するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]アイコン→[Tabletとペンの設定]ウィンドウ→[Tabletのボタン]タブの順に選択します。
2. [ボタンの設定]フィールドで、設定を使用する表示を選択します ([ボタンの場所]パネルに表示が示されます)。
3. [Tabletのボタン]ドロップダウン リストで、割り当て先のボタンを選択します。
 - ❑ ジョグ ダイアルを上回転させる機能を割り当てるまたは変更するには、[上へ]を選択します。
 - ❑ ジョグ ダイアルを下回転させる機能を割り当てるまたは変更するには、[下へ]を選択します。
4. [変更]ボタンを選択します ([ボタンの動作]ダイアログ ボックスが開きます)。
5. [ボタンの動作]ダイアログ ボックスで、設定を選択します。設定を保存するには、[OK]または[適用]ボタンを選択します。

すべてのコマンド コントロールをデフォルトの設定に戻す方法

すべてのコマンド コントロールの設定をデフォルトの設定に戻すには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]アイコン→[Tabletとペンの設定]ウィンドウ→[Tabletのボタン]タブの順に選択します。
2. [ボタンの設定]フィールドで、すべてのコマンド コントロールをデフォルトの設定に戻す表示を選択します。
3. [リセット]ボタンを選択します (すべてのコマンド コントロールは、現在選択されている向きでのみデフォルトの設定に戻されます)。
4. [適用]ボタン→[OK]ボタンの順に選択します。

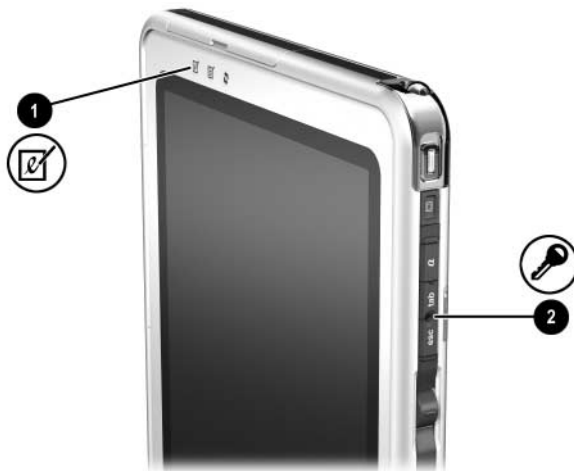
オンスクリーン キーボード

Tablet PC入力パネルアプリケーションでは、画面上にキーボードが表示されます。このオンスクリーン キーボードは、外付けキーボードと同じように機能します。

Tablet PC入力パネルアプリケーションを起動するには、ペンでTablet PC入力パネル起動ボタン①をタップします。

- 入力するには、キーをタップします。
- 最上列に表示されるキーを数字キーまたはファンクション キーに切り替えるには、[Func]をタップします。
- [ctrl]+[alt]+[delete]コマンドを入力するには、ペン先またはクリップの先端などでTablet PCのWindowsのセキュリティ ボタン②を押します。作業データとシステムを保護するため、オンスクリーン キーボードの[Ctrl]、[Alt]、および[Del]キーを使用しても、[ctrl]+[alt]+[delete]コマンドを入力できないようになっています。

Tablet PC入力パネルアプリケーションの使用について詳しくは、この章の「コマンド コントロールの使用」の「[Tablet PC入力パネル起動ボタン](#)」を参照してください。



Tablet PC入力パネル起動ボタンとWindowsのセキュリティ ボタンの位置

Tablet PCキーボード

Tablet PC専用キーボードは、厚みはTablet PCよりも薄いですが、長さと幅はTablet PCと同じです。

Tablet PCにキーボードを取り付けた場合、Tablet PCをキーボードの面に合わせて折りたたんで持ち運んだり、画面を傾けてノートブック コンピュータのディスプレイのように使用したりすることができます。

この章では、キーボードのポインティング デバイスとテンキーについて説明します。

- 他のキーボード コンポーネントの位置については、「[第1章 外部コンポーネント](#)」を参照してください。
- キーボードの取り付け、取り外し、および位置決めについては、「[第8章 外付けデバイスの接続](#)」を参照してください。



Tablet PCとTablet PCキーボードをノートブック
コンピュータのように使用する場合

ポインティング デバイスの使用

移動と選択

ポインタを移動するには、ポインティング スティック①を移動したい方向に向かって押しつけます。ポインタの速度を変えるには、ポインティング スティックを傾けるときの力を調節します（下に押し力ではありません）。ポインティング スティックを離れた後にポインタが移動し続ける場合、数秒待つとポインタは停止します。

ポインティング スティックの左ボタン②と右ボタン③は、外付けマウスの左右のボタンと同様に機能します。

ポインティング スティックのキャップをキーボードに付属の新しいキャップに交換する方法については、「[第10章 Tablet PCの手入れ、送付、持ち運び](#)」を参照してください。



ポインティング デバイスの位置

ポインティング デバイスの設定

ポインタの速度、クリックの速度、マウスの軌跡、およびその他のポインティング デバイス設定は、オペレーティング システムの[マウスのプロパティ]ウィンドウで設定できます。[マウスのプロパティ]にアクセスするには、[スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]アイコン→[マウス]アイコンの順に選択します。

設定に関する情報を表示するには、ウィンドウの右上隅にある[?]アイコンを選択して、説明を表示させたい設定を選択します。設定値を選択するには、画面の指示に従って操作し、[OK]ボタンを選択します。

[マウスのプロパティ]の設定は、ペン、別売のマウス、および別売の Tablet PC キーボード上のポインティング デバイスを含む、システムの任意のポインティング デバイスに適用されます。

テンキーの使用

Tablet PC キーボードには、外付けテンキーのキーと同様に使用できる15のキーがあります。テンキーを有効にすると、これらの15のキーは、キーの右上隅のアイコンで示されている機能をそれぞれ実行します。テンキー機能をオンにしても、そのキーの通常の機能は使用できます。



テンキーの位置（英語キーボードの例）

テンキーのオン/オフの切り替え

テンキーをオンまたはオフにするには、キーボードの[Fn]+[num lk]①を押します。

- テンキーがオンのときに、[Fn]+[num lk]①を押してテンキーをオフにします。Num Lockランプ②が消灯します。
- テンキーがオフのときに、[Fn]+[num lk]①を押してテンキーをオンにします。Num Lockランプ②が点灯します。



[Fn]キー、[num lk]キー、およびNum Lockランプの位置

標準機能とテンキー機能の切り替え

[Fn]キー①と[shift]キー②を使用して、テンキーの機能を通常のキーボード機能またはテンキー機能に一時的に切り替えることができます。

- テンキーがオフのときにテンキーのキーを一時的にテンキーとして使用するには、[Fn]を押したままキーを押します。
- テンキーがオンのときにテンキーのキーを一時的に通常のキーとして使用するには、次の操作を行います。
 - 小文字を入力する場合は、[Fn] キーを押しながら文字を入力します。
 - 大文字を入力する場合は、[Fn]+[shift]キーを押しながら文字を入力します。

[Fn]キーを離すと、テンキーがオフのときは通常の機能に戻り、テンキーがオンのときはテンキー機能に戻ります。

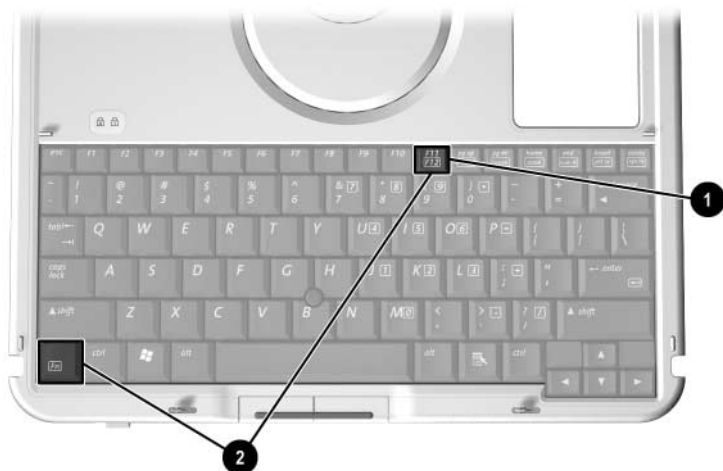


[Fn]キーと[shift]キーの位置

[F11/F12]キーの使用

[F11/F12]キーでは、[F11]と[F12]の両方の機能を実行できます。

- [F11]機能を実行するには、[F11/F12]キーを押します①。
- [F12]機能を実行するには、[Fn]+[F11/F12]キーを押します②。



[F11/F12]キーと[Fn]キーの位置

バッテリー パック

バッテリー電源でのTablet PCの実行

Tablet PCを外部電源に接続すると、Tablet PCは外部電源で動作します。

充電済みのバッテリー パックが装着され、外部電源に接続されていないときは、Tablet PCはバッテリー電源で動作します。

Tablet PCでは、外部電源が利用できるかどうかによって、外部電源とバッテリー電源が切り替わります。たとえば、充電済みのバッテリー パックが装着され、ACアダプタを通して外部電源を使用しているときに、ACアダプタをTablet PCから取り外すと、バッテリー電源に切り替わります。

バッテリー パックをTablet PCに装着しておくかどうかは、作業状況に応じて決まります。バッテリー パックを装着しておくと、Tablet PCを外部電源に接続している間にバッテリー パックを充電できます。また、停電があった場合でもデータを保護することができます。

ただし、Tablet PCに装着されているバッテリー パックは、Tablet PCの電源が切れている間でも、少しずつ放電します。

Tablet PCを1か月以上使用しない場合は、この章の「[バッテリー パックの保管](#)」で説明するようにバッテリー パックを取り外して保管しておく、バッテリー パックの寿命を延ばすことができます。しばらく作業を行わない場合の操作方法について詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」を参照してください。

バッテリー パックの交換

バッテリー パックの取り外し

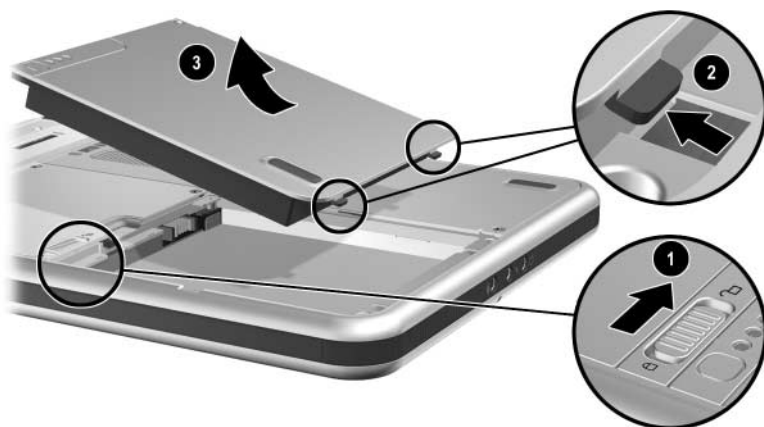


注意：Tablet PCの電源として使用しているバッテリー パックを取り出す場合は、データの損失を防ぐために、取り出す前にハイバネーションを起動するか、Tablet PCの電源を切ってください。

- Tablet PCがスタンバイ状態のときに電源として使用しているバッテリー パックを取り出すと、データがスタンバイ状態で最長1分間保存された後、Tablet PCはシャットダウンし、保存されていないデータは失われます。
 - Tablet PCの電源が入っているときに電源として使用しているバッテリー パックを取り出すと、Tablet PCはすぐにシャットダウンし、保存されていないデータは失われます。
-

バッテリー パックをTablet PCから取り外すには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PCを裏返します (バッテリー パック固定ネジが取り付けられている場合は、ネジを取り外します)。
2. バッテリー パック リリース ラッチのロックを解除するには、ラッチをロック解除アイコンの方向にしっかりとスライドさせます**①**。ラッチをスライドさせたまま、バッテリー ベイの2つのスロットからバッテリー パックの2つのタブを外し**②**、バッテリー パックをバッテリー ベイから取り出します**③**。

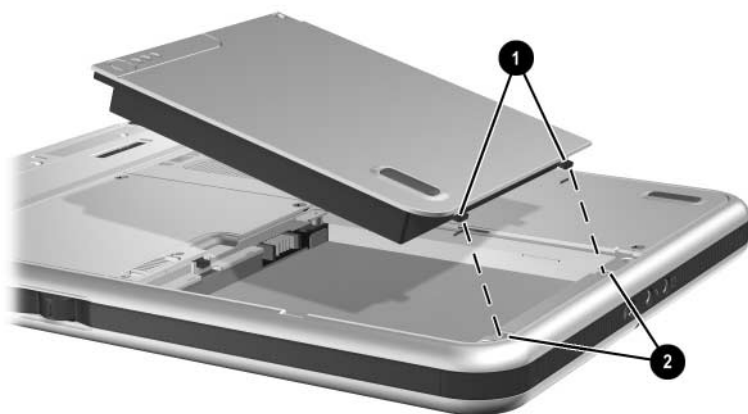


バッテリー パックの取り外し

バッテリー パックの装着

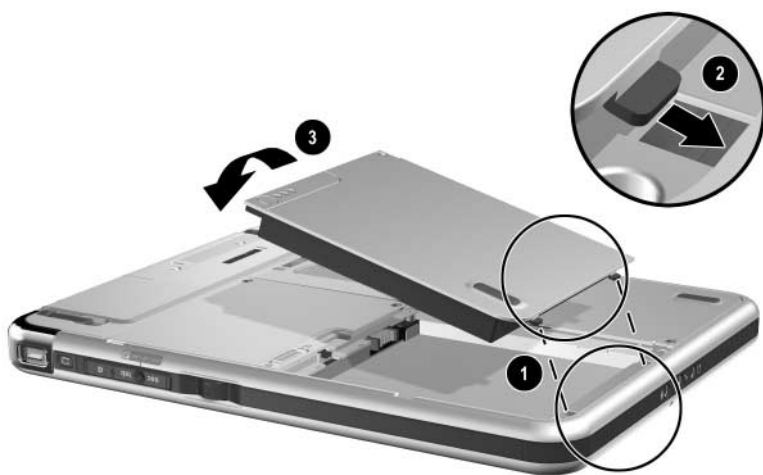
バッテリー パックをTablet PCに装着するには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PCを裏返します。
2. バッテリー パックにある2つの長方形のタブ①をバッテリー ベイにある2つの長方形の位置調整スロット②に合わせます。



バッテリー パックのタブをバッテリー ベイの位置調整スロットに合わせる

3. バッテリー パックを位置調整スロットに斜めに挿入して①、2つのタブを2つの位置調整スロットに収めます②。
4. カチッという音がしてバッテリー パックが所定の位置に収まるまで、下に押します③。



バッテリー パックの装着

5. バッテリー パックを交換する前にスタンバイまたはハイバネーションを起動した場合は、電源スイッチをスライドさせて離し、スタンバイまたはハイバネーションから復帰します。

バッテリー パックの固定

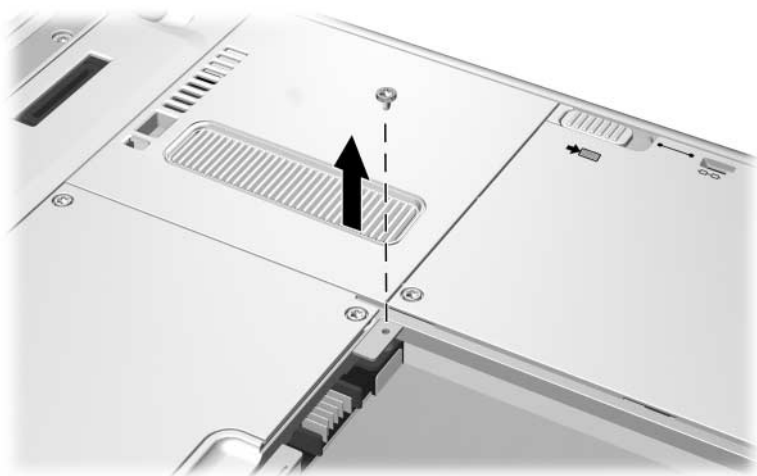
バッテリー パック固定ネジは、バッテリー パックを正しい位置に固定し、盗難から保護するために使用します。

バッテリー パック固定ネジの使用

バッテリー パック固定ネジは、バッテリー ベイの内側にあります。

バッテリー パック固定ネジを使用するには、以下の手順で操作します。

1. 「[バッテリー パックの取り外し](#)」で示した手順に従って、バッテリー パックを取り外します。
2. バッテリー パック固定ネジを取り外します。

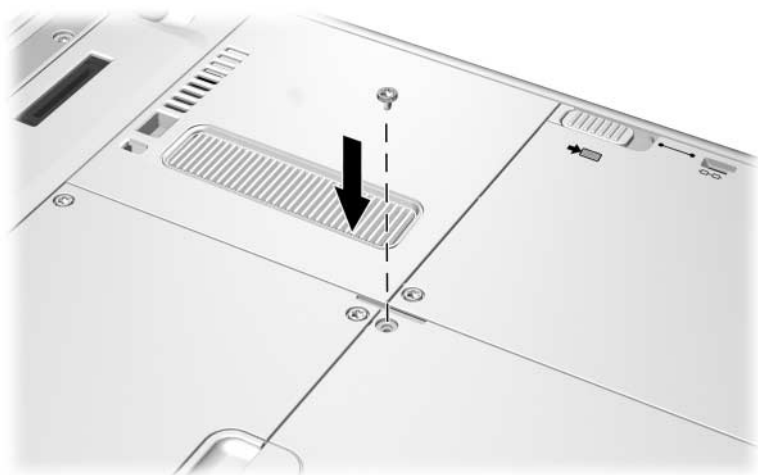


バッテリー パック固定ネジの取り外し

バッテリー パック固定ネジの取り付け

バッテリー パック固定ネジでバッテリー パックをバッテリー ベイに固定するには、以下の手順で操作します。

1. 「[バッテリー パックの装着](#)」で示した手順に従って、バッテリー パックをバッテリー ベイに装着します。
2. バッテリー パック固定ネジをバッテリー パック ケースのネジ穴に挿入し、Tablet PCに取り付けます。



バッテリー パック固定ネジの取り付け

バッテリー パックの充電

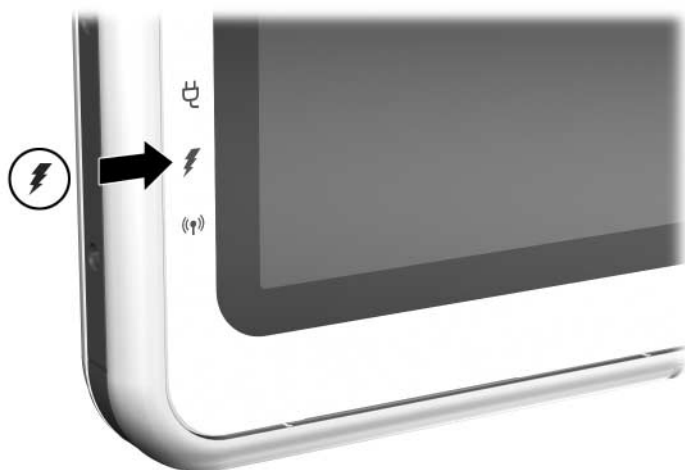
Tablet PC が外部電源に接続されている間、Tablet PC に装着されているバッテリー パックは充電されます。

Tablet PC を使用している場合でもバッテリー パックは充電されますが、Tablet PC の電源を切っているときの方が充電が早く完了します。

バッテリー パックが新しい場合、2週間以上使用されていない場合、またはバッテリー パックの温度が室温よりも高すぎたり低すぎたりする場合、充電に時間がかかることがあります。充電時間は、バッテリーの状態によって異なります。

バッテリー ランプは、次のように充電の状態を示します。

- 点灯：バッテリー パックが充電中であることを示しています。
- 消灯：バッテリー パックが完全に充電されていることを示しています。
- 点滅：バッテリー パックのバッテリー残量が完全充電時の5パーセント以下であることを示しています。



バッテリー ランプの位置

新しいバッテリー パックの充電

ACアダプタを使ってTablet PCを外部電源に接続し、バッテリー パックを完全に充電してください。

新しいバッテリー パックは、完全に充電されていない状態でも使用できますが、バッテリー残量の表示が不正確になることがあります。

使用中のバッテリー パックの充電

バッテリーの寿命を延ばし、バッテリー残量が正確に表示されるようにするには、次のことに注意します。

- 通常の使用で完全充電時の10パーセント未満になるまでバッテリー パックを放電してから充電してください。
- バッテリー パックを充電するときは、完全に充電してください。使用中のバッテリー パックは、ACアダプタまたは別売のカー アダプタチャージャ、ドッキングステーション、またはDCケーブルを通じてTablet PCが外部電源に接続されているときに充電できます。

別売の自動車用ケーブルをバッテリー パックの充電に使用することはありません。

バッテリー パックの充電の監視

正確なバッテリー残量の表示

バッテリー残量が正確に表示されるようにするには、次のことに注意します。

- 通常の使用で完全充電時の10パーセント未満になるまでバッテリー パックを放電してから充電してください。
- バッテリー パックを充電するときは、完全に充電してください。
- バッテリー パックを1か月以上使用していなかった場合は、充電ではなくバッテリー ゲージの調整を行います。バッテリー ゲージの調整方法については、この章の「[バッテリー ゲージの調整](#)」を参照してください。

画面上の充電情報の表示

充電情報の表示

バッテリー情報を画面に表示するには、オペレーティング システムの電源メーター機能を使用します。

電源メーターを表示するには、次のどちらかの方法を使用します。

- [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[電源メーター]タブの順に選択します。
- システム トレイの[電源メーター]アイコンを選択します。

[電源メーター]アイコンをシステム トレイに表示するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[詳細設定]タブの順に選択します。
2. [アイコンをタスクバーに常に表示する]チェック ボックスをオンにします。
3. [OK]を選択します。
4. アイコンが表示されない場合は、システム トレイで[隠れているインジケータを表示します]アイコンを選択します。

充電情報の読み方

電源メーターは、パーセントと時間でバッテリーの充電状態を示します。

- パーセントは、バッテリー パック内の電力の残量を示します。
- 時間は、現在のレベルでバッテリー パックの電力を使い続けた場合にバッテリー パックを使用できる推定残り時間を示します。たとえば、SDカードへのバックアップを開始すると残り時間は短くなり、バックアップが完了すると残り時間は長くなります。

稲妻のマークは、バッテリー パックが充電中であることを示しています。

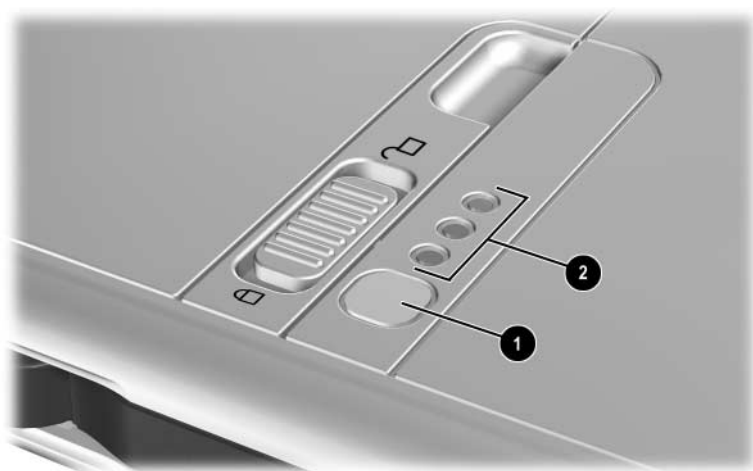
バッテリー パックでの充電情報の表示

クイック チェック機能を使用して、バッテリー パックの充電情報をバッテリー パックに表示することができます。この機能はバッテリー ベイにバッテリー パックが装着されているかどうかにかかわらず使用できます。

バッテリー パックの残量の割合を表示するには、バッテリー パックのバッテリー チェック ボタン①を押します。バッテリー パックの3つのバッテリー クイック チェック ランプ②によって、バッテリー パックの残量が示されます。

ランプの状態	バッテリーの残容量の割合
3つのランプが点灯	67～100 %
2つのランプが点灯	34～66 %
1つのランプが点灯	6～33 %
1つのランプが点滅*	0～5 %

*バッテリー パックの残量が完全充電時の5 %になると、Tablet PCのバッテリー ランプも点滅します。



バッテリー ベイに装着されているバッテリー パックのクイック チェック ボタンとクイック チェック ランプの位置

ローバッテリー状態の対処

ここでは、デフォルトの警告とシステム応答について説明します。

ローバッテリー状態の警告およびシステム応答のいくつかは、オペレーティング システムの[電源オプションのプロパティ]ウィンドウで変更できます。[電源オプションのプロパティ]ウィンドウでの設定は、ランプの状態には影響しません。

[電源オプションのプロパティ]ウィンドウの設定については、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」の「電源管理手順の設定」を参照してください。

ローバッテリー状態の識別

ローバッテリー状態

Tablet PCの電源としてバッテリー パックのみを使用しているときに、バッテリー パックがローバッテリー状態（完全充電時の5パーセント）になると、バッテリー ランプが点滅します。

完全なローバッテリー状態

ローバッテリー状態を解決しないと、Tablet PCは完全なローバッテリー状態（完全充電時の1パーセント）になります。

完全なローバッテリー状態になると、システムは次のように応答します。

- ハイバネーションが有効で、Tablet PCの電源が入っているかスタンバイ状態のときは、ハイバネーションが起動します。
- ハイバネーションが無効で、Tablet PCの電源が入っているかスタンバイ状態のときは、短い間スタンバイ状態になってから、システムが終了します。保存していない情報は失われます。

ハイバネーションは、デフォルトで有効になっています。ハイバネーションが有効であることを確認するには、[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[休止状態]タブの順に選択します。ハイバネーションが有効のときは、[休止状態を有効にする]チェック ボックスがオンになっています。

ローバッテリー状態の解決



注意：Tablet PCが完全なローバッテリー状態（バッテリー残量が1パーセント）になり、ハイバネーションが起動した場合は、ハイバネーションが完了するまで電源スイッチをスライドさせないでください。電源/スタンバイ ランプが消灯すると、ハイバネーションは完了します。

充電済みのバッテリー パックを使用できる場合

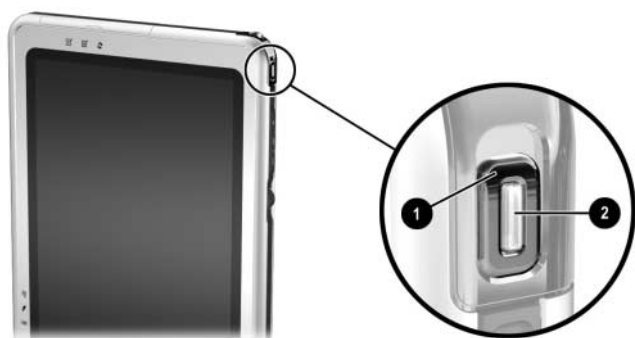
ローバッテリー状態を解決するには、次のどちらかのオプションを選択します。

- Tablet PCの電源を切るかハイバネーションを起動し、Tablet PCの電源が切れているときまたはハイバネーション状態のときに、充電済みのバッテリー パックを装着して、Tablet PCの電源を入れます。
- データの損失を最小限に抑えてバッテリーを交換するには、電源スイッチ①をスライドさせて離し、スタンバイを起動します。電源/スタンバイ ランプ②が点滅しておりスタンバイが起動していることを確認して、バッテリー パックを1分以内に交換します。



注意：データの損失を防ぐため、必ず1分以内にバッテリー パックを交換してください。ブリッジ バッテリーはTablet PCのスタンバイ状態を最長1分間維持することができますが、その後、外部電源が利用できない場合、Tablet PCはシャットダウンされ、保存されていないデータが失われます。

バッテリー パックを交換する際に、スタンバイ手順をすぐに繰り返さないでください。ブリッジ バッテリーを再び使用する前に、再充電の時間が必要です。



電源スイッチと電源/スタンバイ ランプの位置

外部電源を利用できる場合

ローバッテリー状態を解決するには、次の**どれか**のオプションを選択します。

- ACアダプタ ケーブルをTablet PCに接続し、電源コードをACアダプタに接続してACコンセントに差し込みます。
- 別売のカー アダプタ/チャージャをTablet PCおよび自動車のシガーライター ソケットに接続します。
- 別売の自動車用ケーブルをTablet PCに接続します（別売の自動車用ケーブルでTablet PCに電力を供給することはできませんが、バッテリー バックを充電することはできません）。

電源を利用できない場合

ローバッテリー状態を解決するには、ハイバネーションを起動します。または、作業中のデータを保存してから、Tablet PCの電源を切ります。

スタンバイまたはハイバネーションからの復帰または起動

スタンバイとハイバネーションについて詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」を参照してください。

- スタンバイを起動するには、電源スイッチをスライドさせて離します。スタンバイを終了するには、電源スイッチをスライドさせて離します。
- ハイバネーションを起動するには、[スタート]→[シャットダウン]→[休止状態]の順に選択します。[休止状態]が表示されない場合は、[shift]キーを押し続けます（外付けキーボードが取り付けられている場合）。[shift]キーを押し続けると、[シャットダウン]ウィンドウの[スタンバイ]が[休止状態]に置き換わります。ハイバネーションから復帰するには、電源スイッチをスライドさせて離します。

Q Menu (Qメニュー) からスタンバイまたはハイバネーションを起動する方法については、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「Q Menuとデスクトップ ビデオ プロフィール」を参照してください。

バッテリー ゲージの調整

バッテリー ゲージの調整が必要な時

バッテリー ゲージの調整は、バッテリー残量が正確に表示されないとき、またはバッテリー パックを1か月以上使用していないときに行います。通常は、バッテリー パックを頻繁に使用している場合でも、1か月に2回以上調整を行う必要はありません。また、新しいバッテリー パックを初めて使用する前にバッテリー ゲージを調整する必要はありません。

バッテリー ゲージの調整方法

バッテリー ゲージの調整は、次の3つの手順で行います。

- 「バッテリー パックの充電」
- 「バッテリー パックの放電」
- 「バッテリー パックの再充電」

別売のバッテリー チャージャまたはマルチバッテリー チャージャで自動調整を開始するには、チャージャに付属の説明書の指示に従って操作します。

バッテリー ゲージを手動で調整するには、次の項目の指示に従って操作します。

バッテリー パックの充電

バッテリー パックは、Tablet PCの電源が入っているかどうかにかかわらず充電できますが、電源を切ったときの方が充電が早く完了します。

バッテリー パックを充電するには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PCにバッテリー パックを装着します。

2. Tablet PCを外部電源に接続します（バッテリー ランプが点灯します）。Tablet PCを外部電源に接続するには、次のどちらかの方法を使用します。
 - ❑ ACアダプタ ケーブルをTablet PCに接続し、電源コードをACアダプタに接続してACコンセントに差し込みます。
 - ❑ 別売のカー アダプタ/チャージャを Tablet PCおよび自動車のシガー ライタ ソケットに接続します。
3. バッテリー パックが完全に充電されるまで、Tablet PCを外部電源に接続しておきます。充電が完了すると、バッテリー ランプが消灯します。

バッテリー パックの放電

バッテリー パックの放電中は、Tablet PCの電源を入れたままにする必要があります。バッテリー パックは、Tablet PCを使用しているかどうかにかかわらず放電されますが、使用している方が放電が早く完了します。

- 放電中にTablet PCを放置しておく場合は、放電を始める前に作業中のファイルを保存してください。
- 放電中に何度かTablet PCを使用する予定で、省電力設定を利用していた場合、放電処理中はシステムの動作が次のようになります。
 - ❑ モニタが自動的にオフになりません。
 - ❑ Tablet PCがアイドル状態のときでも、ハードドライブの速度が自動的に下がりません。
 - ❑ システムによるスタンバイの起動が実行されません。
 - ❑ 放電中のバッテリーが完全なローバッテリー状態になるまで、システムによるハイバネーションの起動が実行されません。

バッテリー パックを完全に放電するには、以下の手順で操作します。

1. バッテリーランプが消灯し、バッテリー パックが完全に充電されていることを示している場合は、[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[電源設定]タブの順に選択します。
2. バッテリー ゲージ調整後に設定を元に戻せるように、[電源に接続]列の2つの設定と[バッテリー使用]列の2つの設定を記録しておきます。
3. 両方の列の設定を[なし]に変更します。
4. [OK]を選択します。
5. Tablet PCを外部電源から切断します。ただし、Tablet PCの電源は切らないでください。
6. バッテリー パックが完全に放電するまで、バッテリー電源でTablet PCを動作させます (バッテリー パックがローバッテリー状態になるまで放電すると、バッテリー ランプが点滅し始めます。バッテリー パックが完全に放電すると、ハイバネーションが起動し、電源/スタンバイ ランプが消灯します)。

バッテリー パックの再充電

1. Tablet PCを外部電源に接続して、バッテリー パックが完全に再充電されるまでTablet PCを外部電源に接続したままにします。充電が完了すると、バッテリー ランプが消灯します。

バッテリー パックの再充電中でもTablet PCを使用することはできませんが、電源を切っておく方が充電が早く完了します。
2. Tablet PCの電源を切っていた場合は、バッテリー パックが完全に充電されてバッテリー ランプが消灯した後で、電源を入れます。
3. [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[電源設定]タブの順に選択します。
4. [電源に接続]列の2つのオプションと[バッテリー使用]列の2つのオプションを、記録しておいた設定に戻します。
5. [OK]ボタンを選択します。

バッテリー節電の手順と設定

以下に示すバッテリー節電方法および設定に従うと、1回の充電でTablet PCを動作させる時間を長くすることができます。

作業中の節電

Tablet PCの使用時に節電するには、以下の操作を行います。

- ネットワークに接続する必要がないときは無線接続とローカル エリア ネットワーク (LAN) 接続をオフにして、モデムを使用するアプリケーションを使用後すぐに終了します。
- 外部電源に接続されておらず、使用していない外付けデバイスを取り外し、停止、または取り出します。このようなデバイスには、PC カード、SDカード、Tablet PCキーボードなどが含まれます。
- Q Menu (Qメニュー) の[輝度]を使用して、画面の輝度をすばやく調節します。
- 内蔵スピーカの代わりに、別売の電源付きスピーカを使用します。または、音量ボタンを使用して、すばやくシステム警告音の音量を消音したり、元に戻したり、上下に調節したりします。
- しばらく作業を行わないときは、スタンバイまたはハイバネーションを起動するか、Tablet PCの電源を切ります。

省電力設定の選択

Tablet PCの省電力設定を行うには、以下の操作を行います。

- スクリーン セーバが起動するまでの時間を短くし、グラフィックスおよび動きの少ないスクリーン セーバを選択します。スクリーン セーバの設定にアクセスするには、[スタート]→[コントロール パネル]→[デスクトップの表示とテーマ]アイコン→[画面]アイコン→[スクリーン セーバー]タブの順に選択します。
- このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」の説明に従って、電力の使用量が少ない電源設定を選択します。

バッテリー パックの保管

1か月以上Tablet PCを使用せず、外部電源から切り離しておく場合は、バッテリー パックをTablet PCから取り出して別々に保管します。



注意: バッテリー パックの損傷を防ぐため、長期間にわたって高温の場所に放置しないでください。

高温の場所にバッテリー パックを保管すると、自然放電の速度が速まります。保管中にバッテリー パックが放電することを抑えるには、バッテリー パックを気温や湿度の低い場所に保管します。

バッテリー パックを安全に保管できる期間については、次の表を参考にしてください。ここに示す保管期間は、バッテリー パックが50パーセント充電されている場合の期間です。完全に充電されている場合は、安全に保管できる期間はこれよりも長くなります。また、電力の残量が少ない場合は、これよりも短くなります。

1か月以上保管したバッテリー パックを使用するときは、最初にバッテリー ゲージの調整を行ってください。

温度の範囲	安全に保管できる期間
46～60℃	1か月未満
26～45℃	3か月以下
0～25℃	1年

使用済みのバッテリー パックの処理



警告：化学薬品による火傷や発火の恐れがありますので、バッテリー パックをつぶしたり、穴を開けたり、接点をショートさせたりすることは絶対におやめください。また、60℃より高温の環境に放置したり、水や火の中に捨てたりしないでください。

使用済みのバッテリー パックは、家庭用ごみとして捨てないでください。

バッテリー パックの使用上の注意と廃棄の方法について、および各国の規定に関する情報の全文は、このCDに収録されている『規定および安全に関するご注意』に記載されています。

電源に関する詳細情報の参照先

スタンバイとハイバネーションの使用、節電、電源の設定、およびその他の電源管理機能の使用方法について詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」を参照してください。Q Menu (Q メニュー) からスタンバイまたはハイバネーションを起動する方法については、『ソフトウェア ガイド』の「Q Menuとデスクトップ ビデオ プロフィール」を参照してください。

システムへのドライブの追加

ドライブを使うと、データを保存したり、データにアクセスしたりできます。

標準的なドライブの場合は、別売の外付けマルチベイまたはドッキングステーションのマルチベイにドライブを取り付けることでシステムに追加できます。USBドライブを追加するには、Tablet PCまたはドッキングステーションのUSBコネクタに接続します。また、PCカードを使ってハードドライブ機能を追加することもできます。

USBドライブの接続については、「[第8章 外付けデバイスの接続](#)」を参照してください。PCカードについては、「[第9章 追加のハードウェア オプション](#)」を参照してください。外付けマルチベイまたはドッキングステーションへのドライブの取り付けおよび取り外しに関する一般的な情報については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

この章では、Tablet PCシステムでのドライブの使用について説明します。

Tablet PC システムのハードドライブ ベイは、9.5 mm システム ハードドライブのみをサポートしています。外付けマルチベイまたはドッキングステーションのマルチベイは、別売の9.5 mm 追加ハードドライブ（マルチベイ ハードドライブ アダプタに装着）と次の12.7 mm 標準リムーバブルドライブをサポートしています。

- ☐ CD-ROM ドライブ
- ☐ DVD/CD-RW ドライブ
- ☐ CD-RW ドライブ
- ☐ フロッピーディスク ドライブ
- ☐ DVD-ROM ドライブ

ドライブに関する用語について

ドライブの種類に関する用語

「ハードドライブ」はデータ ファイルやソフトウェア（システム ファイル、アプリケーション、ドライブなど）の永久記憶装置に対して使用されます。ハードドライブ ベイに装着されているハードドライブは「システム ハードドライブ」で、「ローカル ディスク」とも呼ばれます。システム ハードドライブを交換することはできますが、マルチベイで使用することはできません。ハードドライブは、「ハードディスク ドライブ」または「HDD」とも呼ばれます。

「フロッピーディスク ドライブ」は、通常、データを保存するまたは持ち運ぶ場合に使用されます。Tablet PC では、すべてのマルチベイ フロッピーディスク ドライブの読み書きが可能です。フロッピーディスク ドライブは、「ディスクетット ドライブ」、「フロッピー ドライブ」、または「FDD」とも呼ばれます。

「オプティカル ドライブ」には、CD ドライブおよびDVD ドライブが含まれます。オプティカル ドライブは、データの保管や持ち運び、および音楽や動画の再生に使用されます。DVD メディアは、CD メディアよりも記憶容量が大きくなります。Tablet PCは、次の表に示すようにオプティカル ドライブを読み書きできます。

オプティカル ドライブ	読み取り	書き込み
CD-ROMドライブ	可	不可
CD-RWドライブ	可	可
DVD-ROMドライブ	可	不可
DVD/CD-RWドライブ	可	可

ドライブ メディアに関する用語

ドライブへの挿入またはドライブからの取り出しが可能な「フロッピー ディスク」または「ディスク」のことを「ドライブ メディア」といいます。このガイドでは、フロッピーディスク ドライブに挿入するドライブ メディアを「フロッピーディスク」、オプティカル ドライブに挿入するドライブ メディアを「ディスク」と呼びます。

ドライブの取り扱い上の注意

ドライブは、システム コンポーネントの中でも繊細なコンポーネントです。そのため、注意して取り扱う必要があります。ドライブを取り扱うときは、次の注意事項を守ってください。



注意：Tablet PCやドライブが損傷したりデータが失われたりすることを防ぐために、次の点に注意してください。

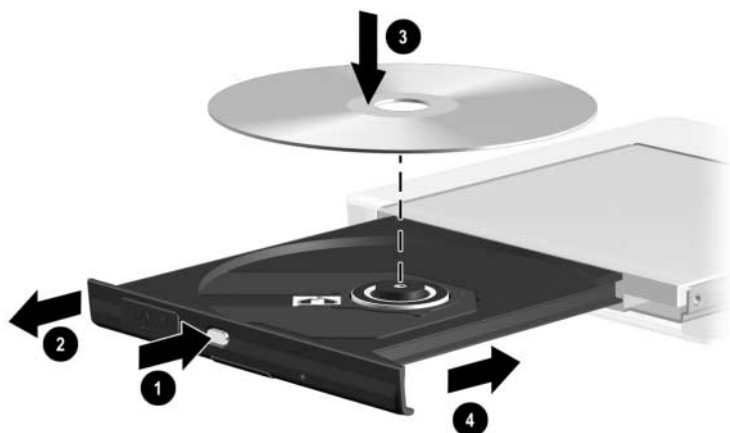
- 修理または交換を行うとき以外は、システム ハードドライブを取り外さないでください。詳しくは、「第10章 Tablet PCの手入れ、送付、持ち運び」を参照してください。
- 静電気によって電子部品が損傷する可能性があります。静電気の放電によってTablet PCやドライブが損傷することを防ぐために、以下の2つの予防措置をとってください。(1) ドライブに触れる前に、アースされた金属面に触るなどして、身体にたまった静電気を放電してください。(2) ドライブのコネクタに触れないようにしてください。静電気対策について詳しくは、このCDに収録されている『規定および安全に関するご注意』を参照してください。
- ドライブを取り付けるときには、無理な力を加えないでください。差し込む力が強すぎると、コネクタが壊れる恐れがあります。
- ドライブは、落したり、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。
- 磁気を発する装置にハードドライブを近づけないようにしてください。磁気を発する製品には、ビデオ テープ レコーダ、オーディオ テープ レコーダ、モニタ、スピーカが含まれます。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をベルト コンベア上でチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなくX線を使ってチェックを行うので、ハードドライブには影響しません。
- ドライブに洗剤などを垂らさないでください。
- 液体をドライブに垂らしたり、高温の場所にドライブを放置したりしないでください。
- ドライブを郵便や宅配便で送付する場合は、衝撃、振動、高温および湿気からドライブを保護するように緩衝材で包み、しっかりと梱包して「コワレモノー取り扱い注意」などのラベルを貼ってください。

ドライブ メディアの挿入または取り出し

マルチベイへのドライブの挿入またはマルチベイからのドライブの取り出しに関する一般的な情報については、別売の外付けマルチベイまたはドッキングステーションに付属のマニュアルを参照してください。ここでは、別売のドライブまたはマルチベイに付属のマニュアルに記載されていない情報、および標準的なリムーバブルドライブを使い慣れているいない場合に役に立つ情報を記載します。

CDまたはDVDの挿入

1. Tablet PCの電源が入っていることを確認します。
2. ドライブのフロント パネルにあるメディア リリース ボタン①を押して、メディアトレイが少し押し出された状態になったら、完全に開くまでトレイをゆっくりと引き出します②。
3. CDまたは片面DVDを、ラベル面を上にしてトレイに置きます。
4. ディスクをそっと下に押して、トレイの回転軸③にはめ込みます。ディスクを扱うときは、表面ではなく端を持ってください。メディアトレイが完全に開かない場合は、ディスクを傾けて回転軸の上に置き、下に押しではめ込みます。
5. メディアトレイを閉じます④。



オプティカルドライブへのCDまたはDVDの挿入

CDまたはDVDの取り出し（電源使用時）

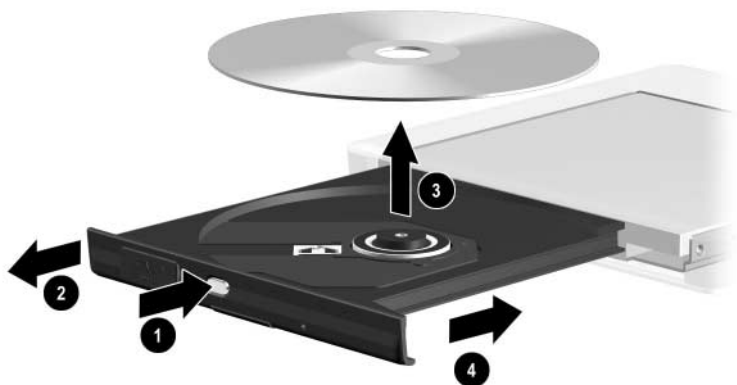
電源使用时には、以下の手順に従って操作します。

1. Tablet PCの電源が入っていることを確認します。



ドライブのフロント パネルにあるメディア リリース ボタン①を押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、完全に開くまでトレイをゆっくりと引き出します②。

2. 回転軸をそっと押しながら、ディスクの端を引き上げて、トレイからディスクを取り出します③。メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを傾けて取り出します。ディスクを扱うときは、表面ではなく端を持ってください。
3. メディア トレイを閉じます④。
4. ディスクを保護ケースに入れます。



オプティカル ドライブからのCDまたはDVDの取り出し（電源使用時）

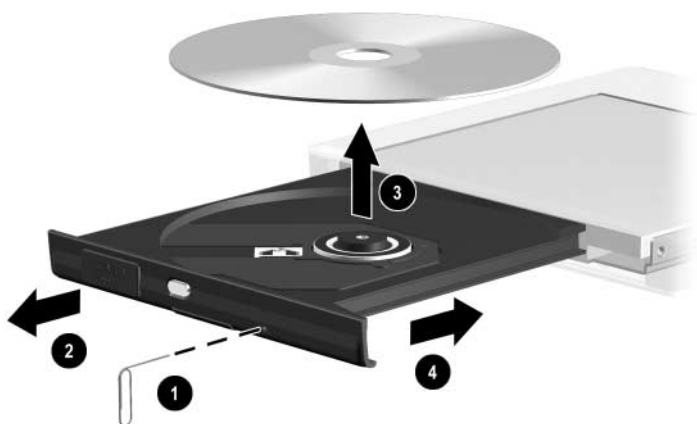
CDまたはDVDの取り出し（電源切断時）



注意：ペン先の損傷を防ぐため、ペン先をリリース アクセスに挿入しないでください。

Tablet PCの電源が切られているとき、または電源が利用できないときは、ドライブのメディア リリース ボタンは機能しません。メディア リリース ボタンを使用せずにオプティカル ドライブからディスクを取り出すには、以下の手順で操作します。

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース アクセス①にクリップの端を差し込みます。
2. クリップをそっと押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、完全に開くまでトレイをゆっくりと引き出します②。
3. トレイからディスクを取り出します③。メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを傾けて取り出します。ディスクを扱うときは、表面ではなく端を持ってください。
4. メディア トレイを閉じます④。
5. ディスクを保護ケースに入れます。



オプティカル ドライブからのCDまたはDVDの取り出し（電源切断時）

フロッピーディスクの挿入

フロッピーディスクをフロッピーディスク ドライブに挿入するには、ラベルのある方を上にしてディスクをドライブにゆっくりと押し入れ、カチッと音がするまで挿入します。

フロッピーディスクが正しく挿入されると、メディア イジェクト ボタンが押し出されます。



フロッピーディスクドライブのメディア イジェクト ボタンの位置

フロッピーディスクの取り出し

フロッピーディスク ドライブからフロッピーディスクを取り出すには、以下の手順で操作します。

1. ドライブのメディア イジェクト ボタンを押して、フロッピーディスクを押し出します。
2. フロッピーディスクをドライブから取り出します。
3. フロッピーディスクを保護ケースに入れます。

ドライブ メディアの使用

スタンバイおよびハイバネーションの防止



オーディオまたはビデオ ドライブ メディアの再生中にスタンバイまたはハイバネーションを起動すると、再生が停止したり、再生品質が損なわれたりすることがあります。

メディアの使用中に誤ってスタンバイまたはハイバネーションを起動した場合は、電源スイッチをスライドさせてから離し、スタンバイまたはハイバネーションから復帰した後で、Tablet PCを再起動してください。

スタンバイおよびハイバネーションについて詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「電源」を参照してください。

メディアの内容の表示

フロッピーディスク、CD、またはDVDを挿入すると、Tablet PCの設定に応じて、メディアが再生されたり、メディアの内容が表示されたり、何も実行されなかったり、応答画面が表示されたりします。メディアを挿入したときのTablet PCの動作を設定するには、オペレーティング システムの自動再生機能を使用します。

自動再生機能の設定

自動再生機能を設定するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[マイ コンピュータ]の順に選択します。
2. ドライブを右クリックします。
3. [プロパティ]→[自動再生]タブの順に選択し、画面の指示に従います。
4. 設定を保存するには、[OK]ボタンを選択します。

自動再生機能を使用せずにメディアの内容を表示する方法

自動再生によってドライブ メディアの内容が表示されないときに、そのメディアの内容を表示するには、以下の手順で操作します。

1. ドライブにメディアを挿入します。
2. [スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順に選択し、次のように入力します。

explorer x:

(xは、メディアを挿入したドライブのドライブ名です)

3. [OK]ボタンを選択します。



ドライブ名は、ドライブの識別に使用されるアルファベットの文字です。システム内のドライブのドライブ名を確認するには、[スタート]→[マイコンピュータ]の順に選択します。

ドライブ メディアの取り扱い上の注意



注意: ドライブ メディアの損傷を防ぐため、次の点に注意してください。

- フロッピーディスクの金属のシャッターを開けたり、フロッピーディスク ケース内のディスクに触れたりしないでください。
 - 金属探知器や手持ち式の金属探知棒など、強い磁気を発する装置にはフロッピーディスクを近づけないでください。
 - CDまたはDVDを清掃するときは、ディスク用のクリーニングキットのみを使用してください。ディスク用のクリーニングキットは、一般の電化製品店で購入できます。
-

ドライブ ソフトウェアに関する詳細情報の参照先

Tablet PC でサポートされている CD および DVD の再生に必要なソフトウェアは、すべて Tablet PC に付属しています。このソフトウェアについては、この CD に収録されている『ソフトウェア ガイド』の「CD と DVD のソフトウェア」を参照してください。

また、セットアップ ユーティリティの機能を使うと、指定したメディアまたはデバイスから起動するように Tablet PC を設定できます。詳しくは、この CD に収録されている『ソフトウェア ガイド』の「ブート順序」を参照してください。

オーディオ

音量の調節

音量を調節するには、Windowsの[ボリューム コントロール]アイコンまたはQ Menu (Qメニュー) を使用します。一部のアプリケーションでは、アプリケーション内から音量を調節することもできます。Q Menuでは、キーボードやペンを使わずに音量を調整できます。アプリケーションの音量調整機能については、アプリケーションのマニュアルを参照してください。

[ボリューム コントロール]アイコンの使用

Windowsの[ボリューム コントロール]アイコンをシステム トレイに表示するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[サウンド、音声、およびオーディオ デバイス]アイコン→[サウンドとオーディオ デバイス]アイコンの順に選択します。
2. [音量]タブを選択します。
3. [タスクバーに音量調整アイコンを配置する]チェック ボックスをオンにします。
4. [OK]ボタンを選択します。
5. アイコンが表示されない場合は、システム トレイの[隠れているインジケータを表示します]アイコンを選択します。

[ボリューム コントロール]アイコンを使用して音量の調節、消音（ミュート）、または消音の解除を行うには、システムトレイの[ボリューム コントロール]アイコンを選択して、以下の操作を行います。

- 音量を上げたり下げたりするには、スライドバーを選択して、上または下にドラッグします。
- 消音したり、消音を解除したりするには、[ミュート]チェックボックスをオンまたはオフにします。

[ボリューム コントロール]ポップアップウィンドウを閉じるには、ウィンドウの外側の任意の場所をクリックします。

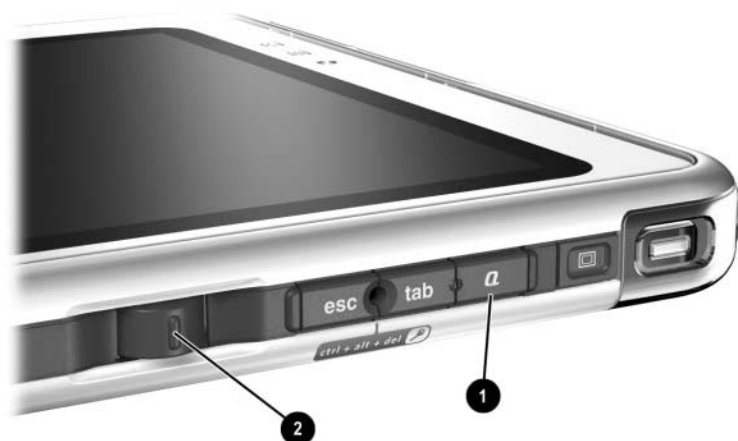
Q Menu（Qメニュー）の使用

Q Menuを使用して音量の調節、消音、または消音の解除を行うには、以下の手順で操作します。

1. Q Menuを開くには、Q Menuボタン❶を押します。
 - Windowsの[ボリューム コントロール]ウィンドウを表示するには、[音量]タブを選択します。
 - 消音したり、消音を解除したりするには、[消音オン/オフ]タブを選択します。[消音オン/オフ]タブを選択すると、消音が解除されている場合はシステム音量が消音され、システム音量が消音されている場合は解除されます。
2. Q Menuを閉じるには、Q Menuボタンを押すか、ペン先でQ Menuの外側の任意の場所をタップするか、または別売のポインティングデバイスをクリックします。

キーボードまたはペンを使用せずにQ Menuのアイテムを選択するには、Q Menuボタンを押してQ Menuを開き、ジョグダイヤル❷を上下に回転させてアイテムをスクロールし、ジョグダイヤルを内側に押してアイテムを選択します。

Q Menu (Qメニュー) の使用について詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「Q Menu とデスクトップ ビデオ プロフィール」を参照してください。



Q Menuボタンとジョグ ダイヤルの位置

内蔵スピーカの使用

内蔵スピーカでは、アプリケーション、オペレーティング システム、ゲーム、ドライブ メディア、インターネットなどからの音声はステレオで再生されます。

次の場合、内蔵スピーカは無効になります。

- 別売の電源付きスピーカまたはヘッドフォンがTablet PCまたは別売のドッキング ステーションのオーディオアウト コネクタに接続されている場合
- 別売の携帯電話用ヘッドセットがヘッドセット コネクタに接続されている場合

別売のTablet PCキーボードをTablet PCに取り付けたり、時計付きラジオやMP3プレーヤなどのラインイン デバイスを別売のドッキングステーションに接続したりしても、内蔵スピーカのパフォーマンスには影響しません。



内蔵スピーカの位置

内蔵マイクの使用

内蔵マイクには、次のような特徴があります。

- -45 dBの標準的な感度を備えています。
- スクリーン プロテクタまたは別売のTablet PCキーボードが取り付けられているときに使用できます。スクリーンプロテクタは、別売のドッキングステーションに付属しています。
- 次の場合、内蔵マイクは無効になります。
 - 別売の外付けマイクがマイク コネクタに接続されている場合
 - 別売のヘッドセットがヘッドセット コネクタに接続されている場合

最適な音質を必要とする音声認識ソフトウェアまたはその他のソフトウェアを使用している場合は、別売の外付けマイクまたはヘッドセットを使用します。オペレーティングシステムの音声認識機能についての説明が記載されたオンスクリーンチュートリアルにアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. Windowsエクスプローラを開きます。Windowsエクスプローラを[スタート]ボタンから開くには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]の順に選択します。
2. Windowsエクスプローラで、[マイ コンピュータ]→[ローカル ディスク (C:)]→[WINDOWS]→[Help]→[latute.hta]の順に選択します。



内蔵マイクの位置

オーディオ機器の接続

オーディオ コネクタの位置

Tablet PCには、次の3つのオーディオ コネクタがあります。

- オーディオアウト コネクタ①には、ステレオ ヘッドフォンまたは電源付きステレオ スピーカを接続します。
- ヘッドセット コネクタ②は、マイクとモノラル イヤフォン付きの携帯電話用ヘッドセットなどのヘッドセットをサポートします。
- マイク コネクタ③は、外付けのモノラルマイクをサポートします。



オーディオ コネクタの位置

オーディオアウト コネクタの使用



警告：突然大きな音が出て耳を痛めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォンを使用してください。



注意：外付け機器の損傷を防ぐため、モノラル プラグをオーディオアウト コネクタに接続しないでください。

機器をオーディオアウト コネクタに接続する場合、次の点に注意してください。

- 3.5 mmのステレオプラグのみを使用してください。
- 最高の音質を得るには、24～32Ωのヘッドフォンを使用してください。

別売の電源付きスピーカまたはヘッドフォンがTablet PCまたは別売のドッキングステーションのオーディオアウト コネクタに接続されている場合、内蔵スピーカは無効になります。

ヘッドセット コネクタの使用

ヘッドセット コネクタは、マイク、モノラルイヤフォン、2.5 mmプラグ付きの携帯電話用ヘッドセットなどのヘッドセットをサポートします。

ヘッドセットがヘッドセット コネクタに接続されている場合、内蔵のマイクとスピーカは無効になります。

マイク コネクタの使用

マイク コネクタは、3.5 mmプラグのモノラル マイクをサポートします。

電源付きのモノラル コンデンサ マイクの使用をお勧めします。ステレオ マイクを接続する場合は、左チャンネルのサウンドが両方のチャンネルに録音されます。

別売のヘッドセットまたは外付けマイクがTablet PCに接続されている場合、内蔵マイクは無効になります。

オーディオとビデオのソフトウェアに関する情報の参照先

オーディオとビデオのソフトウェアの使用については、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「CDおよびDVDのソフトウェア」を参照してください。

内蔵モデム

Tablet PCには、モデムが内蔵されており、モデム ドライバがプリインストールされています。

内蔵モデムが含まれるモデルには、両端にRJ-11コネクタが付いたモデムケーブルが付属しています。RJ-11 電話コネクタが標準的ではない国で Tablet PC を購入した場合は、各国仕様のモデム アダプタも同梱されています。日本国内で使用する場合はモデム アダプタは必要ありません。

内蔵モデムでは、以下の内容がサポートされます。

- オペレーティング システムでサポートされるすべてのアプリケーション
- 国際電気通信連合 (ITU) の V.34 アナログ モデム勧告 (最大 33.6 Kbps の転送速度)
- V.44 データ圧縮アルゴリズム
- ITU の V.90/V.92 および K56flex デジタル/アナログ ペア勧告 (最大 56 Kbps の転送速度)



デジタル/アナログ ペアのモデムでは、規格に準拠したデジタル ソースからの場合にのみ、より高速なダウンロードを行うことができます。ただし、回線状態によりデータ転送速度は異なるので、56 Kbps での転送が実現されとは限りません。アップロードの最大転送速度は 48 Kbps が限度ですが、これも回線状態により、48 Kbps に達しない場合があります。

モデムの接続

コネクタの選択

モデムは、必ずアナログ電話回線に接続してください。



警告：火傷や感電、火災、装置の損傷を防ぐため、RJ-45 コネクタに電話線を接続しないでください。



注意：デジタル構内回線（PBX）システムのコネクタは、RJ-11 電話コネクタと似ていますが、このモデムには使用できません。

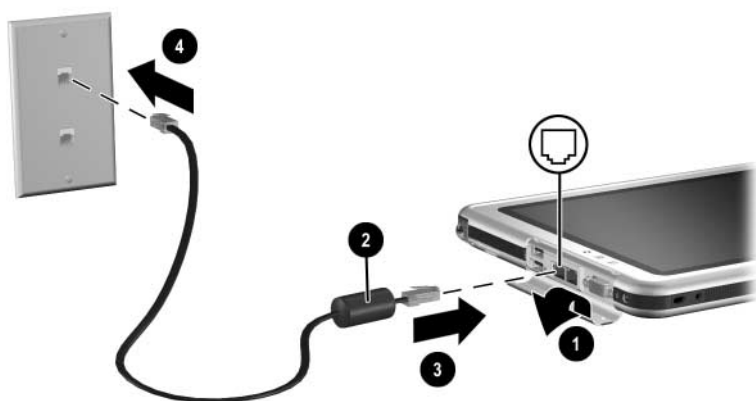
アナログ電話回線用のコネクタとモデムの接続手順は、国により異なります。

- 日本のように RJ-11 電話コネクタが標準的な国でモデムを接続する場合は、この章の「[RJ-11 コネクタへのモデムの接続](#)」の指示に従ってください。
- RJ-11 電話コネクタが標準的ではない国でモデムを接続する場合は、Tablet PC に同梱されている、Tablet PC を購入した国の仕様のモデムアダプタを使用します。この章の「[アダプタを使用したモデムの接続](#)」の指示に従ってください。
- Tablet PC を購入した国以外でモデムを使用する場合は、コンピュータ販売店または電化製品販売店でその国の仕様のアダプタを必要に応じて、購入してください。各国仕様のソフトウェア構成の使用については、この章の「[国別情報の設定](#)」を参照してください。

RJ-11コネクタへのモデムの接続

RJ-11電話コネクタ付きのアナログ電話回線にモデムを接続するには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PCのRJ-11コネクタを使用するには、Tablet PCの上部パネルを開きます①。
2. モデム ケーブルに、TVやラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コア②が付いている場合は、コアが取り付けられているほうのケーブルの端をTablet PC側に向けます。
3. モデム ケーブルをTablet PCのRJ-11 電話コネクタに差し込みます③ (RJ-45ネットワーク コネクタに差し込まないでください)。
4. モデム ケーブルのもう一方の端を壁側のRJ-11 電話回線用モジュラ コンセントに差し込みます④ (RJ-45 ネットワーク コネクタまたはPBXコネクタに差し込まないでください)。



RJ-11電話回線用モジュラ コンセントへのモデムの接続
(電話回線用モジュラ コンセントの外観は地域によって異なります)

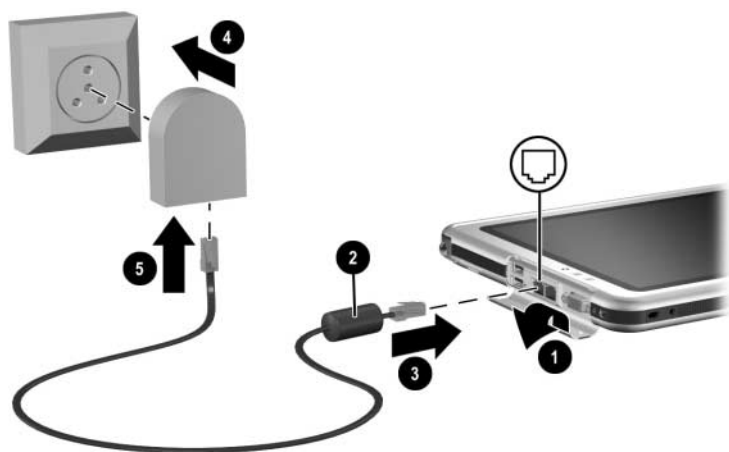


警告：感電を防ぐため、Tablet PCの内部コンパートメントにアクセスする前にモデムを電話回線から切断してください。内部コンパートメントには、メモリ コンパートメント、ミニPCI コンパートメント、およびハードドライブ ベイが含まれます。

アダプタを使用したモデムの接続

RJ-11 電話回線用モジュラ コンセントのないアナログ電話回線にモデムを接続するには、以下の手順で操作します。

1. RJ-11コネクタを使用するには、Tablet PCの上部パネルを開きます①。
2. モデム ケーブルに、TVやラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コア②が付いている場合は、コアが取り付けられているほうのケーブルの端をTablet PC側に向けます。
3. モデム ケーブルをTablet PCのRJ-11電話回線用モジュラ コンセントに差し込みます③(RJ-45ネットワーク コネクタに差し込まないでください)。
4. モデム ケーブルのもう一方の端を各国仕様のモデム アダプタに差し込みます④。
5. 各国仕様のモデム アダプタを電話回線用モジュラ コンセントに差し込みます⑤。



モデム アダプタを使用したモデムの接続
(電話回線用モジュラ コンセントの外観は地域によって異なります)



警告：感電を防ぐため、Tablet PCの内部コンパートメントにアクセスする前にモデムを電話回線から切断してください。内部コンパートメントには、メモリ コンパートメント、ミニPCI コンパートメント、およびハードドライブ ベイが含まれます。

国別情報の設定

内蔵モデムは、Tablet PCを購入した国の動作基準で機能するように構成されています。内蔵モデムを国外で使用するには、各国仕様のモデム構成を追加する必要があります。



注意：日本でお買い上げいただいた日本語モデルのTablet PCの内蔵モデムは、日本国内の通信規格に適合するように設定されています。このモデムを日本国内で使用する場合は、必ずこのまま日本用の設定でお使いください。日本以外の国用の設定で使用すると、電気通信事業法（技術基準）に違反する行為となります。

地域設定の表示/追加



注意：モデムの日本用の設定を削除したり置き換えたりしないでください。日本用の設定を削除しないで、別の地域設定を追加することができます。



注意：モデムの故障や通信規定および法律の違反を防ぐため、モデムを使用する国の地域設定でのみモデムを使用してください。

地域設定を追加するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[ネットワークとインターネット接続]カテゴリの順に選択します。

2. ウィンドウの左の列にある[関連項目]メニューから、[電話とモデムのオプション]→[ダイヤル情報]タブの順に選択して、表示される所在地情報を確認します。



[電話とモデムのオプション]を選択したときに[ダイヤル情報]タブが表示されない場合は、[所在地情報]ウィザードのフィールドを入力します。[所在地情報]ウィザードの設定を保存すると、[ダイヤル情報]タブが表示されます。

3. [新規]ボタンまたは[編集]ボタンを選択して、所在地の名前を[所在地]フィールドに入力します。
4. 新しい所在地の国または地域を[国/地域]リストから選択します。
モデムのサポートされていない国または地域を選択すると、デフォルトの[米国]または[英国]の地域設定が適用されます。
5. [OK]ボタン→[OK]ボタンの順に選択します。

旅行先での接続に関する問題の解決

Tablet PCを購入した国以外でモデムを使用しているときに問題が発生した場合は、次のことを試してみてください。

旅行先から戻ったときに設定をすぐに置き換えられるように、設定を変更する前に現在の設定を書き留めておくことをお勧めします。

回線の確認

モデムには必ずアナログ電話回線を使用します（デジタル回線を使用しないでください）。PBX回線と呼ばれる回線は、通常はデジタル回線です。データ回線、FAX回線、モデム回線、標準電話回線と呼ばれている電話回線のほとんどは、アナログ回線です。

ダイヤル モードの確認

電話機で数桁の番号をダイヤルして、ダイヤル音を聞きます。カタカタと音がする場合は電話回線がパルス ダイヤル方式をサポートし、ピポパと音がする場合はトーン ダイヤル方式をサポートしていることを示しています。パルス ダイヤル方式またはトーン ダイヤル方式をサポートするように内蔵モデムを設定するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[ネットワークとインターネット接続]カテゴリの順に選択します。
2. ウィンドウの左の列にある[関連項目]メニューから、[電話とモデムのオプション]→[ダイヤル情報]タブの順に選択します。
3. 所在地を選択して、[編集]ボタンを選択します。
4. [トーン]または[パルス]ラジオ ボタンを選択します。
5. [OK]ボタン→[OK]ボタンの順に選択します。

電話番号の確認


電話機で電話番号をダイヤルし、リモート モデムが応答していることを確認して、電話を切ります。

発信音の確認

モデムが認識できない発信音を受信すると、ダイヤルされず、[No Dial Tone]エラー メッセージが表示されます。

- ダイヤルする前にすべての発信音を無視するようにモデムを設定するには、以下の手順で操作します。
1. [スタート]→[コントロール パネル]→[ネットワークとインターネット接続]カテゴリの順に選択します。
 2. ウィンドウの左の列にある[関連項目]メニューから、[電話とモデムのオプション]→[モデム]タブの順に選択します。
 3. 使用するモデムを選択し、[プロパティ]ボタン→[モデム]タブの順に選択します。

4. [発信音を待つてダイヤルする]チェック ボックスをオフにします。
 5. [OK]ボタン→[OK]ボタンの順に選択します。
- チェック ボックスをオフにしても[No Dial Tone]エラー メッセージが表示される場合は、以下の手順で操作します。
1. [スタート]→[コントロール パネル]→[ネットワークとインターネット接続]カテゴリの順に選択します。
 2. [ネットワークとインターネット接続]ウィンドウの左の列にある[関連項目]メニューから、[電話とモデムのオプション]→[ダイヤル情報]タブの順に選択します。
 3. 所在地を選択して、[編集]ボタンを選択します。
 4. [国/地域]リストから所在地を選択します。

 モデムのサポートされていない国または地域を選択すると、デフォルトの[米国]または[英国]の地域設定が適用されます。
 5. [OK]ボタンを選択します。
 6. [電話とモデムのオプション]ウィンドウで、[モデム]タブを選択します。
 7. 使用するモデムを選択し、[プロパティ]ボタン→[モデム]タブの順に選択します。
 8. [発信音を待つてダイヤルする]チェック ボックスをオフにします。
 9. [OK]ボタン→[OK]ボタンの順に選択します。

通信ソフトウェアの使用

ターミナルエミュレーションとデータ転送用のソフトウェアを含む、ブリインストールされたモデム ソフトウェアを使用するには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[通信]の順に選択して、アプリケーション、ウィザード、またはユーティリティを選択します。

ATコマンドに関する情報の参照先

ほとんどのモデム ソフトウェアでは、ATコマンドを使用する必要はありません。ATコマンドを使用する場合は、このCDに収録されている次の情報を参照してください。

- 『モデム コマンドに関するガイドライン』には、ハイパーターミナルの使用、Tablet PCのモデムの識別、およびATコマンドの使用に関する情報が記載されています。
- 『Soft Modem AT Command Reference Manual』には、モデムでサポートされているATコマンドに関する情報が記載されています。このガイドは英語版のみ提供されます。

ネットワーク接続

Tablet PCのネットワーク モデルには、NIC（ネットワーク インタフェース カード）が内蔵されており、ネットワーク ケーブルが付属しています。また、ネットワーク ドライバがプリインストールされています。

Tablet PCは、内蔵モデムが電話回線に接続されているかどうかにかかわらず、ネットワークに接続できます。

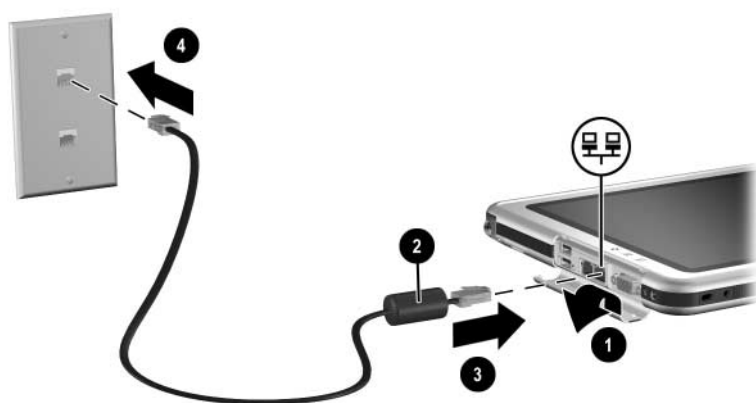
Tablet PCがネットワークに接続されている場合は、ネットワーク管理者に相談してからネットワーク設定を変更することをお勧めします。

Tablet PCでは、10BaseT ネットワーク 接続時は最大10 Mbps、100BaseTX ネットワーク 接続時は最大100 Mbpsの速度のネットワークがサポートされています。

ネットワーク ケーブルの接続

ネットワーク ケーブルの両端には8ピンのRJ-45ネットワーク コネクタが付いており、TVやラジオからの電波障害を防止するためのノイズ抑制コアが付いている場合もあります。

1. Tablet PCのRJ-45ネットワーク コネクタを使用するには、Tablet PCの上部パネルを開きます**①**。
2. ネットワーク ケーブルのノイズ抑制コア**②**の付いている方をTablet PC側に向けます。
3. ネットワーク ケーブルをTablet PCのRJ-45ネットワーク コネクタに差し込みます**③**。
4. ケーブルのもう一方の端をRJ-45ネットワーク コネクタに差し込みます**④**。



ネットワーク ケーブルの接続



警告：感電を防ぐため、Tablet PCの内部コンパートメントにアクセスする前にネットワーク ケーブルを取り外してください。内部コンパートメントには、メモリ コンパートメント、ミニPCIコンパートメント、およびハードドライブ ベイが含まれます。

ネットワーク接続のオフ/オンの切り替え

節電するには、使用していないネットワーク接続を切断します。

- ネットワーク接続をオフにするには、ネットワークからログオフした後にネットワーク ケーブルを取り外します。
- ネットワーク接続をオンにするには、ネットワーク ケーブルを取り付けてから、ネットワークにログオンします。

LAN接続ランプの使用

2つのLAN接続ランプは、ネットワーク接続の状態を次のように示します。

- Tablet PCがLANに接続されていないときは、両方のランプが消えています。
- Tablet PCが100 MbpsリンクでLANに接続されているときは、両方のランプが点灯します。
- Tablet PCが10 MbpsリンクでLANに接続されているときは、緑のランプが点灯し、黄色のランプは消灯します。



LAN接続ランプの位置

起動時のネットワークへのアクセス

Tablet PCの起動中にPXE（Preboot eXecution Environment）サーバまたはRPL（Remote Program Load）サーバに接続するには、Tablet PCの起動時または再起動時にサーバに接続するたびに、**[Network Service Boot]**（ネットワーク サービス ブート）プロンプトに応答する必要があります。

起動または再起動するたびに**[Network Service Boot]**プロンプトを表示するようにTablet PCを設定するには、起動時に内蔵NICを有効にする必要があります。

起動時のNICを有効にする方法

起動時に内蔵NICを有効にするには、セットアップ ユーティリティを使用します。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、Tablet PCの電源を入れるか、Tablet PCを再起動します。HPロゴが表示され、画面の右上隅でカーソルが点滅している間に、Tablet PCの**[esc]** ボタンを押すか、別売のキーボードの**[F10]**キーを押します。
2. 言語を変更するには、**[Advanced]**（詳細設定）→**[Languages]**（言語）の順に選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用しないで移動と選択を行う場合は、ジョグダイヤルを回転させてスクロールし、ジョグダイヤルを内側に押して選択します。
 - ❑ 外付けキーボードを使用して移動と選択を行う場合は、矢印キーと**[enter]**キーを使用します。
3. **[Advanced]**メニュー→**[Device option]**の順に選択して、**[PXE/Remote Boot]**を有効にします。
4. 設定を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、**[File]**（ファイル）→**[Save Changes and Exit]**（変更を保存して終了）の順に選択して、画面の指示に従います。

設定は、セットアップ ユーティリティを終了すると適用され、Tablet PCを再起動すると有効になります。

[Network Service Boot]プロンプトへの応答

起動時に内蔵NICを有効にするように設定すると、Tablet PCを起動または再起動するたびに、[Network Service Boot]プロンプトが画面の右下隅に少しの間だけ表示されます。

プロンプトに応答してネットワークに接続するには、次のいずれかの方法を使用します。

- Tablet PCの[tab]ボタンを押します。
- 別売のキーボードの [F12] キーを押します。Tablet PC キーボードで [F12]機能を使用するには、[Fn]+[F11/F12]キーを押します。

無線LANに関する情報の参照先

Tablet PCは、ミニPCIボード、PCカード、またはSDカードを通して提供される無線LANをサポートしています。無線LAN用のPCカードまたはSDカードは別売です。無線ミニPCIボードはあらかじめ取り付けられている場合があります。

- あらかじめ取り付けられている無線 LAN ボードの使用については、Tablet PCに付属の無線LAN関連のDocumentation Library CDに記載されています。
- Bluetoothの無線オプションについては、Tablet PCに付属のBluetooth関連のDocumentation Library CDに記載されています。
- Microsoftの無線LANのコンフィギュレーションユーティリティについては、[スタート]メニューからアクセスできる[ヘルプとサポートセンター]で参照できます。

別売の無線デバイスには、デバイスのマニュアルが付属しています。

外付けデバイスの接続

標準デバイス

このガイドで説明する各コネクタには、標準の外付けデバイスを接続できます。

- 使用するコネクタについては、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。
- デバイスの動作に必要なソフトウェアのインストールやロードについては、デバイスに付属のマニュアル、オペレーティング システムのヘルプ、または製造元のWebサイトを参照してください。

標準の外付けデバイスをTablet PCに接続するには、以下の手順で操作します。

1. 外部電力を使用するデバイスを接続する場合は、デバイスの電源がオフになっていることを確認します。
2. デバイスをTablet PCのコネクタに接続します。
3. 外部電力を使用するデバイスを接続する場合は、デバイスの電源コードをアース付きコンセントに差し込みます。
4. デバイスの電源を入れます。



正しく接続されたディスプレイ デバイ스에 画像が表示されない場合は、**Q Menu (Qメニュー)** ボタンを押し**[内蔵および外付け]**または**[外付けのみ]**を選択して、画像の出力先を新しいデバイスに切り替えます。

標準の外付けデバイスをTablet PCから取り外すには、デバイスの電源を切って（電源付きの場合）、Tablet PCからデバイスを取り外します。

USBデバイス

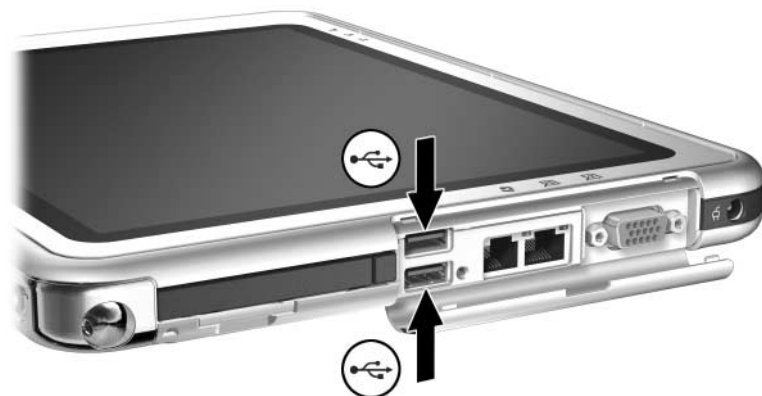
USBは、USBキーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの外付けデバイスを Tablet PC や別売のドッキングステーションに接続して使用できるハードウェアのインタフェースです。

USBデバイスは、対応するUSB以外のデバイスと同様に機能します。USBコネクタは、USB 2.0または1.1対応デバイスをサポートします。

USBハブは、デバイスを接続するためのデバイスで、外部電力を使用するものと使用しないものがあります。USBハブは、Tablet PCのUSBコネクタ、別売のドッキングステーション、または他のUSBデバイスに接続できます。ハブにはさまざまな数のUSBデバイスを接続できるため、ハブを使用することにより、システムに接続するUSBデバイスの数を増やすことができます。

- 外部電力を使用するハブの場合、外部電力に接続する必要があります。
- 外部電力を使用しないハブの場合、Tablet PCのUSBコネクタまたは外部電力を使用するハブのポートに接続する必要があります。

USBデバイスには、追加サポートソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。特定のデバイスのソフトウェアについては、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。



Tablet PCの2つのUSBコネクタの位置

Tablet PCキーボード

Tablet PCキーボードは、Tablet PCに接続して使用できます。このキーボードには、テンキーが付いています。

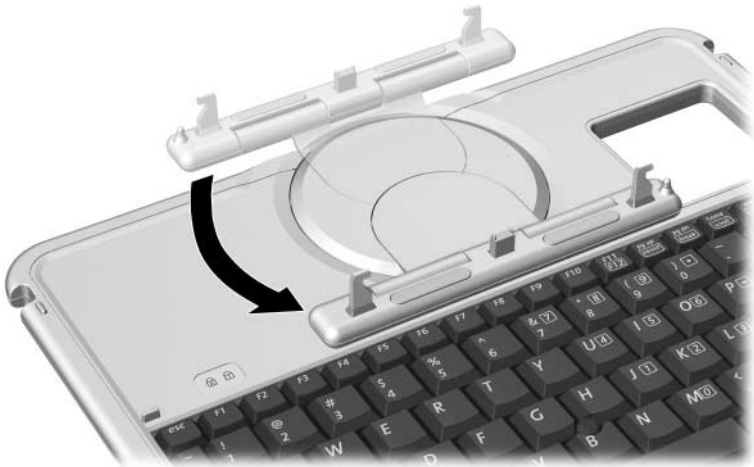
Tablet PC キーボードのポインティング デバイス、テンキー、および [F11/F12] キーの使用については、「[ペン、コマンドコントロール、およびキーボード](#)」の「[Tablet PCキーボード](#)」を参照してください。

Tablet PCの取り付けまたは取り外しは、Tablet PCの電源がオンまたはオフのとき、スタンバイ状態のとき、またはハイバネーション状態のときに行うことができます。

キーボードへのTablet PCの取り付け

Tablet PCをキーボードに取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. キーを手前にして、キーボードを平らな場所に置きます。
2. 回転ディスクのアタッチメントをキーボード側へ回転させます。



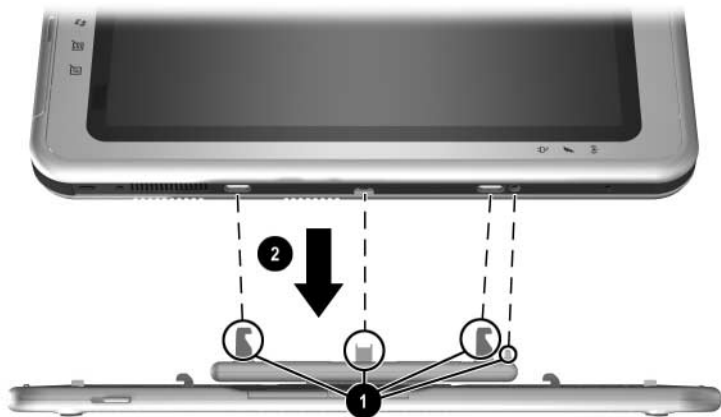
キーボード側へのアタッチメントの回転

3. 画面を手前にして、Tablet PCをキーボードの上に横向きに配置します。



キーボードへのTablet PCの配置

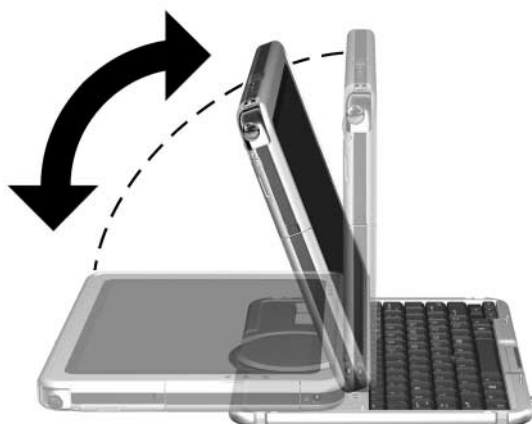
4. Tablet PCの4つのスロットをキーボードのコネクタ、位置調整キー、および2つのキーボードフック①に合わせ、カチッと音がするまでTablet PCを下に押し下ろします②。



キーボードへのTablet PCの取り付け

Tablet PCとキーボードの調整

表示角度が最適になるようにTablet PCの画面を傾けるには、Tablet PCの上部をゆっくりと押します。

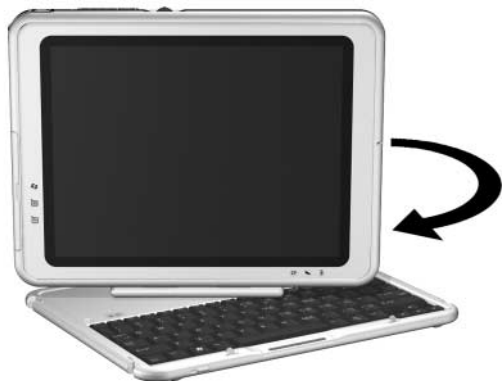


Tablet PCの画面角度の調節

Tablet PCとキーボードの折りたたみ

Tablet PCとキーボードを、標準的なノートブック コンピュータのディスプレイを閉じるように折りたたむには、以下の手順で操作します。

1. キーボードと反対の向きになり、カチッと音がするまで、Tablet PCを時計回りに回転させます。



Tablet PCが裏向きになるまで回転させる

2. Tablet PCをキーボードの方向へ傾けます。



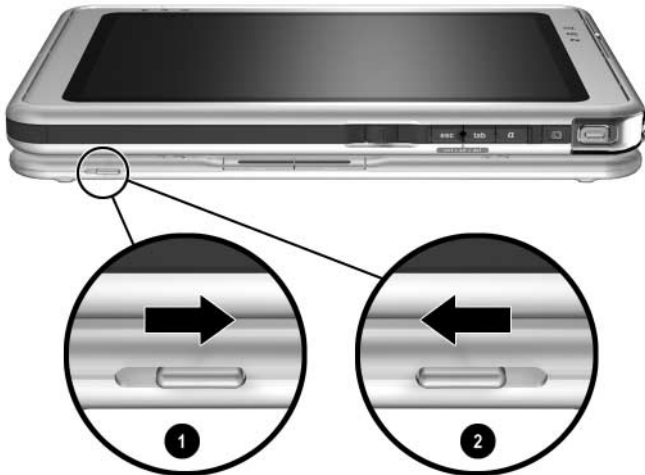
Tablet PCとキーボードの折りたたみ

Tablet PCとキーボードの持ち運び

Tablet PCにキーボードを取り付けていないときに、Tablet PCとキーボードを持ち運ぶ場合は、回転ディスクがデフォルトの位置にあることを確認します。デフォルトの位置とは、キーボードを手前にして、アタッチメントはTablet PCの背面にあり、HPのロゴが正しい向きになった状態です。

Tablet PCにキーボードを取り付けたまま持ち運ぶ場合は、キーボードラッチの使用をお勧めします。キーボードラッチは、Tablet PCとキーボードを折りたたんでいるときに、Tablet PCをキーボードにロックします。

- Tablet PCを折りたたんでいるときにTablet PCをキーボードにロックするには、キーボードラッチを右にスライドさせます①。
- 折りたたんだ位置からTablet PCを離すには、キーボードラッチを左にスライドさせたままTablet PCを開きます②。



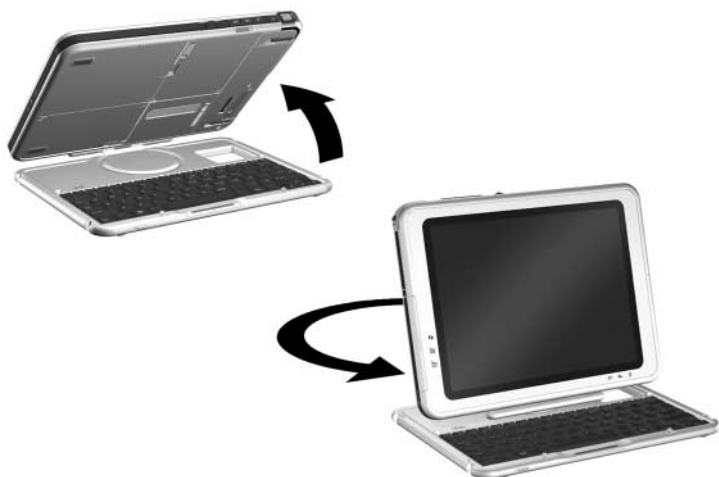
キーボード ラッチの使用

キーボードからのTablet PCの取り外し

キーボードからTablet PCを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PCを折りたたんでいる場合は、Tablet PCを開いて、画面をキーボードの方向に向けてノートブック コンピュータの配置になるようにTablet PCを回転させます。

キーボードからTablet PCを簡単に開けない場合は、Tablet PCがキーボード ラッチでキーボードに固定されている可能性があります。ロックを解除する方法については、この章の「[Tablet PCとキーボードの持ち運び](#)」を参照してください。



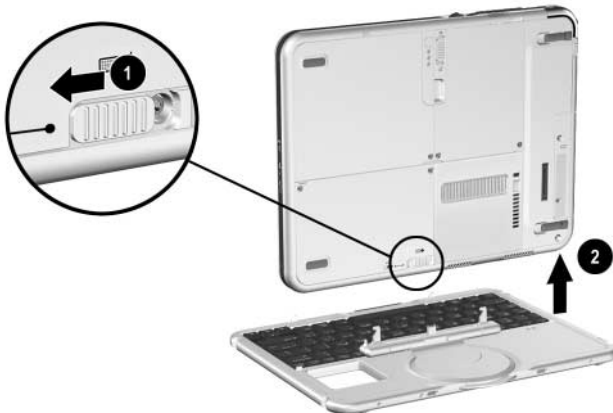
ノートブック コンピュータの配置になるようにTablet PCを開く

2. Tablet PCとキーボードの背面が手前にくるように、Tablet PCとキーボードを回転させます。



Tablet PCを取り外すときのTablet PCとキーボードの位置

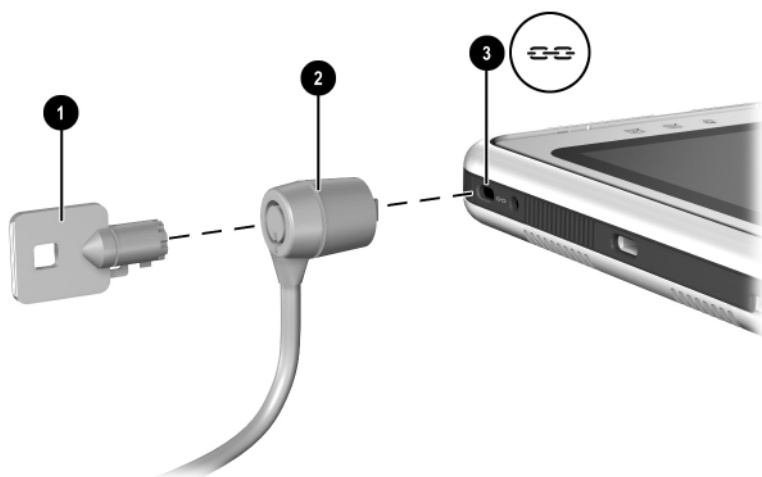
3. キーボードを取り外すには、Tablet PCのアタッチメントリリーススイッチをスライドさせたまま①、Tablet PCを持ち上げてキーボードから離します②。



Tablet PCキーボードからのTablet PCの取り外し

ケーブル ロック

安定した固定物にケーブルを巻き付け、ケーブルの鍵①をケーブルロック②に差し込みます。次に、ケーブルロックをセキュリティ ロック ケーブル用スロット③に差し込みます。



別売のケーブル ロックの接続



セキュリティ機能は、誤った取り扱いに対処することを目的としていますが、Tablet PCの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません。

追加のハードウェア オプション

アップグレードの取得

ハードウェアのアップグレードや別売オプションの詳細および注文方法については、HPのWebサイト (<http://www.hp.com/jp>) を参照するか、またはサポート窓口にお問い合わせください。

最新のソフトウェアやアップグレードの取得およびインストール方法については、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』を参照してください。

PCカードの使用

PCカードは、クレジットカードと同じぐらいの大きさの装置で、PCMCIA (Personal Computer Memory Card International Association) の標準仕様に準拠しています。Tablet PCは、32ビット (CardBus) および16ビットのPCカードをサポートしています。

PCカードを使用すると、モデム、サウンドカード、メモリ、記憶装置、無線通信、およびデジタルカメラの各機能をTablet PCに追加できます。PCスマートカードリーダーまたはバイオメトリック識別PCカードを使用すると、セキュリティ機能を追加できます。



セキュリティ機能は、誤った取り扱いに対処することを目的としていますが、Tablet PCの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません。

PCカードの選択

Type IまたはType IIのPCカードを使用できます。Type IIIのPCカードは、Tablet PCのPCカード スロットに挿入できません。Type I、II、およびIIIのPCカードはそれぞれ厚さが異なります（最も厚いPCカードがType IIIです）。

ズーム ビデオ用PCカードはサポートされていません。

PCカードの設定



注意：このPC カード ソフトウェアを他社製の任意のソフトウェアまたはイネーブラで上書きしてしまった場合、他のPCカードが正常に動作しなくなる場合があります。PC カードに付属のマニュアルに専用のデバイス ドライバをインストールするように記載されている場合は、次のようにします。

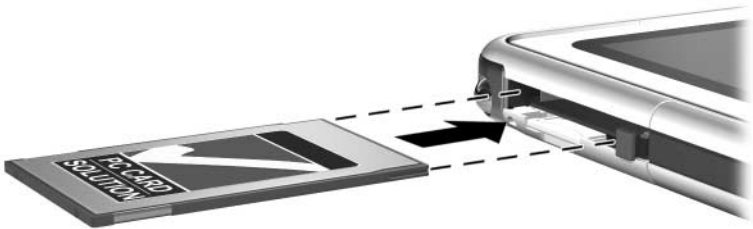
- Microsoft Windows XP Tablet PC Editionオペレーティング システム用のデバイス ドライバだけをインストールしてください。
- PCカードの製造元が他のソフトウェア（カードサービス、ソケットサービス、イネーブラなど）を提供していても、それらはインストールしないでください。

PCカードの挿入



注意：PCカード コネクタの損傷を防ぐため、PCカード スロットにPCカードを挿入するときは、無理な力を加えないでください。

1. PCカードのラベル側を上にし、コネクタをTablet PC側に向けて持ちます。
2. PCカードがしっかりはまるまで、PCカード スロットに静かに押して挿入します。



PCカードの挿入

PCカードの停止と取り出し

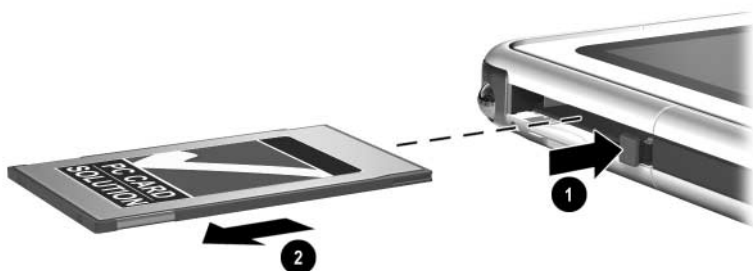


注意：データの損失やシステムが反応しなくなることを防ぐため、PCカードを取り出す前に、カードを停止します。



Tablet PCにPCカードが挿入されていると、PCカードを使用していなくても電力が消費されます。節電するには、使用していないPCカードを停止します。

1. アプリケーションをすべて終了し、PCカードによってサポートされている動作をすべて完了します。
2. PCカードを停止するには、システム トレイの[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを選択して、画面の指示に従います。[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、システム トレイで[隠れているインジケータを表示します]アイコンを選択します。
3. PCカード イジェクト ボタンを押して①、PCカードを取り出します。
4. PCカードを持ち、ゆっくりと引き抜きます②。



PCカードの取り出し

SDカードの使用

SD (Secure Digital) カードはPCカードよりも小さいですが、同様の機能をTablet PCシステムに追加できます。このTablet PCでは、バックアップや記憶領域を増やしたい場合にSDカードを使用します。

SDカードを使用するときは、可能な限りシステムを外部電源に接続することをお勧めします。SDカードによっては、大量の電力を使用し、バッテリーパックをすぐに消耗してしまう場合があります。



注意：データの損失やSDカードの損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- Tablet PCが外部電源に接続されていない場合、またはデータを保存するのに十分な電力がバッテリーパックに残っていることが確認できない場合は、SDカードに作業データを保存しないでください。
 - カードによってサポートされる動作がすべて完了するまで、Tablet PCの電源を切ったり、SDカードを取り出したりしないでください。
-

SDカードの設定

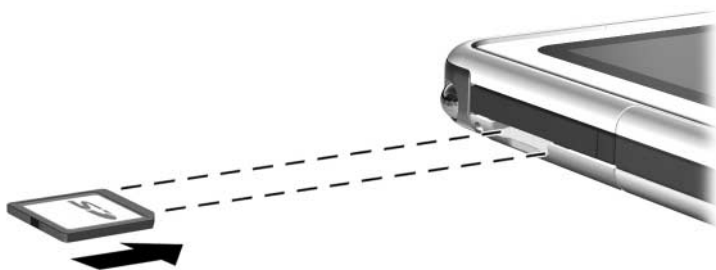
SDカードの製造元がカード固有のドライバをインストールするように指示している場合は、Windows XP Tablet PC Editionオペレーティングシステムでサポートされるドライバのみをインストールしてください。ドライバがサポートされるかどうか不明な場合は、SDカードの製造元にお問い合わせください。

SDカードの挿入



注意：SDカード コネクタの損傷を防ぐため、SDカード スロットにSDカードを挿入するときは、無理な力を加えないでください。

1. SDカードのラベル側を上にし、コネクタをTablet PC側に向けて持ちます。
2. SDカードがしっかりとはまるまで、SDカード スロットに静かに押して挿入します。



SDカードの挿入

SDカードの停止と取り出し

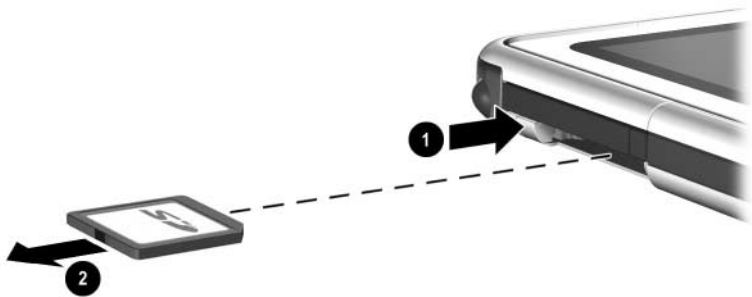


注意：データの損失やシステムが反応しなくなることを防ぐため、SDカードを取り出す前に、カードを停止します。



Tablet PCにSDカードが挿入されていると、SDカードを使用していなくても電力が消費されます。節電するには、使用していないSDカードを停止します。

1. アプリケーションをすべて終了し、SDカードによってサポートされる動作をすべて完了します。
2. SDカードを停止するには、システム トレイの[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを選択して、画面の指示に従います。[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、システム トレイで[隠れているインジケータを表示します]アイコンを選択します。
3. SDカード イジェクト ボタンを押し込んで①、SDカードを取り出します。
4. SDカードを持ち、ゆっくりと引き抜きます②。



SDカードの取り出し

メモリの増設

別売のPCカードまたはメモリ モジュールを使用して、Tablet PCのメモリを増設することができます。

Tablet PCには、ユーザが取り扱うことができるメモリ スロットが1基装備されています。スロットは、PC133準拠の128 MB、256 MB、または512 MBのメモリ モジュールに対応しています。

メモリ情報の表示

RAMを増設すると、ハイバネーション ファイル用のハードドライブ領域もオペレーティング システムによって拡張されます。

RAMの増設後にハイバネーションで問題が発生した場合は、ハイバネーション ファイルの拡張に必要な空き領域がハードドライブにあるかどうかを確認してください。

- システムに搭載されたRAMの容量を表示するには、以下の操作を行います。

[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[システム]アイコン→[全般]タブの順に選択します。

- ハードドライブの空き領域とハイバネーション ファイル用に必要な領域の両方を表示するには、以下の操作を行います。

[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[電源オプション]アイコン→[休止状態]タブの順に選択します。

メモリ モジュールの着脱



警告：感電を防ぐため、メモリ モジュールを着脱するときは、メモリとミニPCI コンパートメントに対してのみ作業を行ってください。ユーザが取り扱うことができるTablet PCの内部コンパートメントは、メモリ コンパートメントとミニPCI コンパートメントだけです。その他のコンパートメントに対して作業を行う必要がある場合は、必ずHPのサポート窓口にお問い合わせください。



警告：感電やTablet PCの損傷を防ぐため、Tablet PCをシャットダウンし、電源コードとバッテリー パックをノートブック コンピュータから取り外してからメモリ モジュールを取り付けてください。



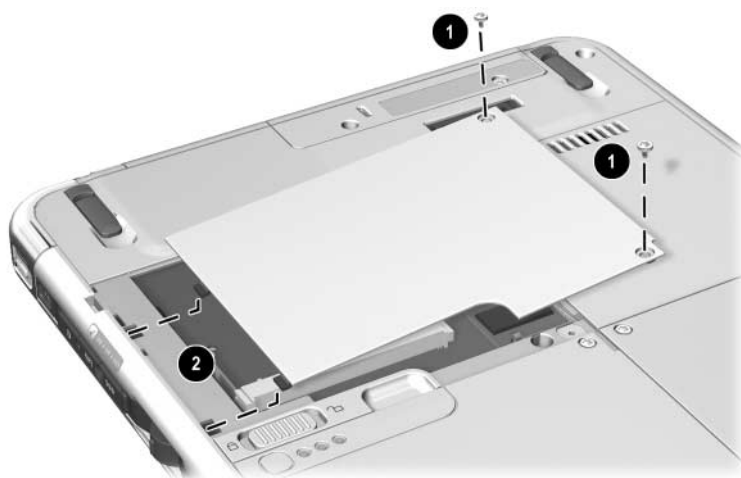
注意：静電気によって電子部品が損傷することを防ぐため、この作業を始める前に、正しくアースして衣類などにたまった静電気を放電してください。静電気対策について詳しくは、このCDに収録されている『規定および安全に関するご注意』を参照してください。

1. 前述の警告および注意に記載されている指示に従っていることを確認します。

Tablet PCの電源が切れているか、ハイバネーション状態か分からない場合は、電源スイッチをスライドさせて離します。作業中の情報が画面に表示されたら、データを保存し、すべてのアプリケーションを終了してからTablet PCの電源を切ります。

2. Tablet PCに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
3. 電源コードを外します。
4. バッテリー パックをTablet PCから取り外します。
5. Tablet PCにTablet PC キーボードを取り付けている場合は、キーボードを取り外します。

6. Tablet PCを裏返します。
7. メモリおよびミニPCIコンパートメントを固定している2つのネジ①を取り外します。
8. メモリおよびミニPCIコンパートメント カバーを持ち上げます②。

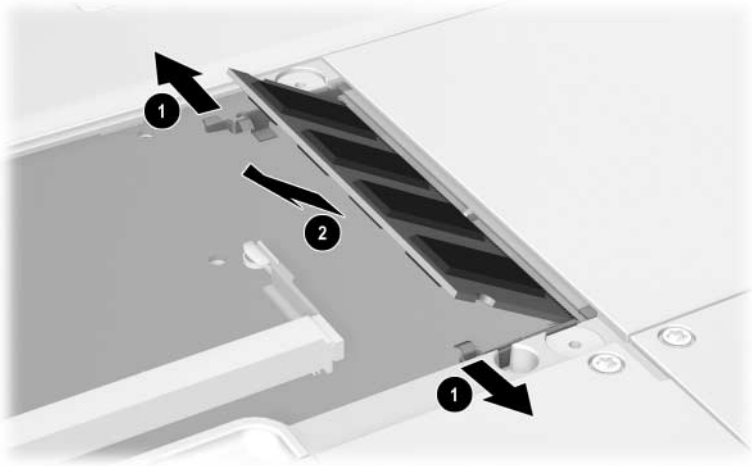


メモリ コンパートメントを開く

9. メモリ モジュールの着脱を行います。

メモリ モジュールを取り外すには、以下の手順で操作します。

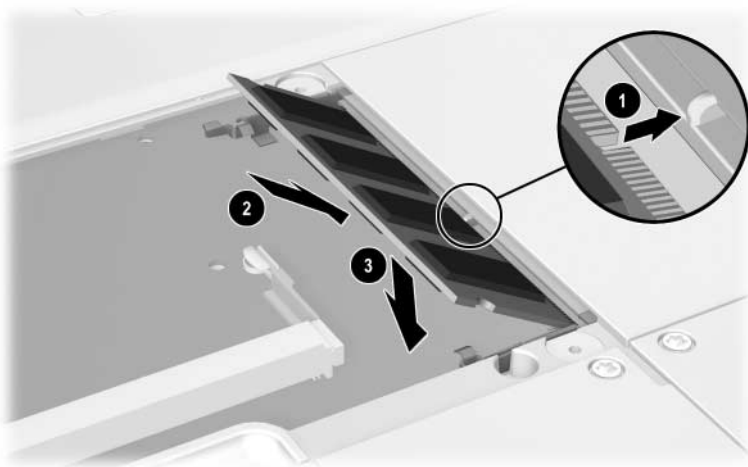
- a. メモリ モジュールの両側にあるプラスチック製の留め具を左右に引っ張ります①。メモリ モジュールが少し上に出てきます。
- b. メモリ モジュールの両端をつかみ、そのままゆっくりと斜め上に引き抜いて取り外します②。
- c. 取り外したメモリ モジュールは、静電気の影響を受けない容器に保管しておきます。



メモリ モジュールの取り外し

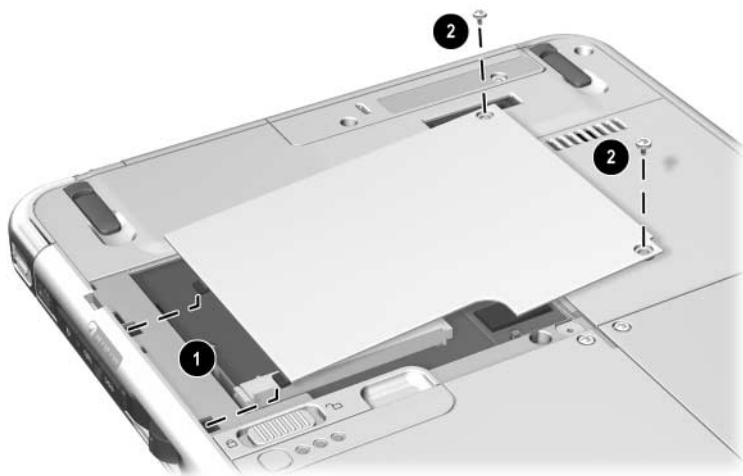
メモリ モジュールを取り付けるには、以下の手順で操作します。

- a. メモリ モジュールの切り込みとメモリ スロットの切り込みを合わせます❶。
- b. スロットに収まるまで、メモリ モジュールを45度の角度で差し込みます❷。
- c. カチッと音がして留め具がメモリ モジュールを固定するまで、モジュールを押し下げます❸。



メモリ モジュールの取り付け

10. メモリ コンパートメント カバーのタブをTablet PCのカバー スロットに合わせ①、所定の位置に収まるまでカバーを押し下げます。
11. 2つの固定ネジを取り付けて、メモリおよびミニPCIコンパートメント カバーをTablet PCに固定します②。



メモリ コンパートメント カバーを元に戻す

Tablet PCの手入れ、送付、持ち運び

ソフトウェアのメンテナンス

お使いのTablet PCには、次のようなメンテナンスを行うことをお勧めします。

- 常に最新のソフトウェアをインストールしておきます。詳しくは、このCDに収録されている『ソフトウェア ガイド』の「ソフトウェアの更新とリストア（復元）」を参照してください。
- ウイルス対策ソフトウェアをインストールして使用します。ウイルス対策ソフトウェアは、ほとんどのコンピュータ販売店または電化製品販売店で販売されています。
- データおよびシステム ソフトウェアを定期的にバックアップします。
 - オペレーティング システムのバックアップ ユーティリティに関する情報を表示するには、[スタート]→[ヘルプとサポート]→[パフォーマンスと保守]の順に選択します。[パフォーマンスと保守]ウィンドウの左上のウィンドウで、[データのバックアップを作成する]ボックスを選択します。
 - 別売のソフトウェアまたはハードウェアを使用する場合は、サポート窓口にお問い合わせください。

ハードウェアの保護

ハードウェアを保護し、寿命を延ばすために、以下の注意事項を守ってください。



注意：ハードウェアの損傷やデータの損失を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- Tablet PCを、ケースまたは別売のデラックス ケースに保管し、持ち運びます。
- Tablet PCをケースに入れているときでも、上に物を乗せないでください。
- Tablet PCは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。また、隣にプリンタなどの表面の硬いものを設置したり、絨毯、衣類、布団などの表面が柔らかいものを敷いたりして、通気孔を塞がないようにしてください。
- Tablet PCに液体を垂らしたり、湿気にさらしたりしないでください。
- Tablet PCを直射日光や紫外線が当たる場所、または極端に温度が高い場所や低い場所に長時間放置しないでください。
- ハードドライブおよびフロッピー ディスクを、磁気を発するものから遠ざけます。誤って近づけると、ハードドライブおよびフロッピーディスクに保存されているデータが消去される場合があります。
- 1週間以上Tablet PCを使用しないときは、電源を切っておきます。
- Tablet PCを1か月以上を外部電源から切り離しておくときは、Tablet PCの電源を切り、バッテリー パックを取り外します。バッテリー パックの保管については、「[第3章 バッテリー パック](#)」を参照してください。

ケースの使用

Tablet PCの画面を保護するため、Tablet PCの使用や持ち運びの際は、ケースを取り付けることをお勧めします。Tablet PCには、単体のTablet PCまたは外付けキーボードに取り付けられたTablet PCを保護する薄いケースが付属しています。

ほとんどの地域では、Tablet PCを十分に保護するための革製のケースが別売されています。このケースには、名刺やアイテムの収納スペースがあります。

スリムホルダやエグゼクティブホルダなどのケースを購入する場合は、サポート窓口にお問い合わせください。

ケースの取り付け

Tablet PCを単体で使用しているときは、ケースに付いている2つのタブをTablet PCの2つのユニバーサル アタッチメント スロットに押し込みます。



Tablet PCのユニバーサル アタッチメント スロットの位置

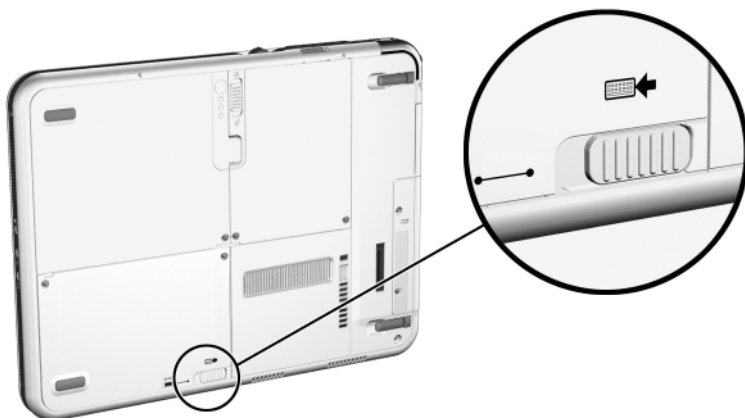
Tablet PCをTablet PCキーボードに取り付けて使用しているときは、ケースの2つのタブをキーボードの2つのユニバーサル アタッチメント スロットに押し込みます。



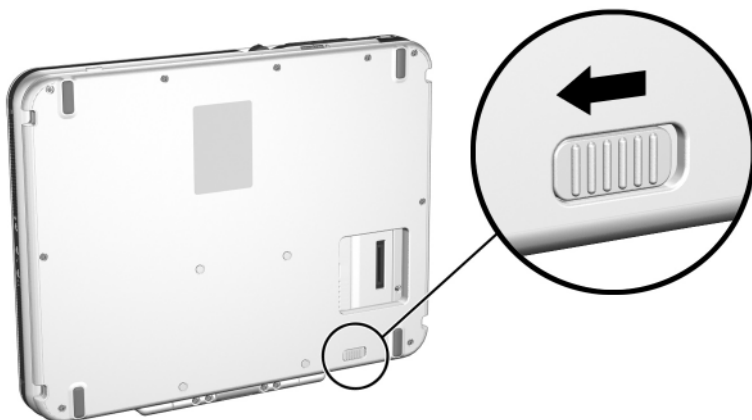
Tablet PCキーボードのユニバーサル アタッチメント スロットの位置

ケースの取り外し

ケースをTablet PCから取り外すには、Tablet PCのアタッチメント リリース スイッチをスライドさせます。



Tablet PCのアタッチメント リリース スイッチをスライドさせる
ケースをTablet PCキーボードから取り外すには、Tablet PCキーボードの
アタッチメント リリース スイッチをスライドさせます。



Tablet PCキーボードのアタッチメント リリース スイッチをスライドさせる

ハードウェアの手入れ



警告：感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、Tablet PCの手入れを行う前に、以下の操作を行ってください。

- Tablet PCの電源を切ります。
- Tablet PCを外部電源から切断します。
- すべての電源付き外付けデバイスをTablet PCから取り外します。



注意：Tablet PCに液体をかけないでください。Tablet PCまたは別売のTablet PCキーボードに揮発性の液体を使用すると、変色や変形、および内部コンポーネントの損傷の原因となる恐れがあります。

画面の清掃

汚れやほこりを取り除くため、柔らかい清潔な布を水またはガラス用クリーナで軽く湿らせて画面を清掃します。汚れが落ちにくい場合は、静電気防止の画面用クリーナや軽く湿らせたタオルを使用します。

Tablet PCキーボードの清掃

ほこり、糸くず、その他のごみは、別売のTablet PCキーボードのパフォーマンスに影響します。キーが固まったり、機能しなくなったりすることを防ぐには、圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使ってキーボードを定期的に清掃します。圧縮空気を各キーの基盤に吹き付けます。

キーの表面を清掃するには、軽く湿らせた柔らかい清潔な布を使用します。



ごみくずがキーボードの表面にかかる恐れがありますので、家庭用の電気掃除機を使ってキーボードを清掃しないでください。



圧縮空気が入った缶を使用したTablet PCキーボードの清掃

ハードウェアの交換

システム ハードドライブの交換

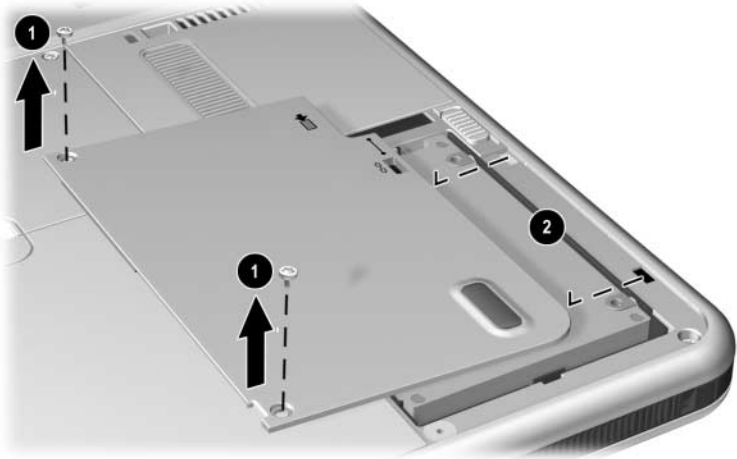
システム ハードドライブは、ハードドライブ ベイに装着されているハードドライブです。修理または交換を行うとき以外は、システム ハードドライブを取り外さないでください。



注意：システムが反応しなくなったり、データが損失したりすることを防ぐため、以下の注意事項を守ってください。

- システム ハードドライブを取り外す前に Tablet PC の電源を切ってください。Tablet PC の電源が入っているとき、スタンバイ状態のとき、またはハイバネーション状態のときにシステム ハードドライブを取り外さないでください。
- Tablet PC の電源が切れており、ハイバネーション状態ではないことを確認するには、電源スイッチをスライドさせて離します。作業中の情報が画面に表示されたら、データを保存し、アプリケーションをすべて終了してから Tablet PC の電源を切ります。

1. データを保存して、Tablet PCの電源を切ります。
2. Tablet PCを裏返します。
3. ハードドライブ ベイ カバーを固定している2つのネジを取り外します①。
4. ハードドライブ ベイ カバーをスライドさせ、持ち上げて取り外します②。

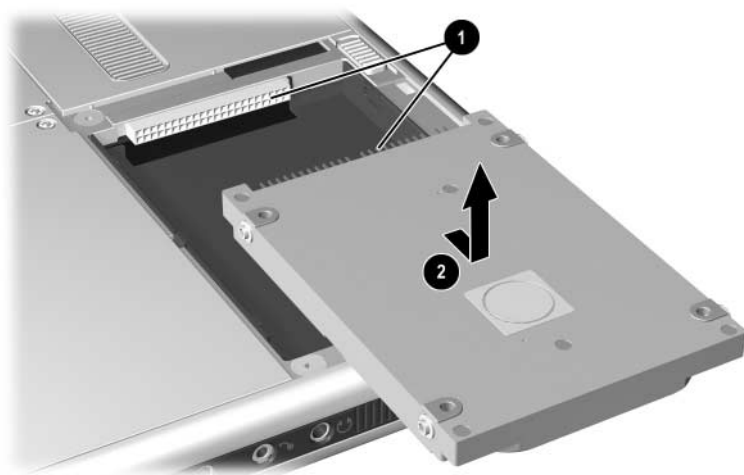


ハードドライブ ベイ カバーの取り外し



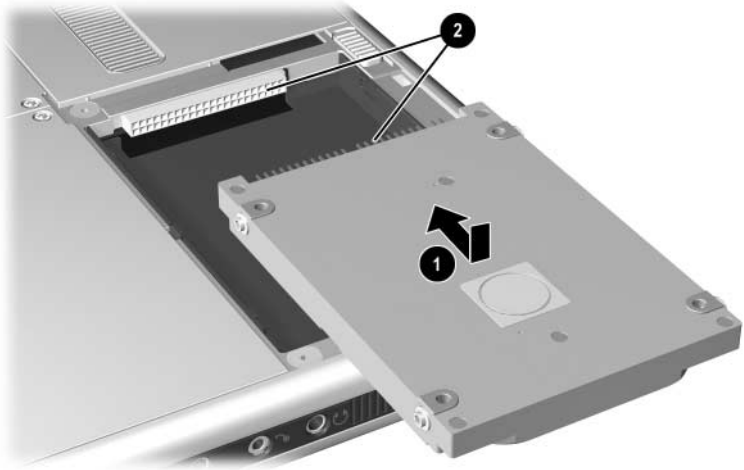
注意：ハードドライブのコネクタ ピンは、修理や交換に必要な最低限の着脱に耐えられるように設計されています。ハードドライブ コネクタの損傷を防ぐため、ハードドライブを取り外すときはコネクタ ピンを曲げないように注意してください。

5. ハードドライブを取り外すには、ハードドライブをスライドさせて、ドライブ コネクタ①をゆっくりと離します。
6. ドライブをベイから取り外します②。



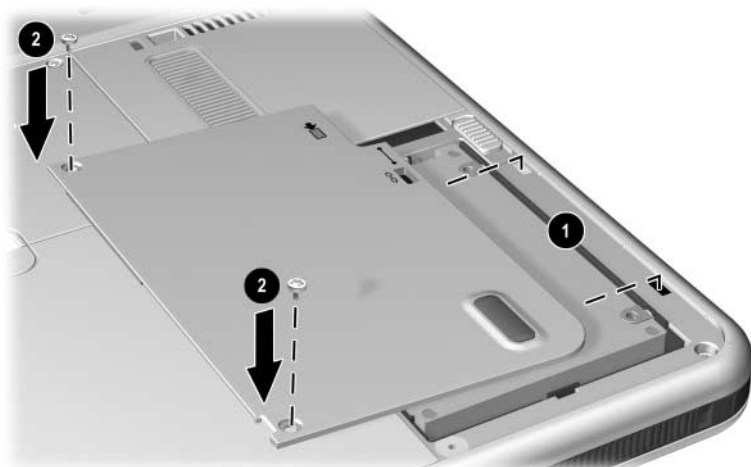
ハードドライブ ベイからのシステム ハードドライブの取り外し

7. 交換用ハードドライブを取り付けるには、ドライブをハードドライブベイに置き①、コネクタがかみ合ってドライブが所定の位置に収まるまで、ハードドライブのコネクタをベイのコネクタ②に向かってスライドさせます。



ハードドライブ ベイへのシステム ハードドライブの取り付け

8. ハードドライブ ベイ カバーのタブをTablet PCのカバー スロットに
合わせ①、所定の位置に収まるまでカバーを押し下げます。
9. 2つの固定ネジを取り付けて、カバーをTablet PCに固定します②。



ハードドライブ ベイ カバーを元に戻す

ポインティング スティックのキャップの交換

外付け Tablet PC キーボードには、ポインティング スティックの交換用キャップが2つ付属しています。古くなったポインティング スティックのキャップを交換するには、以下の手順で操作します。

1. Tablet PCにキーボードを取り付けている場合は、Tablet PCの電源を切ります。
2. 使用済みのポインティング スティックのキャップをゆっくりと引っ張って取り外します。
3. 交換用のキャップを取り付けます。



ポインティング スティックのキャップの交換

Tablet PCを持ち運んだり荷物として送ったりする場合の準備

1. データのバックアップを取ります。
2. PCカードやSDカードを取り出します。
3. Tablet PCを別売のドッキング ステーションから取り外します。
4. ヘッドフォンや外付けマルチベイなどの別売の外付けデバイスはすべて、電源を切って取り外します。Tablet PCをTablet PCキーボードから取り外す必要はありません。
5. Tablet PCの電源を切ります。
6. 1か月以上Tablet PCを外部電力に接続しない場合は、Tablet PCの電源を切り、バッテリー パックを取り外して、涼しく乾燥した場所に保管してください。
7. Tablet PCを荷物として送る場合は、ケースに入れ、購入時の梱包箱または同様の頑丈な箱にTablet PCと外付けデバイスを入れ、保護材を十分に詰めてから梱包し、「コワレモノー取り扱い注意」などのラベルを貼付します。

持ち運びの際の注意

持ち運びに関するチェックリスト

- データのバックアップ コピーの予備を1部作成して、持参してください。バックアップはTablet PCと別の場所に保管してください。
- 飛行機に乗る場合などは、Tablet PCを他の荷物といっしょに預けず、手荷物として持ち運んでください。
- オプティカル ドライブを使用できる場合は、Documentation Library CDを持参します。オプティカル ドライブを使用できない場合は、この章の「サポート情報」を印刷して持参します。

- Tablet PC、ハードドライブ、およびフロッピーディスクが磁気の影響を受けることがないように注意してください。
 - 手荷物をのせるベルト コンベア タイプの金属探知器はX線を使用しているので、Tablet PCやドライブ メディアが損傷することはありません。
 - 歩いてくぐり抜けるタイプおよび検査員が手に持って押し当てるタイプの金属探知器は磁気を使用しているので、Tablet PC、ハードドライブ、またはフロッピーディスクが損傷することがあります。
- 機内でTablet PCを使用する場合は、使用できるかどうかを航空会社にあらかじめ確認してください。航空会社によっては、機内でのコンピュータの使用が制限されることがあります。
- 使用する先で苛酷な環境が予想される場合は、「仕様」の「[Tablet PCの作業環境](#)」を参照してください。
- Tablet PCを持って国外へ旅行する場合は、次の情報を参照してください。
 - 内蔵モデムを使用する場合は、このガイドの「[第6章 内蔵モデム](#)」に記載されている、アダプタと地域設定に関する説明を参照してください。Documentation Library CDを持参しない場合は、同じ章の「[旅行先での接続に関する問題の解決](#)」を印刷して持参します。
 - 滞在する国の、コンピュータに関連する税関の規定を確認してください。
 - 滞在する国に適応した電源コードを、滞在する国のTablet PC販売店で購入してください。電源コードは、各国の規格に合ったものを使う必要があります。



警告：感電、火災、装置の損傷などを防ぐため、Tablet PCをAC電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバータは使用しないでください。

サポート情報

インターネットでのサポート情報の入手

インターネットにアクセスできる場合は、[ヘルプとサポート]を使用して、持ち運びに関するほとんどの問題を解決できます。

[ヘルプとサポート]には、HPのWebサイト (<http://www.hp.com/jp>) のさまざまなページへのリンクが含まれています。これらのページでは、以下のことを行うことができます。

- Tablet PCに付属のすべてのマニュアルと、仕様、ホワイトペーパー、および使用上の注意などのTablet PCに関する情報の入手
- HPのサポート担当者へのオンラインサービスの依頼
- Tablet PCの最新のドライバ、ユーティリティ、およびその他のソフトウェアのダウンロード

これらのリンクとその説明にアクセスするには、[スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択します。[ヘルプとサポート]メニューは、左側のウィンドウに表示されます。

ただし、言語によっては利用できないリンクやサイトがあります。

インターネット以外でのサポート情報の入手

サポートを必要としているときに、インターネットにアクセスできない場合は、次の方法で対応してください。

- トラブルの解決に役立つ情報を、以下のガイドで参照します。
 - このCDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』
 - Tablet PCに付属の『スタートアップ ガイド』の「トラブルの解決方法」
- 次の方法で、HPのサポート窓口にお問い合わせください。
 - [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン→[システム]アイコンの順に選択します。次に、[システムのプロパティ]ウィンドウの下部で、[サポート情報]ボタンを選択します。

この章には、Tablet PCを国外で使用する場合、国外へ持ち運ぶ場合、または苛酷な環境で使用する場合に役に立つ情報を記載します。

このTablet PCは、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

Tablet PCおよびTablet PCキーボードの本体寸法

高さ	2.1 cm
幅	21.0 cm
奥行き	27.1 cm

Tablet PCの作業環境

動作保証温度	
動作時	10～35℃
非動作時	-10～60℃
相対湿度（結露しないこと）	
動作時	10～90%
非動作時	5～90%
最大標高（非与圧）	
動作時	3,048 m
非動作時	9,144 m

Tablet PCの定格入力電源

Tablet PCはDC電力で動作します。DC電力はAC電源またはDC電源から供給できます。

入力電源	定格
動作電圧	10～120/220～240 Vrms
動作電流	1.7/0.85 A RMS
動作周波数範囲	50～60 Hz AC
DC電源使用時	最大18.5 V



この製品は、最低充電量240 Vrms以下の相対電圧によるノルウェーのIT電源システム用に設計されています。

モデムの仕様

要因	仕様	
動作保証温度		
動作時	10～40℃	
非動作時	-20～60℃	
相対湿度（結露しないこと）		
動作時	10～90%	
非動作時	5～90%	
インタフェース	通信コネクタ	RJ-11コネクタ
	ホスト コネクタ	ミニPCI Type III
電源	+3.3 V ±5%、+3.3 vaux ±5%	

環境に関する情報の参照先

この章に記載されている仕様には、苛酷な環境でTablet PCを使用する場合の情報が含まれています。

バッテリー パックの保管に関する情報については、「バッテリー パック」の「[バッテリー パックの保管](#)」を参照してください。

日光、紫外線、X線、または磁気がTablet PCに及ぼす影響については、「Tablet PCの手入れ、送付、持ち運び」の「[ハードウェアの保護](#)」を参照してください。

索引

A

ACアダプタ	
AC電源コネクタ	1-11
確認	1-21
接続	3-15
切断	3-1
ランプ	1-2
AC電源、切り替え	3-1
AC電源コネクタ	1-11
ATコマンド	6-9

C

Caps Lockランプ	1-22
CD、CD-RW	
「ドライブメディア」を参照	
CD-ROM、CD-RWドライブ	
「ドライブ」を参照	
[ctrl]+[alt]+[delete]コマンド	2-11

D

DCケーブル	1-11
DVD、CD-RW	
「ドライブメディア」を参照	
DVD、DVD/CD-RWドライブ	
「ドライブ」を参照	

E

[enter]コマンド	2-13
[esc]ボタン	
位置	1-6
手順	2-12
ESD（静電気の放電）	9-9

F

[F11/F12]キー	
[Network Service Boot]プロンプト への応答	7-6

手順	2-23
----	------

FDD（フロッピーディスク ドライブ）	
「ドライブ」を参照	
[Fn]、特殊機能	
Tablet PCキーボード	2-23
オンスクリーン キーボード	2-17
Tablet PCキーボード	2-21

H

HDD（ハードディスク ドライブ）	
「ハードドライブ、システム」を 参照	

L

LAN	
「内蔵無線LAN」、「ネットワーク」 を参照	
LAN接続ランプ	7-4

N

[No Dial Tone]エラー メッセージ	6-7
-------------------------	-----

O

Outlook	2-9
---------	-----

P

PBXコネクタ	6-2, 6-6
PCカード	
イジェクト ボタン	9-4
イネーブラとカードおよびソケット サービス	9-2
機能	9-1
挿入	9-3
停止	9-4
取り出し	9-4
マイクロドライブ	4-1

- PXE (Preboot eXecution Environment) サーバ 7-5
- Q**
- Q Menu
- [輝度]タブ 3-19
 - 説明 2-10
 - [外付けのみ]項目 8-1
 - [内蔵および外付け]項目 8-1
 - ボリューム コントロール 5-2
 - メニュー 1-6
- Q Menuボタン
- 位置 1-6
 - 手順 2-10
- R**
- RAM (ランダム アクセス メモリ) 9-8
- RJ-11電話コネクタ
- 接続 6-2
 - モデム ケーブル 1-20
- RJ-45ネットワーク コネクタ
- 接続 7-2
 - ネットワーク ケーブル 1-20
- RPL (Remote Program Load) サーバ 7-5
- S**
- SD (Secure Digital) カード
- 機能 9-5
 - 停止 9-7
 - 電力に関する注意 9-5, 9-7
 - ドライバ 9-5
- Secure Digitalカード
- 「SD (Secure Digital) カード」を参照
- 『Soft Modem AT Command Reference Manual』 6-9
- T**
- Tablet PCキーボード
- 「キーボード、Tablet PC」を参照
- Tablet PCキーボードの各部
- 前面 1-22
 - その他 1-27
 - 裏面 1-26
- Tablet PCに付属のCD 1-19
- Tablet PC入力パネル アプリケーション 2-17
- Tablet PC入力パネル起動ボタン
- 位置 1-3
 - 手順 2-8
- Tablet PCの各部
- 下側面 1-8
 - 前面 1-2
 - その他 1-19
 - 左側面 1-9, 1-10
 - 表面 1-10, 1-11
 - 右側面 1-4
 - 裏面 1-14
- Tablet PCのシャットダウン 2-11
- Tablet PCの送付 10-14
- Tablet PCの電源の切断 2-11
- Tablet PCの持ち運び
- 無線認定/認証ラベル 1-17
 - モデム認定/認証ラベル 1-17
- [tab]ボタン
- [Network Service Boot]プロンプト
- への応答 7-6
 - 位置 1-6
 - 手順 2-10
- Type I、II、IIIのPCカード 9-2
- U**
- USB
- コネクタ 1-11
 - 外付けマルチベイ コネクタ 1-11
 - デバイス、接続 8-2
 - ハブ 8-2
- W**
- Windowsアプリケーション キー 1-23
- Windowsのセキュリティ ボタン
- 位置 1-5
 - 手順 2-11
- Windowsロゴ キー 1-23
- X**
- X線、ハードウェアへの影響 10-15

あ

アタッチメント リリース スイッチ	
Tablet PC	1-14, 8-9
Tablet PCキーボード	1-26
アダプタ	
ACアダプタとコンセントの接続用 (日本国内専用)	1-21
AC電源コード用	
「ACアダプタ」を参照	
モデム用	
「モデム アダプタ」を参照	
アナログ電話回線	6-6
アプリケーション	
「ソフトウェア」を参照	
アプリケーション キー	1-23
アンテナ	1-7, 1-10
イジェクト ボタン	
PCカード	9-4
オプティカル ドライブ	4-6
フロッピーディスク ドライブ	4-8
位置調整	
キー	1-25
キー スロット	1-9
スロット、ドッキング	1-8
スロット、バッテリー ペイ	3-4
タブ、バッテリー パック	3-4
溝、ドッキング	1-24
イネーブラ、PCカード	9-2
ウイルス対策ソフトウェア	10-1
オーディオアウト コネクタ	5-6
オーディオ デバイス、外付け	
コネクタ	5-6
接続	8-1
オプティカル ディスク	
「ドライブ メディア」を参照	
オプティカル ドライブ	
「ドライブ」を参照	
オペレーティング システムのプロダ	
クト キー	1-17
温度	
過度の上昇	1-10
動作時	11-1

保管、バッテリー パック	3-20
--------------	------

か

カー アダプタ/チャージャ	
AC電源コネクタ	1-11
サポートされているタスク	3-8
接続	3-15
カードおよびソケット サービス、PC	
カード	9-2
回転ディスク	1-24
回転ボタン	
位置	1-3
設定	2-14
手順	2-9
各国仕様のモデム アダプタ	
Tablet PCに付属	1-21
使用するためのソフトウェアの構	
成	6-5
接続	6-4
必要な場合	6-2
環境の仕様	11-1
完全なローバッテリー状態	
確認	3-12
復帰	3-15
画面、手入れ	10-6
キー	
[F11/F12]	2-23
Windowsアプリケーション	1-23
Windowsロゴ	1-23
テンキー	2-20
ファンクション ([F1]、[F2]など)	1-23
キーボード、Tablet PC	
[F11/F12]キー	2-23
Tablet PCへのロック	8-7
位置調整キー	1-25
折りたたみ	8-6
回転	8-5
解放	8-7, 8-8
各部の確認	1-22
固定	8-6
コネクタ	1-25
送付	10-14

倒す	8-5	高度の仕様	11-1
手入れ	10-7	コード、電源	1-20
テンキー	2-20	「ケーブル」も参照	
取り付け	8-3	固定	
取り外し	8-7, 8-8	ネジ、バッテリー パック	3-6
入手	2-18	コネクタ	
開く	8-5, 8-7	「留め具」も参照	
フック	1-25	AC電源	1-11
ポインティング スティックの		PBX	6-6
キャップの交換	10-13	RJ-11電話	6-2
ポインティング デバイス	2-19	RJ-45ネットワーク	7-2
ポインティング デバイスの設定	2-20	USB	8-2
ラッチ	8-7	オーディオアウト	5-6
ロック解除	8-7	キーボード	1-9
キーボード、オンスクリーン	2-17	接続の手順	8-1
キーボード、外付けUSB		外付けマルチベイ	1-11
サポートされている	2-1	外付けモニタ	1-11
接続	8-2	電話	1-20
キャップ、ポインティング スティッ		ドッキング	1-14
クの交換	10-13	ドライブ	4-4
クイック チェック機能、バッテリー	3-11	ネットワーク	1-20
空港のセキュリティ装置	10-15	ヘッドセット	5-6
傾斜		マイク	5-6
スタンド	1-18	モデム	6-2
調整	1-25	コマンド、AT	6-9
ケース	10-4	コマンド コントロール	
Tablet PCに付属	10-3	位置	2-6
使用時	10-3	クイック リファレンス	2-7
デラックス	10-3	手順	2-8
取り付け	10-4	コンセント用アダプタ（日本国内専	
取り外し	10-5	用）	1-21
ケーブル		コントロール、コマンド	2-6
DC	1-11	コンパートメント	
セキュリティ	8-10	メモリ	1-16
ネットワーク	1-20, 7-2	コンパートメント、メモリ	9-10
モデム	1-20, 6-3	さ	
モデムとネットワーク	1-20	サーバ、ネットワーク	7-5
ケーブル ロック、セキュリティ	8-10	作業環境の仕様	11-1
コア、ノイズ抑制		サスペンド	
ネットワーク ケーブル	7-2	「スタンバイ」を参照	
モデム ケーブル	6-3	サポート	10-16
		紫外線、Tablet PCへの影響	10-2

-
- システムのロック 2-11
 システム ハードドライブ
 「ハードドライブ、システム」を
 参照
 湿度の仕様 11-1
 周辺機器
 「コネクタ」、「留め具」、特定の種
 類のデバイスも参照
 USB 8-2
 接続、切断 8-1
 仕様
 Tablet PC 11-1
 ネットワーク 7-1
 モデム 6-1, 11-1
 シリアル番号 1-17
 磁気、ハードウェアへの影響 10-15
 自動再生 4-9
 自動車用ケーブル
 AC電源コネクタ 1-11
 サポートされているタスク 3-9
 接続 3-15
 ジャーナルアプリケーション 2-9
 ジャーナル起動ボタン
 位置 1-3
 手順 2-9
 ジョグダイヤル
 位置 1-7
 手順 2-13
 スイッチ
 「ボタン」、「ラッチ」も参照
 アタッチメントリリース、Tablet
 PC 1-14
 アタッチメントリリース、キー
 ボード 1-26
 電源 1-4
 数字
 キー、オンスクリーン キーボード 2-17
 キー、テンキー 2-20
 スクリーンプロテクタ
 スロット、Tablet PC 1-9
 スロット、Tablet PCキーボード 1-26
 ドッキングステーションに付属 1-9
 ユニバーサルアタッチメントス
 ロット 1-9, 1-26
 スタイラス
 「ペン」を参照
 スタンド、傾斜と固定 1-18
 スタンバイ
 完全なローバッテリー状態での起動 3-12
 起動 3-15
 終了 3-15
 電源/スタンバイ ランプ 1-4
 メディアの再生中の防止 4-9
 スピーカ、外付け
 オーディオアウト コネクタ 5-6
 接続 5-7, 8-1
 スピーカ、内蔵 5-3
 スリープ
 「スタンバイ」を参照
 スロット
 PCカード 9-3
 SD (Secure Digital) カード 9-6
 位置調整キー 1-9
 スクリーンプロテクタ、Tablet PC 1-9
 スクリーンプロテクタ、キーボー
 ド 1-26
 セキュリティ ケーブル 8-10
 ドッキング位置調整 1-8
 バッテリー ベイ 3-4
 メモリ 9-8
 ユニバーサルアタッチメント、
 Tablet PC 1-9
 ユニバーサルアタッチメント、
 Tablet PCキーボード 1-26
 寸法、Tablet PC 11-1
 ズーム ビデオ 9-2
 静電気の放電 (ESD) 9-9
 セキュリティ
 ケーブルロック 8-10
 セキュリティ装置、ハードウェアへの
 影響 10-15
-

- セットアップ ユーティリティ
 Tablet PCのリセット 2-12
 アクセス 7-5
 ネットワーク設定 7-5
 節約、電力 3-19
 ソケット サービス、PCカード 9-2
 外付けデバイス
 「コネクタ」、「留め具」、特定の種類のデバイスも参照
 USB 8-2
 接続、切断 8-1
 外付けマルチベイ
 コネクタ 1-11
 サポートされるドライブ 4-1
 外付けマルチベイ コネクタ 1-11
 外付けモニタ コネクタ 1-11
 ソフトウェア
 ATコマンド 6-9
 Outlook 2-9
 Tablet PC入力パネル 2-17
 [Windowsセキュリティ]ウィンドウ 2-11
 自動再生 4-9
 ジャーナル 2-9
 セットアップ 2-2
 セットアップ ユーティリティ 2-12
 タスク マネージャ 2-11
 電源メーター 3-10
 バックアップ 10-1
 モデム 3-19, 6-1, 6-8
- た**
 縦置き
 回転ボタン 1-3
 縦向き
 定義 2-14
 縦向き表示、プライマリとセカンダリ 2-14
 縦向きビュー、プライマリとセカンダリ 2-14
 ダイアル、ジョグ
 位置 2-6
 説明 2-13
- ダイアル モード (パルスとトーン) 6-7
 チュートリアル
 Tablet PC入力パネル 2-8, 2-9
 ジャーナル 2-9
 調整
 バッテリー パック 3-16
 調整、傾斜 1-25
 通気孔 1-10
 テンキー 2-20
 ディスク、回転 1-24
 ディスク ドライブ、フロッピーディスク ドライブ
 「ドライブ」を参照
 ディスク、フロッピーディスク
 「ドライブ メディア」を参照
 ディスプレイ デバイスの画像、管理 8-1
 デジタル電話回線 6-6
 デバイス ドライバ
 PCカード 9-2
 SD (Secure Digital) 9-5
 USB 8-2
 更新 10-16
 外付けデバイス 8-1
 ネットワーク 7-1
 モデム 6-1
- 電源**
 「バッテリー電源」も参照
 外部電源とバッテリー電源の切り替え 3-1
 コード 1-20
 コネクタ、AC 1-11
 スイッチ 1-4
 節電 3-19
 定格入力 11-2
 電源/スタンバイ ランプ 1-4
 電源メーター 3-10
 電話回線
 アナログとデジタル 6-6
 モデムの接続 6-2
 電話コネクタ (RJ-11) 6-3
 接続

モデム ケーブル	1-20
トーン ダイアル モード	6-7
トラブルシューティング	
参照先	10-17
モデムに関するトラブル、旅行中	6-6

ドッキング	
位置調整スロット	1-8
位置調整溝	1-24
コネクタ	1-14
コネクタ パススルー	1-26
ラッチ用スロット	1-14

ドッキング ステーション	
オーディオアウト コネクタ	5-3
サポートされるドライブ	4-1
ドッキング位置調整スロット	1-8
ドッキング位置調整溝	1-24
ドッキング コネクタ	1-14

ドライバ	
「デバイス ドライバ」を参照	
ドライブ	
「ハードドライブ、システム」も参照	
USB	8-2
空港のセキュリティによる影響	4-4

サポートされる	4-1
システムへの追加	4-1
種類と用語	4-2
送付	4-4
取り扱い上の注意	4-3

ドライブ メディア	
CDまたはDVDの挿入	4-5
CDまたはDVDの取り出し（電源使用時）	4-6
CDまたはDVDの取り出し（電源切断時）	4-7
空港のセキュリティによる影響	4-4
再生	4-11
種類と用語	4-2
スタンバイとハイバネーションによる影響	4-9

取り扱い上の注意	4-10
内容の表示	4-9
フロッピーディスクの挿入	4-8
フロッピーディスクの取り出し	4-8

な

内蔵無線LAN	
アンテナ	1-7, 1-10
転送の最適化	1-7, 1-10
マニュアル	7-6
内蔵無線アクセス ランプ	1-2
日光、Tablet PCへの影響	10-2
ネットワーク	

LANランプ	7-4
[Network Service Boot]プロンプト	7-6
起動時のアクセス	7-5
接続中の内蔵モデムの使用	7-1
接続のオン/オフの切り替え	7-3
接続の仕様	7-1
付属のハードウェアとソフトウェア	7-1

ネットワーク ケーブル	
RJ-45ネットワーク コネクタ	1-11
接続	7-2
ノイズ抑制コア	7-2
付属	1-20
モデム ケーブル	1-20
ノイズ抑制コア	
ネットワーク ケーブル	7-2
モデム ケーブル	6-3

は

ハードドライブ、システム	
「ドライブ」も参照	
空き領域の表示	9-8
交換	10-8
固定ネジ	10-9
定義	4-2
ハイバネーション ファイルに必要	
な領域	9-8
ハードドライブ ベイ	
カバー	10-8

カバー固定ネジ	10-8	番号	
システム ハードドライブの交換	10-8	シリアル	1-17
ハイバネーション		プロダクト キー	1-17
確認	10-8	パルス ダイアル モード	6-7
完全なローバッテリー状態での起動		ファンクション キー ([F1]、[F2]など)	
	3-12	Tablet PCキーボードの[F12]へのアクセス	2-23
起動	3-15	アクセス、オンスクリーン キーボード	2-17
終了	3-15	標準機能	1-23
メディアの再生中の防止	4-9	フック、キーボード	1-25, 8-4
ハブ、USB	8-2	フリーズ、システム	2-11
バイオメトリック識別PCカード	9-1	ブリッジ バッテリー	3-14
バックアップ ソフトウェア	10-1	プロジェクト	
バッテリー電源		画像の表示	8-1
Tablet PCの実行	3-1	接続	8-1
切り替え	3-1	外付けモニタ コネクタ	1-11
節電	3-19	プロダクト キー	1-17
ローバッテリー状態	3-12, 3-13	ヘッドセット	
バッテリー パック		接続	5-7, 8-1
クイック チェック機能	3-11	ヘッドセット コネクタ	5-6
固定ネジ	3-6	ヘッドフォン	
処分	3-21	オーディオアウト コネクタ	5-6
充電	3-8	接続	5-7, 8-1
充電の監視	3-9	ペン	
装着	3-4	各部	1-1
タブ	3-4	ジャーナル アプリケーション	2-1, 2-7
調整	3-16	情報の入力	2-2
保管	3-1, 3-20	設定	2-5, 2-20
ボタンとランプ	3-11	取り付け	2-5
リサイクル	3-21	ヘルプとチュートリアル	2-1
リリース ラッチ	1-15	ペンで起動するボタン	2-6
バッテリー パックのリサイクル	3-21	補正	2-4
バッテリー、ブリッジ	3-14	ボタン	2-2
バッテリー ベイ		ペンの各部	1-1
Microsoft Certificate of Authenticity		補正	
ラベル、内側	1-17	ペン	2-4
位置調整スロット	3-4	ホルダ、ペン	2-5
バッテリー パック固定ネジの取り外し	3-6	ボード	
バッテリー パックの装着	3-4	ミニPCI	1-16, 7-6
バッテリー パックの取り外し	3-3	モデム	6-1
リリース ラッチ	1-15		
バッテリー ランプ	1-2		

- ボタン
「ジョグダイヤル」、「ラッチ」、
「スイッチ」も参照
[esc] 1-6, 2-12
PCカードの取り出し 9-4
Q Menu 1-6, 2-10
[tab] 1-6, 2-10
Tablet PC入力パネル起動 1-3, 2-8
Windowsのセキュリティ 1-5, 2-11
回転 1-3, 2-9
ジャーナル起動 1-3, 2-9
バッテリーのクイック チェック 3-11
ペン 2-2
ポインティング スティック 2-19
メディア イジェクト、フロッピー
ディスク ドライブ 4-8
メディア リリース、オブティカル
ドライブ 4-6
リセット 2-12
- ボリューム コントロール
音量の調節 5-1
節電 3-19
- ポインティング スティックのキャッ
プ
交換 10-13
付属のスペア 1-27
- ポインティング デバイス
Tablet PCキーボード 2-18
コマンド コントロール 2-6
設定 2-5, 2-20
セットアップ ユーティリティでの
使用 7-5
ペン 2-1
- ま**
マイク、外付け
接続 5-8, 8-1
マイク コネクタ 5-6
マイク、内蔵 5-4
マウス、外付け
USBコネクタ 8-2
サポートされている 2-1
設定 2-1
- 無線LAN、内蔵
アンテナ 1-10
マニュアル 7-6
アンテナ 1-7
転送の最適化 1-7
マニュアル 7-6
無線LANアクセス ランプ 1-2
メディア イジェクト ボタン 4-8
メディア、ドライブ
種類と用語 4-3
使用中のスタンバイとハイバネー
ションの防止 4-9
ソフトウェア 4-11
取り扱い上の注意 4-10
内容の表示 4-9
- メモリ
空きスロット 9-8
サポートされるモジュール 9-8
モジュール、着脱 9-9
容量の表示 9-8
- モード、ダイヤル (パルスとトーン)
6-7
- モジュール、メモリ 9-8
- モデム アダプタ
使用するためのソフトウェアの構
成 6-5
接続 6-4
必要な場合 6-2
付属 1-21
- モデム ケーブル
RJ-11電話コネクタ 1-11
接続 6-2
ネットワーク ケーブル 1-20
ノイズ抑制コア 6-3
付属 1-20
- モデム コマンド 6-9
- モデム、内蔵
国別情報の設定 6-5
仕様 6-1, 11-1, 11-2
ネットワークへの接続中の使用
7-1
ボード 6-1

-
- | | | | |
|------------------------|------|-----------------------|-----------|
| 旅行先での接続に関するトラブルシューティング | 6-6 | 製品識別 | 1-17 |
| モニタ、外付け | | 無線認定/認証 | 1-17 |
| 画像の表示 | 8-1 | モデム認定/認証 | 1-17 |
| 接続 | 8-1 | ランプ | |
| 外付けモニタ コネクタ | 1-11 | ACアダプタ | 1-2 |
| | | Caps Lock | 1-22 |
| | | LAN接続 | 7-4 |
| | | 電源/スタンバイ | 1-4 |
| | | バッテリー | 1-2 |
| | | バッテリーのクイック チェック | 3-11 |
| | | 無線LANアクセス | 1-2 |
| | | リセット (緊急停止) | 2-11 |
| | | 旅行先でのTablet PCの使用 | |
| | | カー アダプタ/チャージャ | 3-15 |
| | | 作業環境の仕様 | 11-1 |
| | | 自動車用ケーブル | 3-15 |
| | | バッテリー パックの温度に関する注意 | 3-20 |
| | | モデムの接続 | 6-2, 6-5 |
| | | リリース スイッチ、アタッチメント | |
| | | Tablet PC | 1-14, 8-9 |
| | | Tablet PCキーボード | 1-26 |
| | | リリース ラッチ、バッテリー パック | 3-3 |
| | | ローカル エリア ネットワーク | |
| | | 「ネットワーク」、「内蔵無線LAN」を参照 | |
| | | ローバッテリー状態 | |
| | | 解決 | 3-15 |
| | | 確認 | 3-12 |
| | | ロック、システム | 1-4 |
| | | ロック、セキュリティ ケーブル | 8-10 |
-
- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| や | |
| ユーティリティ | |
| 「ソフトウェア」を参照 | |
| ユニバーサル アタッチメント スロット | |
| ト | |
| Tablet PC | 1-9 |
| Tablet PCキーボード | 1-26 |
| 横置き | |
| 回転ボタン | 1-3 |
| 横向き | |
| 定義 | 2-14 |
| 横向き表示、プライマリとセカンダリ | 2-14 |
| ら | |
| ラッチ | |
| 「ボタン」、「スイッチ」も参照 | |
| キーボード | 8-7 |
| ドッキング用スロット | 1-14 |
| バッテリー パック リリース | 1-15, 3-3 |
| ラベル | |
| Microsoft Certificate of Authenticity | 1-17 |
| システム | 1-17 |